臺灣日日新報 夕刊
十一月十二日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 [illegible]
臺南支局 [illegible] 臺中支局 [illegible] 花蓮港支局 [illegible] 大阪支局 [illegible] 東京支局 [illegible]

背後に不逞排日團
潜在の事實暴露
上海の邦人商店襲撃事件
事態重大化せん

【上海十一日發同盟】水兵狙撃事件に次いで十一日夜も日比野洋行襲撃事件の起つたことはその背後に不逞排日團體の潜むことを暴露したもので、陸戰隊、總領事館當局共に事態を極めて重大視してゐる 襲撃された日比野洋行は[illegible]の五・三〇事件の發端となつた店で南京路目抜きの邦人[illegible]である、犯人の撒いたビラは上海抗日救國會と明瞭に署名しあり日本を帝國主義なりとし汪精衞氏を無恥の賣國奴と罵り打倒日本帝國主義、打倒賣國奴、對日宣戰、中國を救へ等のスローガンを掲げた排日團體である、襲撃の際には附近に數名の支那人、印度人巡査が居たが犯人を追かけんともせず、遂に全部を逃走せしめてしまつた、ウインドウその他の破壞に用ゐた煉瓦、サイダー瓶等は目下總領事館警察で唯一の證據品として化學的檢査を施してゐる

黨部、藍衣社の
上海附近撤去要求
陸軍側の重大決意

【上海十一日發聯合】陸軍では邦商襲撃事件を重大視し殊に同事件の背後に抗日救國會と署名してあるのが事實で今回の事件と抗日救國會との關係が明瞭となつた場合は新生事件の結果に鑑み大使館當局と打合せの上黨部、藍衣社、排日團體の上海附近からの撤去を要求するものと觀られる

排日氣運の濃厚
爭ふ餘地なし
上海陸軍武官室の談

【上海十一日發聯合】陸軍武官室は日比野洋行襲撃事件に關し支那側の反日運動のテロ化を指摘し左の如く語つた

今回の邦商襲撃事件の手動力が果して共產黨系統だか否かは未だ明瞭でないが何れにしても排日氣運濃厚な事は爭ふ餘地なく斯る事件が抗日救國會なる團體と密接な關係を持つてゐる團體に依つて行はれるとすれば[illegible]

一、今回の事件が排日團體の行爲に依るか又は日支國交を紛糾せしめんとする共產黨の所爲か嚴重調査の結果判明する

一、斯かる事件が頻發し一般的排日運動と認めらるる場合は排日取締、邦人居留民保護に就き有效適切なる措置をとる

撒布した
傳單の內容

【上海十一日發同盟】日比野洋行襲撃に際し排日テロ團が撒布した傳單は左の如きものである

親愛なる同胞よ、中國民族の危機は最早生死存亡の關頭に到達した、貪慾飽く無き日本帝國主義は間斷なく我が土地を強占し財[illegible]を掠奪し文化を摧殘しつつあり、之は汪精衞一派の無智なる賣國奴の汗顔的な無條件降服に依るものだ、現在既に河北は日本の手中に陷し中支、南支も亦既に虎視眈々たる日本の勢力下に置かれんとして居る、吾々はこれ以上容認し得ざる點に到達した、若し民族の生存を欲するならば吾人は唯最後の勇氣を振ひ起し日本に對し最後的奮鬪を爲さざる可からず、亡國の生活を欲せぬ者、熱血と良心ある同胞は須く奮起し抗日の旗幟の下に集合せよ、吾人は聲高く叫ばん『打倒日本帝國主義の賊』と『[illegible]對日宣戰して中國を救へ』と

邦人商店保護
工部局に要求

【上海十一日發同盟】反日テロ事件の突發に鑑み十一日夜總領事館當局首腦部は對策協議の結果支那側當局に全般的且つ嚴重なる排日取締要求をなすに決定したが午後十時工部局に對しては直ちに邦人商店等の嚴重なる警戒保護を要求した

海軍當局も
極度に憤慨

【東京十二日發聯合】水兵射殺事件に引續き反日テロ團が十一日夜又邦人商店を襲撃するに至つたので我が海軍では情報を待ち外務省と打合せ嚴重たる態度に出づる他なしとの決意を固め情報を待つてゐるがこの暴行には極度に憤慨してゐるから支那側にして反省なくば事態は重大化するであらう [illegible]事件の成行如何は日支關係の將來に重大關係ありと云はなければなるまい

出先外務當局
も緊急會議

【上海十一日發同盟】大使館側に於ては日比野洋行襲撃事件勃發に鑑み[illegible]總領事館の[illegible]左の如く[illegible]を決定した

北四川路方面
に警備兵增員

【上海十一日發同盟】日比野洋行襲撃事件勃發に我が陸戰隊は事態を重大視し直ちに隊員の非常召集を行ひ午後十時より北四川路方面一帶の邦人居留區域に對し特別警戒の警備兵を增員し警備員は總て實彈、着劍武裝で人氣の絶えた路上を巡邏嚴重警備に當つてゐる

日比野洋行
店員語る

【上海十一日發聯合】反日テロ團の襲撃をうけた日比野洋行は上海一の繁華な南京路八四六〇號で[illegible]輸出入及び建築材料を手廣く營んでゐるものであるが、テロ團の襲撃事件につき店員は語る

午後七時頃です、丁度店が[illegible]の色にあるので四方八方から計畫的に集まつた二、三十名の支那人が口々に打倒帝國主義と叫びながら押寄せ、飾窓を目がけ煉瓦石を投げつけ多數の宣傳ビラを撒いて逃走した、傳單には上海抗日救國會とあつた

被害は窓硝子のみで幸ひ怪我したものはなかつた 同犯人については工部局及び總領事館から出張取調べ中である

河北省政府が制定
暴利取締令を
近く經濟獨立宣言か

【北平十一日發聯合】河北省政府は銀國有令布告以來進行の物價騰貴に鑑み暴利取締令を制定、之が嚴重取締を爲す事に決定した、但し國民政府の不換紙幣は漸次一般國民の信用を失ふ形勢なので省政府としては斷乎銀國有令の撤廢を要求するか乃至は同令の施行を拒否する外策はないと觀られる、省政府はこの事情に鑑み近く中央と絶交北支の經濟的獨立を宣言するのではないかと觀られる

北平の中國、交通
兩行も手持銀保管

【北平十一日發同盟】北平銀行公會は十一日緊急會議の結果南京政府に現銀保管の許可方を申請したが政府が之を許可すると否とに拘らず北平各銀行は自らの手持銀を保管して中央に移送せずと意見一致したがこの方針に中國、交通兩銀行代表が地元銀行と一致強硬態度に出たのは注目されてゐる

五全大會準備
中央常務會議

【南京十一日發同盟】中國國民黨第五次全國代表大會は愈々十二日より開會されるが十一日の臨時中央常務會議はその準備に關し打合せの結果左の如く決定した

一、代表資格審査委員會を組織し陳立夫、馬超俊以下五名を任命す

一、提案起草委員會を組織し葉楚傖、戴天仇以下九名委員を任命す

一、大會秘書長に葉楚傖を任命す

一、主席團として蔣介石、汪精衞、于右任、孫科、居正、林森、[illegible]、馮玉祥、閻錫山等十九名を選び大會豫備會議で之を推薦する

一、十二日午前十時全員中山陵に參拜し孫文誕辰記念式を行ひ終つて中央黨部大禮堂で林森主席の下に開會式を舉行す

一、十三日午前九時大會豫備會議を開き于右任主席の下に主席團を公選し議事日程を作成する

明年度豫算額は
二十二億千七百萬圓
豫算省議て查定原案を可決
新規要求は五億六千萬圓に半減

【東京十一日發】大藏省は十一日の豫算省議において主計局查定原案を附議した結果馬場藏相以下異議なく右原案を可決したが、之に依ると新規要求總額十一億二千萬圓を五億六千萬圓に半減したに拘らず明年度豫算總額は二十二億千七百萬圓となり、之を本年度當初の本豫算總額二十一億九千三百萬圓に比し既に二千四百萬圓の增加を示すに至つた、但し公債發行額に於ては明年度も公債漸減方針を堅持し明年度公債發行總額[illegible]八千三百萬圓だけを本年度の本豫算における公債發行額より減額した結果六億六千七百萬圓の公債發行豫定額に止めることを決定した

一、歲計 二二一七〇〇〇〇〇

[illegible]

タッタ一月で
懸案二つ解決
ム伊首相の激勵演説

【ローマ十一日發同盟】十一日はイタリー皇帝エムマニユエル陛下第六十七回の御誕辰に相當するのでムツソリニ伊首相は特に[illegible]ヴエネチア宮の露臺に現はれ後自ら馬に跨がつてイタリー陸軍の精鋭二萬五千を閲兵した後群衆の要求に應じて

イタリー軍隊は上將校から下一兵卒に至るまで烈々たる愛國の至情に燃えてゐる彼等は世界中何處の土地たるを問はず祖國イタリー權益守護の固き決意を有するものである

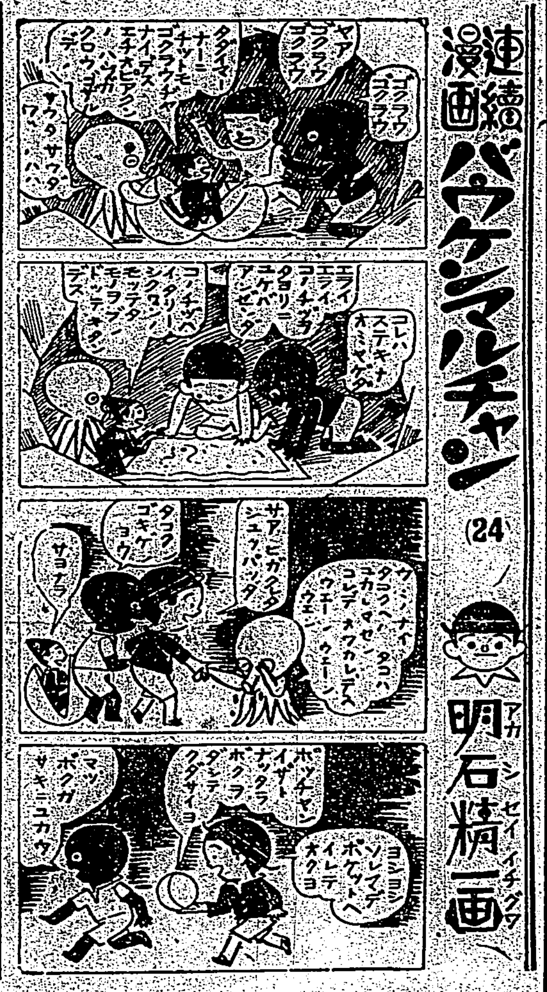
と氏一流の激勵的演説を爲し群衆の萬雷の喝采を受けたムツソリニ首相は語を次ぎ

僅か一ヶ月間に我がイタリー軍は多年の懸案二個を見事に解決した

と結んだが右はアドワ、マカレ二要地の占領に言及したものであることは明かである

新竹州の豫算
編成

【新竹電話】[illegible]


連續漫畫 パウケンマルチャン (24)
明石精一畫
ヤア ゴクラウ ゴクラウ
ゴクラウ ゴクラウ
タダイマー ナーニ チットモ ゴクラウヂャナイデス
サウタ サウタ ワハハ
コレハ ステキナ オミヤゲダ
サヨナラ
ポクチャン イザトナッタラ ボクラ ダシテ クダサイヨ
ヨシヨシ ソレマデ ポケットヘ イレテ オクヨ
マツ ボクガ サキニ ユカウ

來月の陸軍異動
小範圍に止む
兩軍司令官の轉補も
明春まで待機す

【東京十一日發】川島陸相は十一日[illegible]渡邊教育總監と[illegible]協議した結果十二月の定期異動で[illegible]異動及び之に伴ふ杉山參謀次長の[illegible]轉補は三月の異動迄延期する事になり十二月の異動範圍は小規模に止める事になつた、師團長級の進級は行はぬ事に決定した

米收穫豫想
第二回第二次發表

【東京十一日發】農林省第二次發表の第二回米收穫豫想北海道外十五府縣の分は二千二百二十萬九千八百十石にして前五ヶ年平均收穫高に比すれば百四十七萬六千百九十六石の減少、第一回豫想に比し九十九萬六千二百十石の減少である（單位石）

府縣	收穫高	前五ヶ年平均收穫高に比し
北海道	[illegible]	[illegible]
岩手	[illegible]	[illegible]
秋田	[illegible]	[illegible]
栃木	[illegible]	[illegible]
群馬	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]
新潟	[illegible]	[illegible]
福井	[illegible]	[illegible]
山梨	[illegible]	[illegible]
長野	[illegible]	[illegible]
岐阜	[illegible]	[illegible]
靜岡	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]
和歌山	[illegible]	[illegible]
岡山	[illegible]	[illegible]
熊本	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前回發表の分	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

殘存米
十一月一日現在
北海道外廿二地方分

【東京十一日發】農林省第二次發表十一月一日現在米穀現在高北海道外二十一地方分左の如し（單位石、增なきは皆減）

府縣	十一月一日現在	前年同期比
北海道	[illegible]	[illegible]
岩手	[illegible]	[illegible]
宮城	[illegible]	[illegible]
茨城	[illegible]	[illegible]
栃木	[illegible]	[illegible]
群馬	[illegible]	[illegible]
千葉	[illegible]	[illegible]
山梨	[illegible]	[illegible]
長野	[illegible]	[illegible]
岐阜	[illegible]	[illegible]
滋賀	[illegible]	[illegible]
京都	[illegible]	[illegible]
兵庫	[illegible]	[illegible]
奈良	[illegible]	[illegible]
和歌山	[illegible]	[illegible]
鳥取	[illegible]	[illegible]
島根	[illegible]	[illegible]
岡山	[illegible]	[illegible]
廣島	[illegible]	[illegible]
佐賀	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

小山谷藏氏も
國同を脱黨

【東京十一日發】國民同盟の小山谷藏氏は十一日午後二時黨本部に安達總裁を訪ひ脱黨の決意を述べ脱黨屆けを提出した、脱黨問題を繞つて同黨が動搖を續けてゐる折柄注目されてゐる

交涉團體の資格
國同失はん
脱黨者續出の形勢

【東京十一日發】國民同盟は小山谷氏の脱黨で廿五名となり辛うじて交涉團體の資格を維持してゐるが、野田文一郎氏も十二日選擧區より歸京、安達總裁と會ふ事になつてゐるがこの結果に依つて脱黨する事となるべく更に野田氏の同志たる山道襄一、岸衛氏等も近く脱黨するのではないかと觀られ愈々交涉團體の資格を當然失ふ事となり、右諸氏等の外にも脱黨者あるやに傳へられ國民同盟は今や重大危機に迫られて居る

その日その日

○皇太后陛下、[illegible]れぬ民草の上にも有難い御仁慈、皇室の御恩義益々廣大

○國民政府の下、反日テロ團の跳梁は當然といふのが現實の情勢、日支關係の前途まことに明暗の間を行く

○北支と中央との財政分離は大勢の趣くところ、[illegible]方が支那の爲めになるかも知れぬ

○[illegible]

○好い傾向、この調子は後々までも持ち續けること

○文字通りの處女選擧、この一票を誰に許すか、正に有權者諸さんの貞操の問題

○市部選擧戰は早くも全部定員を超過したが郡部は未だ々、考へさせられる現象ではある

○ドンタク來で市内がドンジャン[illegible]

○[illegible]

人事

▲鈴木三千代氏（味の素本舗取締役大阪支店長）十三日朝中南部へ、十八日朝臨北同日離臺

▲山本貞二郎氏（大日本麥酒常務取締役）▲毛見信治氏（同臺北出張所長）十二日新竹、臺中に赴き同日歸北、十四日内地へ

▲勝又奬氏（國稅課長）十二日新[illegible]へ

▲梅澤次郎氏（[illegible]）十二日南部より來北（[illegible]）十六日内地へ

▲岩永仁雄氏（大阪每日大政部長）▲鮎川元三氏（大連醫院、醫博）十一日夜行にて南部へ、十五日歸北の筈

▲藤平名紀臣氏（那覇）醫學大會に出席の爲十一日來臺（日の丸館）

▲平野愛造氏（東京内田商事專務）十二日内地へ

▲堺市商工會議所視察團十五名十二日夜行にて南部へ

▲東京ツーリスト本部視察團十二名十三日南部へ

無絃琴

☆この間、上海[illegible]西澤氏、例の鳳梨合同の常任監査役として[illegible]合同につき中南部で奔走してゐるが、最近の上海を見て感歎して曰く『上海へ行くと、寫眞機その他の外國品で良いものが安く手に入る樣に誰も考へてゐるが、今日では上海などにかつても良くて安いのは日本品と相場が決つて了ひました▲上海の三井支店の人々なども、今日まで上海で掘出しものをしようと色々な旅行者から賴まれるさうだが、そんな外國品は今日上海には無いと斷つてゐるとのことです▲それから一寸驚いたのは上海の市政府が吳淞に近く壯大な市區計畫をやり、野つ原の眞中に大きな市廳舎を作り之を中心に放射狀のコンクリート道路を作り「新上海」建設に着手してゐることです▲尤も現在の上海は外國の租界が多く支那町は狹いので新天地を得て大上海市街を作らねばならぬ譯だらうが、大陸式に相當大きな計畫の樣に見て來ました』と時に取つての上海物語一くさり。

結婚機構 (12)

細田源吉作
大橋月皎畫

姉と妹（三）

その翌日の午過ぎに、銀座デパートの賣場にゐた鏡子のところへ瀧川から電話がかかつて來て。

「わかりましたよ!、芝の田村町の小さいアパートですよ!、かへりに早く寄つてみて下さい……」

といふことだつた。櫻花アパートの大號、大里深子の名札の出た一室だつたさうで

「そこからの電話だね」

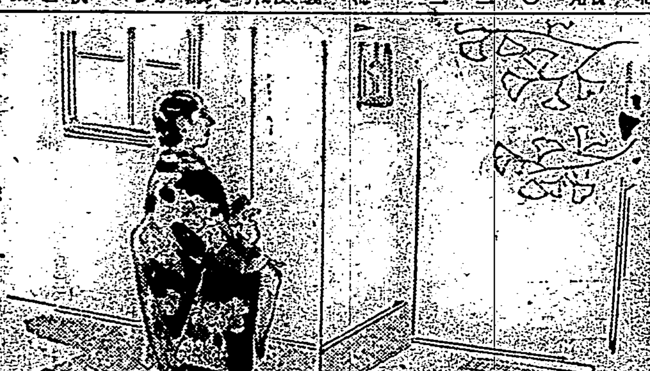
さういつて傍から呼びかけたのは櫻井と同車したところを折わるく見つけた風紀係の男だつた。

「……妹がすこし身體をわるくしてるもんですから!、今のはお醫者さんですわ!」

「つひ、自分でも鏡子はあまりに出鱈目だと思ふほどすらくと嘘がいへた。

ところか、風紀係は案外あつさりと離れて行つた。

その夕方の歸りに、鏡子はただ



妹に逢へるうれしさで一杯だつたが、芝區田村町の櫻花アパートを探すには一寸手間どれた。日あたりよくない裏通りの奧で、ペンキ塗りの立看板の上の方には、空室あり——の貼り紙があつた。

鏡子は何かなし佗しい心持がした。左側の帳場で大里といふ女の人を訊くと。

「もう勤めに出てゐませんよ……」

「…その大里さんとこに來てる女の子がゐませんでせうか」

「さあ……そんなら部屋へ行つてみなさい。留守なら扉が閉つてるんで……」

これでも鏡子はいそくと教へられた二階へ薄暗い階段を上つて行つたが。

六號室——大里深子。

その名札がすぐ目についた。二つ三つ、つづけて彼女は扉をノックしてみた。

内側で、なにか氣勢がしたやうだつたが、しばらく手間どれるので、鏡子はすこし強めにもう一度ノックしてみた。すると、[illegible]ら、たしかに新子の黒い眼がのぞいた。鏡子は、透かさずにこつちから扉を押しながら。

「あたしよ!あけてよ……まあ、よく來てくれたのね!、ちよつとあけてよ!」

向うでは、新子が隱れようとするのか、扉をおさへてしまつたのだ。

「新ちやん!、怒りやしないんだから」

と、鏡子はたうとう部屋の内へ入つた。

見ると、妹のだらしなさ!たぶん、ここの深子さんて女の普段着でも借り着したらしく、襟許もはだけたままだつた。

「なんだつて、探し出したの?」

のつけから、さう新子が姉を詰りかかつた。

「新ちやん!、姉さんの心持も考へてくれない?ほんとに、一日一晩、新ちやんのこと考へて、心配で、心配で生命が縮んぢやつたぢやないの!新ちやんの心が濟むやうにしてあげたいんだから、もう逃げるの、隱れるのつてことよしてね!」

鏡子は、この六疊の窓寄りに坐つた。部屋に似合はないやうな、木製のベッドには、今迄新子が寢そべつてゐたらしく、講談雜誌が二三冊、放り出してあつて、ろくに掃除さへしてないやうな、汚らしさ!

新子が、默つてベッドに腰をかけてゐるので。

「あら、そんな着物ぬいで、寢巻へたら?」

「知らないわ!、姉さんはひどい人なのね!」

と、新子がいきなりベッドに引つくりかへつて、喚くやうに

「僕ちやんを大阪へ追ひたてたの姉さんでしよ?、自分だけ、姉さんは戀愛して滿足なんでしよ?」

「まあどこまで新ちやんは邪推よかくなつてるの?あたしが、どうしてそんなことする必要があつて?」

[illegible] みんな、夢幻だわ…」

ここで、泣きたくなつた鏡子も、[illegible]自分に妹の心を救はうと[illegible]出した。

婦人良藥
產前產後の養生に!
喜谷實母散
『血の道』の循環を良くしませう
この一杯が貴女の護り!
喜谷實母散の常用で…冬が來たとて冷えも知らず風邪もひかぬこのうれしさ
こんな時にはぜひ
足腰が冷え込む時
つかれで頭の重つた時
月經不順で惱む時
いやなこしけの下りる時
子宮病で多年惱む時
流產早產の氣配ある時
氣分が惡く眩暈のする時
ヒステリーでこまる時
惡阻や頭痛の時
【定價】[illegible]
東京・京橋 本舗 [illegible]

鳴り響く休戰ラツパ
今曉、陸軍大演習終る

【都城十二日發】去る九月以來大元帥陛下御統裁の下に臨・阿・日の三州をカーキ色の軍國色に塗り潰した陸軍特別大演習は連日猛烈な遭遇戰を繰返しつつ愈々十二日拂曉日向平野霧島山麓に於いて敢行された兩軍最後の壯烈な一大決戰を以て芽出度く終了を告げた　この日大元帥陛下には午前八時大本營を御出門、八時五分都城驛を御發、八時廿分山之口驛御着、御愛馬「白雪」に召され野外乘馬遊ばされ八時四十分春日井野外統監部に御着、閑院參謀總長宮殿下並に統監部幕僚より十二日拂曉までの兩軍の戰況につき御說明を聽召され朝霧に包まれた眼下の日向平野に展開された兩軍決戰の狀況を雙眼鏡を御手に御熱心に御統監遊ばされた、斯くて午前十時三十分休戰ラツパが全線に響き渡る、陛下にはそれより約八キロに亙る最後の戰線を御巡視遊ばされた後十時五十八分山之口驛御發十一時十三分都城驛着御同十七分龍顏[illegible]麗はしく大本營に還御遊ばされた

殘月の光を浴びつつ
壯烈な空中戰鬪
彰化市東方で兩軍の斥候
曉明に銃火を交ふ

【彰化電話】中天に懸かる秋の月明に冴えた曉の空は暗青色から放されて清々しい十二日午前五時、[illegible]秋季演習第三日支隊對抗に入る彰化八卦山附近南北兩軍支隊の遭遇戰は今や戰機全く熟して刻々と迫りつつある、桑名北軍支隊長は諜報によつて嘉義附近の敵は鐵道輸送によつて南進を開始せる事を知るや青木南軍支隊長又湖口附近の敵が鐵道輸送によつて兵力を急速に移動南下せるものの如きを知つて

八卦山 にて決戰の決意を固めたものの樣である、之より先既に桑名北軍支隊は湖口に於て西國縱の線を目擊すべく兵力を先づ彰化附近に集結し逐次集散敵各個擊破の後前進の態勢を固め桑名支隊長自ら陣頭に起ち、軍旗を奉じ騎兵第二大隊、獨立山砲兵中隊、步兵砲隊、工兵大隊、自

騎軍班、通信班等を以て編成せる有力なる先遣部隊を率ゐて十二日午前二時湖口驛發・三十輛編成の第二列車で急速移動を開始、同六時過分驛に到着、南軍青木支隊は敵軍主力が湖口附近集結中の諜報を得て

敵主力 の進出に先立ち大肚溪右岸地區を占據、爾後の策戰を有利に導く爲め青木支隊長自ら指揮第一大隊、山砲兵中隊、野砲兵中隊、作業班、自動車班、通信班を以て編成せる優勢なる先遣部隊を率ゐ、十二日午前二時四十分員林驛發鐵道輸送によつて同六時花壇に兵力を集結、又北軍支隊所屬戰鬪機中隊は午前六時より七時まで大肚、自日、和美を圍む地區の警戒を確保し、支隊の行動を掩護し一部を以て敵軍の北上狀況を搜索する

命を受 け七時以後は適[illegible]

宜蘭[illegible]部隊及び砲兵に對し對地攻擊を爲すべき任務を受け、南軍支隊所屬戰鬪機中隊は大肚溪右岸地區海岸線の敵の狀況特に其の下車地點及び其の時刻を偵察し、更に大甲溪以南の海岸線の警戒、大肚溪に於ける敵軍の渡河を妨害すべき任務を受けて各々根據地を離陸空に天然の要害八卦山一帶の戰雲の幕は切つて落された、午前六時戰鬪機隊に掩護されて桑名支隊先遣部隊の追分驛に下車するや南軍偵察機一機既に彰化北方大肚橋附近に現はれ北軍、

戰鬪機 は之を追うて壯烈なる空中戰鬪が先づ明け切らぬ殘月を仰ぐ空に展開された、之より先に花壇驛附近で偵察中であつた北軍戰鬪機は花壇驛に下車せる南軍青木支隊先遣部隊を空中から掃射、果敢なる對地攻擊を行つた南軍偵察機もさる者、北軍戰鬪機隊の網を破つて大肚溪上空に偵察を敢行、兩軍とも相當の擬戰を交へたものの如くである、斯くて桑名支隊先遣部隊は追分驛から

大肚橋 を渡つて縱貫道路を南進、青木支隊は花壇驛から同じく縱貫道路を北上して早くも午前六時四十分兩先遣部隊の斥候は彰化市東方地區にて銃火を交ふるに至つた（挿畫特派員）

ドンタク團の市內行進（寫眞上は本社前の一行、下は久世團長）

ドンタク氣分で
全市を沸かす
待望の市內行進に
記錄やぶりの人出

けふは臺北全市待望の博多ドンタクの市內行進だといふので、榮町、京町、表町等の目拔きの場所に晴れ着した市民の群は朝から詰めかけて以來のレコード破り、一行百十餘名は九時半鐵道ホテル集合十時から久世福岡市長を始めとして前日通りの奇異な身拵へで行進を

開始 する、先頭に[illegible]屋臺、それに續いて博多藝の舞鈴二選、肉き遷などを連れ出發と同時に早くも「十匁目の鐵砲玉、玉屋が可愛いスッポン〳〵」とドンタク一流の囃子――威勢よく繰出した先づ美人座前を右折して本町へ、それから榮町へ出て京町へ、巴會館前を經て第一會場に入り鄉務局で一服したが、その間沿道の各商店や市內各カフエー、料亭派遣の

美妓 連に引張り凧で道草を喰ふこと甚しく、交通整理も何のその　博多藝者と素人娘人のヘシヤギ方つたらそれこそ數藝の絕頂に達せんばかりの有樣に、市民も亦之に呼應するといつた風で此の日ばかりは臺北の城內もドンタク氣分に沸き返つた、專賣局に少憩後京町から[illegible]前へそれより本社前に於て暫しドンタク踊を披露け、總督府下の門より第一會場に入り、福岡特設館前で晝食、更に第三會場內を練つて小南門を出で、三線道路を軍司令部に向ひ

萬歲 を三唱して、總督府前へ、此處でも萬歲三唱、最後に壽司門から第二會場に入り、午後二時から勢ひに乘じて音樂堂に於けるドンタク踊を開演、終始一貫して臺北市民の耳目を聳動し續けた

內臺人十九名を
推薦するに決定
十一日夜市政クラブが

臺北市政倶樂部では十一日午後九時から夜半近くまで鐵道ホテルに於て市議候補者の推薦方につき銓衡委員會を開いたこと既報の如くだが、結局本島人側より七名、內地人側より十二名の推薦を決定し十二時近く散會した由

本島人側推薦者

蔡式穀、陳逢松、劉明朝、陳金木、李朝北、楊海盤、劉天祿の七氏

內地人側推薦者

岩田此一、堀田鶴塡、安田勝次郎、飯田精、谷口巖、鈴木重固、谷山愛太郎、瀨戶山貞三、松田堅善、鈴木讓三郎、西川純、北村要吉の十二氏

推薦する迄

臺北市政倶樂部は別項の如く臺北市の市議候補として內臺人十九名を推薦することに決したが、右の推薦を決する迄の裏面を窺くに人物、信望並に相互關係等について顧慮となく協議を遂げた上十一日夜半過に一氣呵成に十九名の推薦を決定したもので、推薦に洩れてゐる向に就ては種々詮議し[illegible]あるが、推薦を[illegible]したり[illegible]出來[illegible]推薦に[illegible]るとの[illegible]更に角評を蒙したと委員達は言つてゐる、更に十八名の市議定員に對し十九名を推薦するに至つたのは、一見不思議の樣であるが、有權者は一人一票の行使しか出來ぬので、如何なる人物を選擇するにしても一人しか選擇できず[illegible]可能である[illegible]自由意思に任せ[illegible]

△松山庄　石[illegible]（菓子業自立）△北投庄　陳玉欽（貸地業自立）△[illegible]庄　林[illegible]（貸地業自立）張[illegible]（代書人自立）△宜蘭街　推原國知（水利組合理事推薦）陳金波（醫師推薦）林[illegible]（貸地業推薦）△[illegible]庄　林九助（雜貨商推薦）△新莊街　林[illegible]九（代書人自立）蔡培沅（[illegible]業自立）△蘇澳庄　新[illegible]（雜貨商推薦）劉傳旺（會社員推薦）盧[illegible]（會社員推薦）王阿[illegible]（信用組合書記推薦）△羅東街　[illegible]（貸地業推薦）野中留吉（料理屋推薦）鈴木進一（會社員推薦）劉[illegible]（信用組合理事推薦）陳成[illegible]（醫師推薦）陳呈[illegible]（醫師推薦）邱坤土（會社員推薦）

△北投庄　池田勇（料理屋自立）△石碇庄　許進水（茶園推薦）張見秋（農業推薦）△內湖庄　曾[illegible]流（雜貨商自立）

△士林街　金[illegible]清太郎（料理屋支配人推薦）△鶯歌庄　余海[illegible]（米穀肥料商自立）

臺北州下[illegible]立候補者

[illegible]

快速の大每機
マニラへ向ふ
臺北を出發

[illegible]

あすの天氣

[illegible]

必勝を期し
滿洲團來る
外地對抗競技を目指し

【基隆電話】大連汽船大連航路山西丸は豫定より稍遲れ十二日午前八時半基隆に入港した、船客七十名、豆粕其の他の雜貨四千五百噸で兩船の盛況、同船で臺博を彩る臺灣、朝鮮、滿洲の三外地對抗陸上競技大會に出場の全滿洲軍一行十九名がやつて來たが、マネーヂヤー小數賀源一郎氏は一同を代表して語る

滿洲はもう零下一度にも達し氷が張つてスケートが出來る有樣で、練習の上から云ふと他地に較べ非常に不利であつたがこちらに來る一ケ月前から猛練習を續けてゐたので今度は絕對優勝の確信を持つて來た、滿洲からは明治神宮に代表十名を送つたがその內張君は先にこちらに廻つて來た、明治神宮には私達は第二陣ではあるが選手は全部一流を網羅して臺灣の選手では高野君が昨年日米對抗試合で大連に來たので知つてゐる外加藤、柏木君等も名前は知つてゐるが之等有名な選手を目標にしてゐるのだ、我々は單に競技をやるだけでなくスポーツを通じて新興滿洲國の文化使命の幾分でも果したいと云ふ氣持を持つて來た譯だ、貴紙を通して何卒臺灣の諸君に宜敷くお傳へ願ひたい

尙同船では滿洲醫大教授久保久雄氏も來臺した

全島社會事業大會
答申案は委員會に附託

臺博を機とし第八回全島社會事業大會は特に臺北市にその開催地を變更して十二日午前九時から公會堂で內地側出席者原中央社會事業協會總務外十一名を加へ全島から參集せる社會事業關係者深川社會事業協會長、王野、雲和三郡の各協會役員外五百二十七名、來賓には中川總督、平塚長官、石垣警務局長、增原臺北州知事、野口知事、松岡市尹、松木、小松その他官民の諸氏が列席して盛大に開催された、國歌齊唱、勅語奉讀、物故社會事業關係者默禱、深川協會長の挨拶、社會事業功勞者

臺北市方面委員　谷口巖

基隆市方面委員　林双輝

新竹市方面委員　淸水謙次郎

臺南市方面委員　許淸江

四氏の表彰を行ひ、次いで總督告辭、內務大臣（石垣警務局長代讀）、平塚總務長官、野口臺北州知事、松岡臺北市尹、[illegible]中央社會事業協會長（原同協會總務代讀）松木協贊會長各氏祝辭、祝電披露ありて協議會に移つた、深川協會長議長となり先づ嘉義市で開催せる第七回全島社會事業大會決議事項を當局に陳情せる次第報告ありて協會提出の諮問事項始政四十周年に際し本島における社會的疾患中緊急改善を要する事項を諮ふの答申に移り、阿片及迷信打破、國語常用の普及その他兒童保護等全般的答申後動議ありて委員會附託となり、午後委員會にて答申案を決定第二日は委員會で決定せる答申案の發表ありてこれが審議後各州提出の協議事項の協議を行ふ豫定である

二詐欺漢送局

既報[illegible]事件を種に數萬圓の詐欺行爲をなし臺北州刑事課の手で取調べ中の吉原、小林は一先づ取調べを完了し十二日一件書類と共に送局された

廿一箇の
合鍵所持
追跡の上怪漢を逮捕

十一日午後四時頃臺北市昭和町某氏方に侵入して物品を盜み出さんとした怪漢を昭和町[illegible]巡査が發見逮捕せんとしたが、頑強に反抗して逃亡せんとしたのを追跡して漸く逮捕したが、同人は新富町一ノ一九六番地前科二犯劉慶波（[illegible]）で本年五月以來昭和町東門町川端町錦町大正町一帶を荒し廻り逮捕された時懷中に合鍵二十一箇を所持して居り貴金屬、洋服等專門に盜んでは入質して居たもので被害十數件に上つて居るが餘罪多數ある見込である

あす第四回の
興深き寶探
一等賞品は蓄音機

臺灣博覽會協贊會餘興部催し物係では十三日午前九時より同日正午までの間にて當日の入場者の爲めに協贊會第二會場に於て左の要領により第四回の寶探しを催す

一、場所　建物外の空地、地上より六尺以下の所に隱匿す

一、寶券　白ボール製縱八分橫五分表に等級別、裏に係員印を押し同は後で包み賣印を押す

一、賞品引換　音樂堂にて同日午前十時より同正午迄

一、賞品　一等一點蓄音機、二等二點[illegible]、三等行李以下十四點五等以下六等まで三百三十二點

（總數三百五十點）

あす色物諸藝
大會夜も開催

臺博演藝館最後の催し吉本一行の色物諸藝大會は非常な好評を博し每日大入滿員を呈しゐるが、最後の要望により十三日は特に夜間開場を差し加へることに決定した、

拳鬪の入場料十錢

十二、十四兩夜第二會場內演藝館で開演する拳鬪は普通一圓五十錢の入場料のものを協贊會が非常な犧牲を拂つて十錢の入場料で公開するものであるから多數の來場を希望すると

シヤムの賓客
本社を訪ふ

臺灣博覽會の好意によりシヤムより迎へた賓客シエロエン團長等四名は十二日本社を來訪、前夜の招待に對する謝辭を致し工場を視察し記念撮影をなして後退出したが同日は北投、草山を一巡し午後三時臺北驛發列車で基隆に向ひ朝日丸にて離臺した

蓁々孃の嫁入道具
總額八萬圓
新竹市內を練り廻る

【新竹電話】鄭詩錦氏と鄭[illegible]孃の結婚式は十四日盛々擧行されるが、鄭家では十二日午前九時から嫁入道具として一萬七千二百圓、第百三十二荷、寶石、ダイヤ、眞珠、純金腕輪、首飾り等總額八萬圓を揃へて市內を練り廻つた

天秤棒で毆る

【新竹電話】新竹市[illegible]町二ノ三七野菜行商蘇萬金[illegible]は十一日午後二時頃市內東門市場內で値段の事から本島人の女客と口論をしてゐるのを通り合せた北門町一七七劉應清（[illegible]）が橫合から頭突つたので天秤棒で頭部を毆打、三週間の重傷を負はせ蘇は其場から逃走したが、十二日早朝市場內で何食はぬ顏をしてゐる所を新竹署員に逮捕された

駈落人妻送還

【基隆電話】十二日朝基隆入港山西丸で大連から三つになる男の子を連れた若い人妻が送り還され水上署の御厄介になつた、右は基隆市入船町[illegible]商店所有手[illegible]の妻[illegible]歌子（[illegible]）で、[illegible]

二區（東部）北東の和風雨後晴　三區（西部）北の和風晴

概況（十二日[illegible]）高氣壓は滿洲にあり南東に移動し七四〇粍の低氣壓は北海道東部海上にあり北東に進み七四四粍の颱風は南洋ヤップの東方洋上にあり西北西に進む模樣、本島の天氣は北部が曇他は一般に晴近海は北東の和風浪は穩であります

潮汐（十三日）

基隆　滿潮　午前[illegible]　午後[illegible]　干潮　午前[illegible]　午後[illegible]

淡水　滿潮　午前[illegible]　午後[illegible]　干潮　午前[illegible]　午後[illegible]

各地溫度（十一月十二日午後二時）

臺北	二八度	臺中	二八
恒春	二七度	臺東	二六
高雄	三〇	基隆	二六
臺南	二九	那覇	二三
澎湖	二四	鹿兒島	二六
阿里山	一四	長崎	一四
花蓮港	二五	石垣島	二五

父吉牟田俊彥儀豫而於臺北醫院療養中之處本日午前六時永眠仕候に付生前厚知各位に謹告候也

追而告別式は明十三日午後四時より臺北市御成町五ノ七自宅に於て執行可仕候

昭和十年十一月十二日

男　吉牟田正策

男　[illegible]海

男　[illegible]

親族代表　[illegible]

友人代表　池島男吉

大橋準一郎

臺日案內

書籍　臺博繪葉書　[illegible]臺北市榮町[illegible]

學生　小公學生[illegible]　臺博[illegible]

料理屋　會席御料理　[illegible]

內地土産　白柚　文旦　桐田商會　臺北榮町[illegible]

寫眞　寫眞機と材料は　臺北榮町　西尾商會

旅館　[illegible]山一旅館[illegible]

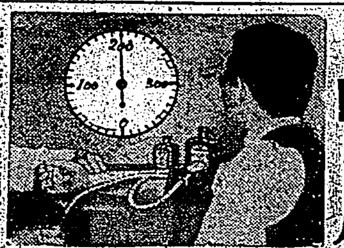
雜　コークス　前村商會　[illegible]

商品券　[illegible]

味噌漬肉　[illegible]

世話道具　特許經濟カマド　[illegible]

新鋭カメラ　[illegible]



中風・高血壓・腦病
病毒を除き、血液を淨化する新療法

七十五歲より卅五歲迄男女十名服用一キロ當りリキシン〇・五瓦を服用、二時間後の血壓平均降下十五、八ミリの好成績

若い頃からの酒煙草の毒、不攝生から受けた毒が自然々々に血液中に溜り、その爲血液が濁り循環が惡くなるので、動脈が硬化し血壓が亢進して、四十歲前後に突然腦溢血・中風に襲はれる。それでこの年齡を厄年と云つて警戒する。最初は目まひ・のぼせ・頭痛・耳鳴り・肩こり・息切れ・便秘等が表はれ、更に進むと舌モツレや手足シビレ不隨・性慾減退等に苦しむうち、少しの動機から遂に腦溢血・中風が突發する故、用心を怠つては大變です。それには[illegible]

リキシン（イマツ）

を服用するに限る。本劑は先づ胃腸を丈夫に食慾を進め、利尿便通を整へ、腎臟機能の障害を除いて病毒素を便尿から體外に排泄するので、病氣の原因たる滯つた動脈硬化の原因を去つて清淨な血液がサラサラ流れるので、血壓を下げて腦溢血を豫防し、舌モツレや手足の不隨シビレを除いて中風を治療する又本劑の貴重なホルモン成分は性慾減退せる人[illegible]血壓高く腦溢血の危險ある人、中風で惱む人は速に本劑を服用し早く恢復を計られよ

血液を淨化し

リキシンは全國藥店に有り　一百錠一圓五〇、五百錠三圓五〇、千錠六圓五〇

今井化學研究所へ申込めば說明書を無代で進呈します　大阪市[illegible]

特製
月桂冠
壜詰
嘉客陶醉
高宴必須
日本第一之芳醇
防腐劑ナシ
每壜貼用―大阪市立衞生試驗所檢查證明票
宮內省御用達　大倉恒吉商店醸

美味滋養
純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
絕對に着色せず
ハリー生粹の白ブドウ
そこに白玉の品位こそ
[illegible]江井ヶ島酒造株式會社
[illegible]
book s
for pioneer
is work is righ
as content fo
day's great ach
rrow's ste
for tha

國防受難の活歷史

元寇 （84）

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

筑紫の今津（二）

「なんとかせねばならぬとは」

お梅が、心配してたづねると、源太郎は、しづかに答へる。

「さつきこの國の下で迷ひこんだ崖に大きな岩の間に藁小屋みたいなものがあつたな」

「そんな物があつたかも知れんがそれを何うするのや」

「わしは今から、その中へ籠らうかと思ふのだ。加減がよくなるまでな」

「へえー。それや本氣ですかい」

「本氣だ」

「姉はんも身體が惡いといふし、親方はまたそないな無茶をいひなはる。わたいは何うしたらいいのや、困つてしまふ」

「姉さんのは直ぐなほるから、案ずるには及ばぬ。しばしの辛抱、どうか我慢して貰ひたい」

「こんな山に籠りはるとは、それや近頃はやりの坐禪の眞似やな」

「坐禪の眞似ではない」

「へえ——……」

源太郎は、[illegible]ものが二人とも一時に具合が惡いと云ふのが、しやくにさはり出した。何か[illegible]な[illegible]をくらはしてやらうと、[illegible]へたから、見るともなしに、直ぐ眼の下の[illegible]を眺めた。

「ああ大きな船が入江へはいつて來よる。[illegible]や、えらい[illegible]や」

我れを忘れて、見とれてゐる間に、夕靄がだんだん立ちこめて、次第々々に見えなくなつてしまつた。

びつくりして振りかへると、辺りはすつかり闇につつまれて、源太郎の姿は消えてなくなつてゐる

「親方、〳〵」

「おやかた……おやかた……」

木靈が、氣味惡く答へる。

搾つたり叫んだりして、急な坂を半丁ばかりおりると、そこに毘沙門堂があつて、その燈火があかあかと迎へてくれた。洞の前には[illegible]の人影が動きさうになるたが、親方源太郎の姿は見えない。[illegible]はまだ十町かを下らねばならなかつた。

この今津は、今日では淋しい漁村に過ぎないが、最も古くから開けた對外貿易港で、この時代もなかなか繁榮であつた。大宰府から六里餘、那の津から四里餘の西海岸にあつて、高麗や蒙古や宋からの船は、たいていこの港へ着いたものである。

三方海をめぐらす岬で、東へとのびでた端に毘沙門山が頭のやうに聳え、北に白沙青松の長濱、南に大きな入江があつて西に丁度咽喉頸のやうな陸地へのつながりがある。この入江が太古からの良港なのだ。それは全く日本を代表する今津であり、筑紫の今津だつた[illegible]、異民族來襲の衝路でもあつた。

源太郎は、下山する番頭人の間をくぐりぬけながら呼吸もきれぎれに麓の旅籠へ走りもどつた。紙燭が一盞しよんぼり點つてゐるばかりで、不思議に人氣がない。

「お姉はん……」

源太郎の顏の暗い蔭で、こそこそと起き上つたお梅の顏が、ほんのりと白う見えた。

「お姉はん、親方はもどつたかな」

「いいや、お前と一緒やなかつたかな」

「まだもどらんと。それではあの岩屋へ籠つたのやないかな……」

「岩屋へなにやと……」

この時、外から多數の騒ぐ聲があわただしく聞え出した。

「大變ちや、大變ちや……」

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

食養蝸牛を恐れる

一農夫

◇食用蝸牛の飼養が目下大流行だがこいつが野菜栽培上の大敵であるとは意外とされる、之を野に放てば[illegible]を野に放つどころの騒ぎではなからうことはボルネオの實例でも想像されることで食用蝸牛の爲めにそんな一大事が起つたんでは堪つたものぢやない

◇大道や夜店で小さいものは五錢十錢で賣られてゐる、面白半分に買つて行つたそのあとは必ずしもよく育てて之を食膳にのぼして百般をうつものとは限るまい、邪魔に捨ててしまへとあつて小さい箱の中から自由な天地に解放されないとも限らない。

◇果して南洋で持て餘されてゐる蝸牛と、賣買のものとが同種か何うかは知らないが何うやらさうらしいとあれば之は今から適當な處置を講ずべきであらう、さらでだに害蟲の多い臺灣だ、此の上こんな厄介なものが蕃殖されては厄介極まる

◇食道樂の[illegible]能はざる美味のものであれば、ものの用法に從つて之を利用するのは宜からう、敢て蝸牛食ふべからずといふには及ぶまいが、南洋の二の舞ひを演じない樣篤と飼育上取締りの必要がある事は並に多言を要しない事と思ふ、一般の注意を喚起する爲めには法律の力も是非必要と信ずる。

姿なき傳令者

スパイと共に躍る暗號戰祕帖 （下）

世界大戰と獨逸の暗號陣

米國を起たせたチンメルマン事件

×　×

世界大戰の開戰當初、ポーランド戰線でロシヤ軍は暗號にも命令を生文のまま無線で送つてゐたので、いつも先手を打たれ、タンネンベルグで敗戰の苦杯をなめてからは流石のロシヤ軍も暗號の重要さを悟つて、これならばといふ所まで研究を進めたが、それでも敵に易々と解るものであつた。しかし陸上では敗々であつたロシヤ軍も海上では美事な暗號復讐戰を演じた、一九一四年八月二日、ドイツの無電解讀に成功した露軍は急に色めき立つてリガ灣に着々水雷を敷設した。

果して二十六日に至つてドイツの巡洋艦マグデブルグがこれにかかつて撃沈してしまつた、その時一隻のボートに乘つて現場に急行した一ロシヤ水兵は厚い本を胸にしつかり抱いたドイツ下士官の溺死體を發見した、この本こそドイツ海軍の暗號帳であつた、これは聯合軍にとつて最大の收穫でありドイツ軍にとつては最大の不幸であつた。

その内ドイツ側では海軍暗號が敵に悟られてゐることに氣がつき、更に二十四時間毎に變更する暗號を採用した、しかしこれとて結局米國の暗號班によつて解讀され米國の聯合軍參加となつたのが例の有名な一九一七年のチンメルマン電報事件である。

×　×

これは米海軍の暗號解讀係からつぶさに讀まれた暗號電報の中から發見したもので、それはベルリンからメキシコ宛に發したもので、全く新らしいアルハベットの數字的組立によつたもので、苦心の結果解讀に成功した。

それによると『無制限の潛水艦戰を開始する』とあり、更に『米國に對するためドイツは墨國に同盟を提言する、本同盟には日本をも參加せしめる豫定で戰勝の曉は廣大な領土を提供することを約する云々』といふのであつた、これは重大問題だけに直ちに全國民に公表、遂に米國の聯合軍參加となつたものである。暗號の重大な使命は勿論だが、この沈默の魔術もすぐれた解讀者のメスの前には完全に屈服したのである。

解くか解かれるかの暗號戰はまつたく賭け勝負以上の興味があるものである。

ところでこの暗號も無線ばかりでなく、敵國内に潛行するスパイ達によつて實に巧妙に多邊に行はれるのである。彼等は如何にして祕密通信を行ふか？

まづ嚴重な郵便物の檢閲を避けるために、最も盛に行はれるものは中立國宛の一般書簡文の中に祕インクで書込む手段である、國内での連絡では×問題二十七號などの映畫でおなじみの音譜利用等がある。しかし、これでも危險があるのでレモン汁や牛乳を使つて書込む方法を案出した。

更に無色の液體として[illegible]に見せかけ、トイレット・ケースに容れて置き、場合によつては飲んでしまへる樣にした。

この外、郵票、封筒、紙細帶を水に溶かせば祕密インクが現はれる等所々巧緻を極めた化學的暗號もあつた、この祕密インクの利用は近代戰または將來戰にかても、もつと利用され發展するだらうといはれてゐる。

×　×

面白いのは新聞廣告欄の利用暗號で、これなどは株式運動や商用にも用ゐられるが、とにかく世界大戰中にこんなことがあつた。

ある日、オーストリアの一新聞の求職欄に

『瑞西人、三五歳、獨英佛語文堪能、雜納にて永年課長を勤む、保證人一流』

とあつた、この文は

『第三五師團は伊國戰線に向ひ雜納を出發せり』

といふ暗號だつた。

一寸、これなどはどうかと思ふ話だが、これが事實だつたといふから暗號たるもの全く沈默の魔術に違へない。伊エ戰爭にしろ西班牙[illegible]にしろその祕密が、解くか解かれるかの裏面の觸手によつて、つまり暗號戰によつて戰況の變化を見たであらう。

伊エ戰爭をめぐる列國の華々しい外交戰にかてもこの暗號は亂れ飛ぶのだ、そして、最も暗號戰にすぐれた國が先手、先手と打つて出るのである——

雜誌紹介

▲オアシス（十一月號）文藝トルストイ（昇曙夢）トルストイ（コーガン・昇瀬敬止）の特輯の他 映畫藝術論（山岡[illegible]）助監督ものがたり（[illegible]）秋風におもふ（及川道子）新映畫[illegible]創作[illegible]つて來た女（細井[illegible]）等を收めた及川道子後援會誌（定價三十錢 東京市赤坂區青山南町四ノ三東京ミツカ會）

▲東洋（十一月號）滿洲國の經濟統一と日滿經濟協定政策（小島精一）滿洲特別農業移民の現狀（高山三平）大連自由港制度と經濟（[illegible]）資源地としての北支那（森武夫）エチオピアの國情と對伊關係（土田豐）滿支の藝術文化を訪ねて（後藤朝太郎）土匪の岩窟生活（井上紅梅）その他世界の興論、海外通信東洋時報等（定價五十錢 東京市麴町區内幸町一の三 東洋協會）

▲刀劍と歷史（第二九四號）[illegible]と照かね（永田[illegible]）古刀大鑑加賀眞景及與島一派（若木一郎）鍛冶實話兒の月太郎（本宮[illegible]）[illegible]系研究（竹內[illegible]）[illegible]古今刀劍大鑑附錄の一切（定價五十錢 東京市澁谷區若木町一 羽澤文庫）

つけたと見えぬ美白さにつく！

マスター愛好者　御優待！

狐（きつね）毛皮　進呈大懸賞

スターへ質問
一、本名は？
二、生れたのは？
三、初出演は？
四、お好なものは？

田中絹代

栗島すみ子

水の江瀧子

懸賞課題

栗島すみ子、田中絹代、水の江瀧子の三大スターの内誰か一人の愛用してゐる化粧品の名一つ以上を左記規定によりお答へ下さい。

賞品
特賞　狐毛皮　三十名
A賞　絹代お召　五十名
B賞　栗島すみ子ハンドバツク　五十名
C賞　ターキー愛用　[illegible]　百名
D賞　美術的白粉容器　二千名
E賞　ターキー寫眞帖（アルバム）　千名
F賞　スター自畫像　洩れなく進呈

申込規定

マスター口紅
ほほ紅
まゆ墨

マスター百番水白粉

全島社會事業大會
十二日開於市公會堂
對多年功勞者表彰

前列財團法人臺灣社會事業協會主催。第八回全島社會事業大會。十二日起開于臺北市公會堂。初日午前九時二十分開會。齊唱國歌。次大深川臺灣社會事業協會長。朗讀教育勅語。由是故物故社會事業關係者出靈。默禱一分間。次大深川協會長敍禮。繼對多年盡瘁于社會事業之功勞者左記四氏。各授與表彰狀及金杯一個。

▲臺北市方面委員 谷口岩氏
▲基隆市同上 林双頭氏
▲新竹市同上 清水源次郎氏
▲臺南市同上 許商江氏

時由清水氏。代表受表彰者謝詞。于是中川總督告同。次[illegible]文部大臣（石垣警務局長代理）。臺灣博覽會長平塚總務長官。野口州知事。松岡市尹。臨中央社會事業協會長代理松木臺博協贊會長等。以次祝詞。王野社會課長披露島內州知事其他祝電。時屆十時二十分。休憩三分間。由是附議各州方委提出協議事項。正午休憩午後一時續開。迄至四時頃。第一日々程告畢。是日出席者。來賓總督長山石垣警務局長。幣原帝大總長。野口知事。松岡市尹。松木臺博協贊會長。小松吉久氏。協會二邊則王野。養和。三卷。郭廷俊。其他諸氏。暨全島州廳市街庄社會事業擔任者方面委員。及公私社會事業從事者。竝內地關係者等。約五六百名出席。

臺灣軍秋季大演習
在八卦山開遭遇戰
兩軍皆藉列車輸送行動

臺灣軍秋季演習第一日空陸對抗演習。去十二日在彰化八卦山附近。開遭遇戰。十二日午後八時。入戰鬪狀況。青木。桒名南北兩支隊開始敵對行動。爲占領臺灣之南軍獨立師團（假設）上陸于高雄。十日集主力于臺南。而青木支隊前進至嘉義。十二日正午沿縱貫道路北上。受師團命令。擬擊滅南下之敵。以列車輸送。急移動兵力。欲在花壇員林驛附近挑戰。乃下車。進軍于中部臺灣要害之彰化八卦山附近戰場。又修剿滅徒入南部敵軍。由基隆上陸之北軍獨立師團（假設）。十日集主力于臺北。桒名支隊前進至湖口附近。十一日正午。受師團命令。爲剿滅北上敵軍。並導主力師團戰鬪有利。決定占領彰化附近。由湖口用鐵道輸送。至追分驛下車。徒涉大肚溪。至十二日拂曉。以八卦山爲中心。兩軍遭遇戰。顧八卦山。明治二十八年。故北白川宮殿下。親率近衛師團。徒涉大肚溪。占領要害。兩支隊追念當時。更加努力戰鬪。此間臺北飛行場爲根據地之北軍支隊戰鬪中隊。而以屏東爲根據地之南軍支隊爆擊中隊。皆掩護地上部隊。沿縱貫道路。現于彰化上空。開始空中戰

襲擊日比野洋行
反日暴行有指揮者

上海十二日電。十一日午後七時頃。南京路邦人陶器商日比野洋行前。有數十名中國人暴漢集合。一名指揮。散布「日本帝國主義」「與日本一戰」等宣傳單。同時放爆竹狂呼。以磚拋擲同店玻璃窓及陳列商品而逃。目下總領事館警察。方嚴詰中。

與水兵狙擊
事有關聯
將嚴處置

上海十一日電。日比野洋行襲擊事件內容。即由總領事館。通告陸戰隊本部上揭水兵隊。本事件與水兵狙擊事件。有密接關係。事極嚴重。然最近排日行爲頻發。亦慮有急轉直下形勢。我當局決意嚴重處置。

求工部局
保護邦商

上海十一日電。反日暴力事件頻發。十一日夜總領事館當局首腦部。協議對策結果。決對中國當局。要求全般的嚴重管束排日。午後十時對工部局。即要求邦人商店等之嚴重警戒保護。

中國印度巡查
不爲追捕

上海十一日電。水兵狙擊事件後。十一日夜又有日比野洋行襲擊事件。其背後有煽動不逞排日團體潛在。陸戰隊。總領事館當局。皆極重視事件。被襲擊日比野洋行。係五、三〇事件發端之店。南京路邦人老舖。犯人所撒布宣傳單。署名上海抗日救國會。謂日本有侵略主義。汪精衛氏爲無恥賣國奴。揭打倒日本帝國主義。打倒賣國奴。對日宣戰。以救中國諸標語。以膽寫版印刷。襲擊之際。附近有數名之中國人。印度人巡查竟不追捕暴徒。遂致全部逃走。所擲磚石飲料水瓶等。目下總領事館警察。拾爲唯一證據品。施以化學的檢査。

反對現銀
移送南京

北平十一日電。北平銀行公會。十二日緊急會議結果。日前電請財政部。許可現銀保管分庫設置。不論政府許否。北平各銀行自保管所有銀。不移送於中央。意見一致。中國交通兩銀行代表與該銀行一致。出以强硬態度。

五全大會準備
中央常務會議

南京十一日電。中國國民黨第五次全國代表大會。十二日開會。十一日臨時中央常務會議。關其準備商量後決定如左。

一、組織代表資格審查委員會。任命陳立[illegible]氏超俊以下五名。

一、組織提案起草委員會。任命葉楚傖。戴天仇以下九委員。

一、大會祕書[illegible]葉楚傖。

一、主席團選蔣介石。汪精衛。于右任。孫科。居正。林森。鄒魯。馮玉祥。閻錫山等十九名於大會豫備會議推薦之。

一、十二日午前十時。全員參拜中山陵。行孫文誕辰記念式。既終於中央黨部大禮堂。於林森主席之下。擧行開會式。

一、十三日午前九時。開大會豫備會議。於于右任主席之下。選主席團作成議事日程。

大使館領事館
緊急會議
決定態度

上海十一日電。大使館並總領事館當局。今會議[illegible]態度決定如左。

一、今回事件。依排日團體之行爲歟。抑欲紛擾日華國交之共產黨所爲歟。嚴重監視事態。

一、似此事件頻發。若認爲一般的排日運動時。則就排日管束。邦人居留民保護。作有效適切措置。

石橋檢察官長
視察旗山
選擧事務

臺南地方法院石橋檢察官長。去十一日偕高雄州橋本刑事課長。到旗山郡下。視察選擧事務後。在郡會議室。說明選擧取締。晚投宿于水心旅館。十二日午前九時歸南云。

渡臺四十年
老人大會
出席二百餘名

明治二十九年渡臺者大會。去十一日午後一時半。開于臺北市公會堂。參會者二百餘名。首由田代氏述開會辭。高橋靜人氏爲座長。柴田氏報告經過。山口宮司祝辭。次審議規則。選擧役員。及諸般委員等。至四時閉會。是日參會者有新見。大橋。杉川。佐野。藤田諸氏。又會員加入。四十周年記念。受市表彰四百八十七名中四百三名云。

博多嬉遊團之遶市
到本社受茶果饗應
到處人氣沸騰爭先快覩

博多嬉遊團。去十一日下午二時半許。抵臺北驛。博覽會當局。協贊會幹部。縣人會員等。至驛前迎接。一行百十名。以福岡市長久世氏爲團長。各頭戴笠市。而掛假面。穿古式衣裳。高唱嬉遊歌。一同下車後。即在驛前休憩所。擧盃唱和萬歲。乃乘百十臺人力車。到督府官邸。臨總督招待茶話會。五時許。有同縣人會。招待一行。假蓬萊閣。開歡迎宴。是夜八時起。在臺博第二會場音樂堂。上演各種餘興。觀衆無慮萬餘人。而十二日午前九時半起。巡繞市內。其路開如下。九時齊集鐵道旅館。九時半頃。以自動車先導出發。一行徒步行進。由榮町菊元。美人座前。轉入本町。經京町巴會館前。而至本社。暫時休憩。受本社餐應。後由陸橋下之入口。再入第一會場。在福岡特設館前晝食。下午經小南門。至軍司令部前。三唱萬歲。直至總督府前。再三唱萬歲。下午二時許。由榮町入口。入第二會場。自二時十分至四時半。在音樂堂前舞踊云。

市政俱樂部
推薦候補者
十九名

既報臺北市政俱樂部。爲欲送致最適當議員於島都臺北市爲目的。據聞去十一日下午一時起。至四時。及下午九時起至深夜。兩次開銓衡委員會議。閉戶絕對祕密。愼重審議。終決定推薦左記十九氏。安田勝次郎。岩田此一。飯田清。堀田眞猿。谷口巖。谷山愛太郎。鈴木重嶽。瀨戶山健斌。松田繁毅。西川純。北村惣吉。鈴木讓三郎。及本島人北署管內蔡式穀。陳逸松。劉明甲。陳金木。劉天祿。南署管內楊仲盛。李朝北。但內臺人中各有一部不望受推薦之候補者。因尊重其意志。不至於銓衡云。

大每主催日比親善
馬尼拉訪問飛機
十一日抵臺翌日出發

大阪每日新報社主催。馬尼拉訪問飛行。帶日比親善之重大任務。於去十日午前十時。有大藏操縱士。布施機關士。福本親善使節三氏同乘。由東京羽田飛行場離陸。同日午後三時。抵太刀洗。十一日午前八時。發太刀洗。一路向臺北而進。至午後一時四十三分。砲彈型之雄姿。現于臺北上空。而太刀洗。臺北間。有千六百十粁。費五時四十三分間。平均時速。三百餘粁。是日平塚長官。暨堀田。石垣各局長。野口知事。藤田遞信部長。西井海軍武官。大木憲兵隊長。松木電力社長。保田臺銀頭取。及軍官民多數。恒春華人等。到臺北飛行場迎接。機體着陸。即由中川總督。寺內軍司令官。平塚長官。酒井海軍武官。松岡市尹。松木博覽會協贊會長。國防義會。西門町青年團等。對三氏贈呈花束。後由大藏操縱士。平塚長官前後敍禮。互相乾杯。又該機於十二日午前九時。發臺北飛行場。同日午後一時。抵馬尼拉云。

西螺街官協
及立候補

虎尾郡西螺街。官選議員去七日內定十名。岡田進[illegible]

臺北市選擧戰猛烈
今後當再陸續屆出
北署爲防棄權違反等工作

臺北市々會議員立候補者。至十一日午後四時。有太平町二丁目。醫師李木土氏屆出。爲是內臺人。各有十三名。即南署內地人九名。本島人四名。北署本島人九名。內地人四名。而鈴木讓三郎氏。經準備出馬。大稻埕方面。風傳翁瑞春。高敬遠。亦考慮中。今後立候補屆出。尙有數人。又北署。鑑選擧戰。將見猛烈。爲防止棄權。及違反行爲。去十一日午前十時。在區事務所。集大稻埕區長十七名。由井上署長爲中心。開對策座談會。交以各種意見。決定對有權者。日數回。集于北署。由署長說明理想選擧。及防止棄權。違反行爲等。注意一場云。

高雄市立候補
計十八名

高雄市會議員立候補者。十一日午後五時。有高雄州青果同業組合主事川口長助氏。正式提出願書。爲是內地人。計十一名。本島人七名。合計十八名。超過定員四名。選擧戰愈見猛烈。

旗山振興會
開總會
出席三百名

旗山振興會。去十日午前十時。在旗山第一公學校講堂。開第一回總會。出席者多至三百餘名。附議十年度豫算及事業計畫承認之件。一、時計塔揭示板。建設于市場及旗山座附近之件。一、全戶大麻奉齋之件。一、國歌奉唱練習之件。一、祝祭日揭揚國旗之件。一、敍禮交換之件。一、朝夕街路掃除之件。一、時間勵行之件。次市郡教化聯合會長及街教化聯合會長訓示。來賓祝辭。至十一時半散會云。

臺南共勵會
十三四兩晚
演文士劇

臺南共勵會文士劇。爲祝臺灣博覽會。定十三四兩晚。在宮古座開第十四回演劇大會。今回劇目。俱屬會員創作者。正劇有黃欣氏作之盲目之愛。此外社會人情劇。屠戶。湖上悲劇。顚倒。並奇術。舞踊獨唱等。

員林郡鳳梨生產者
陳情買收價格過廉
言請斟酌生產費以救悲慘

臺中州員林郡下鳳梨生產者等之對於臺灣合同鳳梨株式會社原料買收價格。抗議過廉。其後愈見猛烈。開生產者有志會議。或作成陳情書。提出於官廳方面。或結成團體訪問官廳。開始陳情等。就中滿雅猛。去十一日。有該地方大生產者劉金岳。劉木曹等。曹眉。劉水平。黃天賜。張潤興七氏。于午前十一時頃。齊到員林郡役所。訪問豐澤郡守於公室。就合同會社發表價格過廉。云不及生產費。使生產者感受生活脅威。求當局者爲之講究善處。至正午退出。陳情內容。略記如左。

臺灣全島七十八工場。爲一丸成立合同會社一事。吾等生產者。一同無有異議。爲臺灣將來所同慶者。然合同成立直後。對第一回之原料買收價格檢討。一個三錢。乃至一錢四、五厘。平均二錢八、九厘。微諸一個生產費四錢二、三厘。要損失一錢四、五厘。是因今社成立。初時價格。却亦無妨。今欲將向來之個數買收方法。改爲斤量計算。合格品發表每百斤二圓。格外品六十錢。更比當初之價格較廉。加以諸物價騰貴。對所製於鳳梨爲活之生產者。安能渡口。如是則內地東北地方冷害之悲慘。實迫于眼前。願當局洞察實情。使會社當局參酌生產費。算出買收價格爲幸云々。

第二回豫想收穫額
五千七百萬石內外
比初回減三百餘萬石

東京十二日電。十月末現在米第二回豫想收穫額。十一日已發表一道三十二府縣。既減二百三十六萬三千石。其分發即五分八厘。合所殘十四縣分減收額。即全國第二回豫想收穫額。當在五千七百萬石。此第二回豫想比第一回豫想之[illegible]

北四川路
增警備兵
武裝徹宵警備

上海十一日電。日比野洋行襲擊事件勃發。我陸戰隊。重視事態。即非常召集隊員。午後十時。對北四川路[illegible]

東石郡下
民選場所

臺南州東石郡下各街庄協議會員總選擧場所。既決定如左。

▲朴子街男子公學校講堂。
▲六脚庄青年會館。
▲布袋庄庄役場。
▲鹿草庄鹿草公學校。
▲太保庄太保公學校。
▲義竹庄義竹公學校。

臺南市候補
超過三名

臺南市會議員候補者。至九日票出者十五名。十日因星期日。諸豫備出馬者各在策戰籌畫中。十一日推薦票出者。有煙草賣捌人首藤章。安平島津秀太郎。與舖業川崎吉太郎。鄭嗲桐氏等。由初至是計十九名。既超過定員三名矣。就中錦町林虎三氏。自恐難荷重負。穿明辭退。詎諸推薦者不許。強促其出馬。且開始運動。遂決意進出。此後尙有出而角逐者。故一般或料必有一大混戰。[illegible]

板橋逐鹿戰
次第猛烈

海山郡板橋街協議會員選擧。極呈活氣。至十一日。立候補者。經超過定員五名。其他鶯歌。三峽中和土城四庄。尙未達定數。然超過之板橋街立候補者。各暗中策戰。入口樹立看板如林。每立候補者。託爲運動者。最少有十名以上。常對各戶訪問竝出名刺。或出禮狀。如走馬燈。實爲關心政治之現象。近更見林濟富氏及後埔派出陳徐池氏。爲立候補。俱各承諾。以後聞有江子翠王木橋。江元亨社後黃煙明外數氏。準備出馬。爲猛烈之逐鹿戰云。

員郡街庄
新屆出者

員林郡員林街協議會員立候補屆出者。至去十日有六名。十一日更見屆出四名。計十名。恰逢定員。此後似尙有四五名之將入激戰。又十一日。屆出者溪湖庄有四名。田中庄四名。社頭庄三名。坡心庄一名。埔鹽庄一名。其氏名如左。

▲員林街詹國。林糊。江慶森。黃金榜。
▲溪湖庄廖春木。楊水然。楊維新。楊發。
▲田中庄蕭波。陳科。林存正。陳根。
▲社頭蕭坤中。蕭火容。劉水亭。
▲坡心庄劉登祥。
▲埔鹽庄陳奇山。

臺博開會十月中
臺南驛收入大增

博覽會開會期中之十月間臺南驛收入。較諸昨年當月。大見增加。據云本年十月。客車票之收入八萬六千六百十六圓。[illegible]四百二十一圓。[illegible]二百八十七圓。[illegible]合計九萬四千七十七圓。日平均乘車客二千二百七名。客票收入三千六十一圓。下車人數二千四百五[illegible]而昨年當月日平均[illegible]一八九八名。客票[illegible]一二一圓。[illegible]

金山
納稅佳績

昭和十年度後期分戶稅及戶稅割之納期。限至本月二十五日。基隆郡金山庄字磺港部落民。百六十戶。自前以來。對納稅義務觀念。十分徹底。亦由磺港家長聯盟。及磺港愛鄉會役員之熱心努力。該部落之戶稅及戶稅割。至本月九日午後七時。即全部完納。該田金山庄長。十分感激。及該部落。昭和九年度前後期。亦有獲得第一位之榮冠。受庄長之表彰云。

官選內示

基隆郡金山萬里兩庄官選議員內示如左。金山庄。小林貞松。肥後信夫。賴紫氣。許海亮。李龍洲。高北治。萬里庄。李查舍。蔡南憐。英振興。黃徹志。林石枝。

鹿港
月賦放出

鹿港信用利用組合。因街人士別有出民貿單信用利用組合之組織。對於將來小商工業界之放出。恐受影響。特乘組合二十周年紀念之機。自十一日起倣勸業銀行辦理月賦貸放。其金額自五十圓至三百圓。分一個年間。或二個年間。三個年間償還。如貸付金一百圓。作一個年間償還。每月要納元利八圓八十一錢。二個年間。每月四圓六十三錢。三個年間。每月三圓二十五錢。

開選擧戰

鹿港街民選議員立候補者。至十日夜。屆出者已達十名。既報六氏而外。尙有新興施興。大有口林得坤。海埔厝施鬧建。洋子厝張證啖氏。戶別訪問。到處皆是。堅看似共四名。亦推擧狀者一名。而運動演說者多。如中部通信員陳[illegible]氏云。則尙不得見。其間官選勳員之[illegible]

嘉義
行軍來嘉

臺南陸軍聯隊及山砲隊。欲參加中部秋季演習。十日朝至嘉義。出與後沿途演習。今回

候補屆出

嘉義市前協議會員陳福財氏。爲地方制度改正有權者。名爲製就職。當局以陳氏獨立生計認定不合格。即由陳氏出爲異議。嘉義市與上峰十分稽究。至十日始通知其有格。陳氏同日遂屆出市會議員立候補也。

東石
候補者死

東石郡朴子街朴子貨地業。中與出身者。黃明順氏。年二十七。於去七日告示後。以朴子[illegible]生氏。推出民選候補屆出後。明順氏。突起惡熱。入嘉義醫院治療中。至去十一日午後一時逝去。惜哉青年有爲之人物。候補者尋未發表。而中途賫志以沒。聞者咸爲惜云。

六脚屆出

十一日六脚庄屆出之民選候補者侯何然。呂[illegible]。黃水辦三氏。

會事

▲臺灣神社及臺南家政女學院學友會主催。開國民精神作興運動音樂會。由臺南家政女學院生徒出演。臺南幼稚園兒童後援助出演。九日於臺南家政女學校開催。十二日員林街公學校。十三日臺中市高等女學校。十四日新竹市公會堂。十六日臺北市西本願寺別院。夜六時半起開催。

人事

▲三峽庄望族故陳國治翁之長男陳氏三女欣娥嬉。與臺北市外振興採文溪君。者舉結婚。訂來十四日迎娶。翌十五日午後四時。於自宅招待官紳。開披露宴。男畢業商工。女三高云。

擴談

重修曲阜孔陵

南京來訊。修理曲阜孔子陵廟工程計劃。現由行政院呈送中央審核。不久即可由財部撥款興工。該項工程。預算計孔廟孔陵修理費九十八萬八千六十元。又修孔廟至孔陵道路需要二萬七千三百元。又修孔廟在曲阜城內。自二十年經軍隊砲毀後。崩塌不堪。修復需洋六萬七千八百元。又修理兗州至曲阜公路。長約三十里。需八萬四千元。此外並擬在孔廟側購地。建一房屋。名曰『聖堂』。專爲招待來賓之所。計需三萬元。以上共計一百十八萬七千一百六十元。中國之重興孔教保存國粹。爲可喜之現象云。

國府禁立私墓

南京國民政府。近訂全國墳墓改革辦法。限明年元旦起。不得再立私墓。昨已呈行政院核議。內容規定公墓面積。及各城廂村鎭無主荒墳。須一律平毀。有主者須縮小。最大不得過三三尺。明年元旦起。如有另立墳墓者。每墓每年征以一元至五元罰金。以一地方墾荒。若然則商家不僅[illegible]。妄築巨墓。使人死無葬地。爲之公德心。不容於現代也。

吳清源之談奕

寄年國棋家吳清源。旅日數年造詣愈深。彼邦推爲六段高手。近以體弱。返國休養。抵滬後連日與舊時親友酬酢。曾赴前國務總理潘[illegible]宅中謁候。其蒙師時。已受知於潘氏也。潘語人云。吳清源神情發勁。目前國內。固已無對。而其識見卓越。修養之功。亦與藝同進。吳嘗語人。謂圍棋至最高級段。彼此相差極微。縱努力求進步。亦難攫頭著之境地。故有再研孫子十三篇。藉以運用於棋者。此乃超乎棋藝之外。然何在數術之上。未能合乎道也。必須神游道中。心超局外。使一與道行。庶可無往不宜。余雖不識於是。然以年輕功深造已二十[illegible]人之要多。我雖[illegible]

商況（十二日）

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

爲替

外國爲替

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 前野網若

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢
郵送一ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同
定價七圓五拾錢・壹ヶ年同拾四圓五拾錢
錢・但本國內及支那地方送料不要
廣告料 普通一行十五字詰 壹圓
特別二行同 壹圓五拾錢
記事割込一行同 貳圓
振替口座臺北貳一〇番　私書函臺北三番
電話（代表番號三八〇〇 編輯用三八〇四 廣告用三八〇三 販賣用[illegible]）

北投タイル
耐火煉瓦と粘土
北投窯業株式會社
七星郡北投庄

決定版 漱石全集

增刷出來

巨星去つて廿年、その藝術は愈々若し。吾等は漱石の作品が時を經るに從つて益々萬人の心を打つを見た。彼の藝術は人生の永遠の內容に亙り、生活の種々相を貫くが爲である。その作風たるや、諧謔の底に淚を祕め、運命を敍して道義に怒らしめ、あでやかにして品格を持す。ひとたび之を繙けば自己の思想感情意志の一切は搖り動かされ、高めらる。之こそ、働く人にも、樂しまんとする人にも、考へる人にも最適の糧である。彼の作品が年を加ふる每に社會の凡ゆる階級から愈々熾烈なる歡迎を受くるは當然である。宜なるかな、文豪歿後二十年を記念して本決定版の刊行を發表するや、世を擧げて之に和し、怒濤の如き歡喜は翕然として起り、我等の企が全く大衆の要望に合致せるものなる事を實證した。これ即ち彼の高邁なる人格と不滅なる藝術の眞價の然からしむるところ、凡ての日本人よ、本全集を備へ、自國の偉大なる此の文豪を共有し得る幸福を想へ。

特色―解說と索引―

決定版漱石全集はその資料の完備せることに於て、その編纂の忠實なることに於て、十分決定版の名に背かざるものである。しかも珠篇を盛るに之に相應しく、高雅なる裝幀、鮮美なる印刷、堅牢なる製本等をもつてす。更に本決定版に於ける劃期的特色は各作品に就いての解說と全集全體に亙る索引とである。

解說はこの二十年間漱石研究に專念して倦むことを知らなかつた小宮豐隆氏がその豐富なる蘊蓄を傾けて各作品について各卷に執筆されるものである。その透徹した理解、行き屆いた同情、それに加へて作品分析に於けるその比類なき文藝學的天分、それらは現代に於て何人も追隨し得ない。讀者はそれによつて一々の作品の來歷や內面を手に取るやうに知ることが出來る。まことに破天荒の試みと稱すべきである。

索引は論文のみならず作品全體に亙り種々の事項の檢出に便するものであつて、漱石研究に志す人には不可缺のものなる事は云ふ迄もなく、愛讀者にとつても亦その愛誦する箇所を手早く見出す手段として大に役立つ。正に全集の總決算である。

內容見本 進呈

御願ひ

本決定版においては舊全集に洩れた其後發見された俳句談話書簡記錄等凡て網羅採錄する方針の下に既に今日迄に加へ得た新資料百に近きを數へるが、尙能く遺漏なきを期するため大方の御支援を仰ぎたく、就いては新資料御所持或は御心當りの方は何卒當刊行會宛御一報賜りたく御願ひ申上げます。

豫約募集

- 第一卷 吾輩は猫である
- 第二卷 坊っちゃん 外七篇
- 第三卷 草枕 二百十日 野分
- 第四卷 虞美人草 坑夫
- 第五卷 三四郎 それから
- 第六卷 門 彼岸過迄
- 第七卷 行人
- 第八卷 心 道草
- 第九卷 明暗
- 第十卷 小品
- 第十一卷 文學論
- 第十二卷 文學評論
- 第十三卷 評論雜篇
- 第十四卷 初期の文章及詩歌俳句印譜
- 第十五卷 日記及斷片
- 第十六卷 書簡集
- 第十七卷 續書簡集
- 第十八卷 別冊
- 第十九卷 總索引

申込略規

方法 全十九卷豫約者にのみ頒布
配本 十一月より每月一冊宛配本
體裁 四六判九ポイント活字每卷平均七百餘頁口繪挿入布裝函入
申込金 一圓（最終會費に充當）
會費 每月金一圓五十錢
一冊金[illegible]
送料 內地一冊十八錢
[illegible]

岩波書店內
漱石全集刊行會
東京神田一ツ橋　振替東京三八一一五

臺北市街圖
定價五十錢　送料四錢
發行所臺灣日日新報社

營業種目

各種艦船ノ建造並ニ修理、船用及陸用汽機並ニ補機類、各種喞筒類、船用及陸用諸機械、電氣機械類、蒸氣電氣ヂーゼル及ガソリン機關車、電車、客車、自動車、兵器、水道瓦斯其他一般用電氣鎔接鋼管、水壓鐵管、門扉、瓦斯槽、油槽、ロータリーキルン、土木建築並ニ建築用鐵骨、橋桁、鐵柱、鐵塔、鐵構其他各種鋼鐵工事（以上艦船工場）

造船用、汽罐用、建築用其他工用厚鈑、亞鉛鐵用、琺瑯用、鋼製客車用、其他加工用薄鈑（以上製鈑工場）

軍用並商用飛行機、飛行艇、航空發動機、航空機附屬品、ドレガー式酸素呼吸器一式、川崎自働電話交換機（以上飛行機工場）

艦船用クランク及シヤフト類、ラダー用金物、タービンホキールギヤー、ピニオン其他機關部用鍛鋼材及鑄鋼材、砲身、水雷、航空機並ニ兵器用鍛鋼材、機關車、客貨車電車並ニ自動車用鍛鋼材及鑄鋼材、及鑄鋼材、耐熱鋼、耐酸鋼、川崎白金鋼、工具鋼、高級[illegible]鋼、其他各種特殊鋼、特殊鑄鐵、特殊合金、特殊銅合金、鑄物、輕合金エレクトロン各種（以上製鋼工場）

神戶市湊東區東川崎町二丁目

株式會社川崎造船所

（御注文ニ關スル御問合宛先）

工場
艦船工場　神戶市湊東區東川崎町二丁目　營業課
製鈑工場　神戶市葺合區脇濱町二丁目　營業課
飛行機工場　神戶市林田區東尻池町　工務課
製鋼工場　神戶市林田區東尻池町　營業課

川崎車輛株式會社　神戶市林田區和田山通一丁目
川崎汽船株式會社　神戶市神戶區海岸通八番地

タン・セキに呼吸器散

服めば 良くなる 樂になる

淨化裝置
空氣まで美味しさう
Morinaga MILK CHOCOLATE
工場
工場

淨化された空氣が間斷なく送られるので、明るい森永の工場內は、どこよりも一番清潔で健康です

この理想的育成室の中で、南國の魅惑カカオが、森永チヨコレートになります

森永製菓株式會社

森永ミルクチヨコレート

五錢・十錢・廿錢

洗濯の第一條件は・石鹼の選擇にあり・
ゲンブ石鹼

●商業登記公告
●高砂米穀代行株式會社拂込昭和拾年拾月參拾日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金貳圓五拾錢ト變更
右昭和拾年拾壹月六日登記
●合資會社二六自動車商會變更 無限責任社員林紅葵有限[illegible]同陳綢同周永翔ハ各金壹千九百圓宛ヲ出資增加シテ其ノ出資金ヲ金六千圓ト變更
●株式會社設立 商號高雄亞麻紡織株式會社本店臺北市大安字十二甲壹番地目的一、亞麻ノ栽培並開墾二、亞麻原料ノ買賣三、亞麻紡織加工並製品ノ販賣四、前一二三號ニ附帶スル事業五、前各號ト同一事業ニ對スル投資設立年月日昭和拾年拾一月貳拾五日資本ノ總額金貳百萬圓一株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢公告ヲ爲ス方法所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ揭載ス取締役ノ氏名住所臺北市京町參丁目四五六番地高橋猪之助同市本町貳丁目五番地中辻喜次郎同市大安字十二甲壹番地中島道一大阪市東區備後町貳丁目貳拾壹番地[illegible]臺北市本町四丁目拾六番地藤江醇三郎同市西門町參丁目貳拾參番地江原節郎東京市澁谷區景丘町四拾九番地赤司初太郎臺北市太平町參丁目貳百四拾四番地重田榮治會社ヲ代表スベキ取締役ノ氏名赤司初太郎中島道一監查役ノ氏名住所臺南市本町參丁目八拾七番地越智寅一東京市澁谷區羽澤町七拾七番地ノ壹後宮信太郎臺北市大正町貳丁目六拾參番地ノ五池田又四郎
●株式會社日本勸業銀行社債（支店）商工債第一、社債ノ總額金壹百萬圓一、各社債ノ金額金壹萬圓一、社債ノ利率年參分五厘一、社債償還ノ方法及期限昭和拾壹年四月[illegible]
右昭和拾年拾壹月[illegible]日登記
臺北地方法院

●訂正 昭和拾年拾壹月拾日揭載臺北地方法院基隆出張所登記公告中昭和拾年拾壹月八日登記トアルハ昭和拾年拾壹月七日登記ノ誤植

產業組合登記公告
●瑞芳信用購買販賣利用組合變更 昭和拾年七月參日基隆郡瑞芳庄金瓜石貳番地ニ從タル事務所ヲ新設ス
右昭和拾年拾壹月拾日登記
臺北地方法院基隆出張所

臺灣銀行券發行高平均高
自昭和十年十一月三日
至昭和十年十一月九日
銀行券發行高 [illegible]
內制限外發行 [illegible]
準備 [illegible]
保證 [illegible]
昭和十年十一月十二日　臺灣銀行

母ツタ儀郷里福井縣南條郡王子保村國兼二五番地ニ於テ病氣療養中ノ處養生不叶昨十二日午前四時死去候條此段辱知諸彥ニ謹告候也
昭和十年十一月十三日

男 高橋宗衛
親戚 吉良直一
友人 川村茂岡
能澤外吉
山本眞平
代 桝山保一

賣拂入札公告

一、廢收金地金七貫三四〇三[illegible]
十一月二十五日午前十時[illegible]
入札詳細ハ[illegible]

高等法院會計係

工事入札公告

[illegible]十一月二十九日[illegible]

總督官房會計課

おへごとなら
はれやか
のんで
全國藥店にあり
¥0.30 ¥0.50 ¥1.00

大阪商船 出帆
●基隆出帆
神戶門司行 高千穗丸 瑞穗丸 蓬萊丸 [illegible]
福州上海行 盛京丸 長沙丸 [illegible]
廈門・香港・汕頭行 [illegible]
廈門行 [illegible]
福州廈門行 [illegible]
[illegible]

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行 吉野丸 大和丸 朝日丸 [illegible]
大連仁川行 岐阜丸 [illegible]
[illegible]

辰馬汽船 出帆
內地行 桐葉丸 十一月十四日

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山西丸 山東丸 [illegible]
代理店 丸一組

國民政府と新通貨制度 支那の現狀では無理を望み

一

國民政府がさきに突如發布せる所謂銀國有令は、日本の斷乎たる反對意見を無視したるのみならず、自國內に於ても果して發布早々各地民生の怨嗟を買ひ、同法令の撤回を叫び、南北出先き各政府に於てすら中央の命に背いて現銀引渡を頭から拒否してゐる始末である、尤も從來に依ると、南京政府に於てはこれら南、北兩地方の現銀を悉く現地に保管し、天津、廣東等に準備管理委員會を設置し、現銀の現地保管に同意して來たと報ぜらるゝが果して如何、大勢は赴くところ斯くの如き彌縫策を以て調整し得るものとも思はれず、要するに事態は吾人が始めから危惧せし通りかゝる重大政策を拔打的に敢行せんとした國民政府當局者の輕率は遂に虻蜂採らずの失敗に終るべく、却つて內外の事態を紛糾に陷らしむる懼れが多分にあるのである。

二

吾人は本欄に於ても述べた事があるが、支那がアメリカの銀政策に禍されて銀の流出、銀價昂騰、通貨收縮、物價下落等のため財政經濟狀態が極度の苦境に陷れる今日に對し深く同情してゐる。又日本こそ政治的にも經濟的にも隣邦民國とは密接なる關係にあるが故に、他の何れの國よりも支那國の安定繁榮を望み、混亂を恐れる、さればこそ支那政府の政策動向には深き關心を持たざるを得ない、從つて第三國のやりに輕々に乘じ或は之を離れるわけにはゆかない、今度の幣制改革に對する日本の態度が夫れである、今回の銀國有令に就ては英國の秘かなる支援がありと言はれ或はアメリカ筋の支持も約されてゐると傳へらる、よし何國かゞこれに組するにせよ、現在の支那の力と內外事情を以てしては到底良き實を結ぶ可能性はない、借款問題の如き支那當局の歡心を得ても支那國自體の爲めにならぬ借款は恰も阿片を要する阿片瘾者に阿片を與ふるが如きである、却つて身を毒する結果にこそなれ決して更生の藥にはならないと信ずる。

三

銀國有に關する新法令を見るに、一見如何にもその實施勵行により全支の幣制は整備され經濟の根本的立直りが期せらるかの如く思はれるが、今日の如く國內經濟自體が行詰り、貿易が不振、國際貸借が惡化してゐる基礎事情にかてて銀の流出逃避を防ぐには一千萬磅やそこらのクレヂット設定では到底足りない、又之を換言せば南京政府當局は銀を國有とし通貨は凡て紙幣で紙幣の價値は政府のコントロールにより爲替相場を一定に支持するといふ、即ち完全な管理通貨制度を確立せんとするにあるが、同制度の如きは世界の先進國に於てすら望んで未だ確立されてゐないものである、況んや現國民政府の如き政令南北に届かず、國內の經濟機構未だ統制を缺き千種の紙幣が存在し又十八億元以上の銀貨が流通してゐる現狀に於て、之を一片の法令で新制度に移さんとするは、望んで求められないものだと言はざるを得ぬ、即ちむしろ國民政府の企圖する所を實現せしむるには、先づ少くも現在の政府そのものの素質が鞏固で國內に對する政令が充分行はれるやう努力することが先決なのである。

四

最後に以上は國民政府の銀國有令を經濟的見地から評したのであるが、之を更に政治的に併せ見るときは實に輕率、寧ろその眞意を疑ひたくなる感がする、日支經濟提携の趨向は兩國間の政府、民間交々の折衝によつて漸次進められて來てゐる矢先、かゝる重大政策を[illegible]乃至は英國系財閥の援助にしろ、日本の鼻を明かして斷行せんとする國府の態度は、眞に不敬とせねばならぬ、かゝる政策の無斷實施は必らず日本政府との紛糾を誘致する恐ある位の事は充分知悉され居る筈である、夫れに拘らず敢て國民政府當局が日本を出拔き兩國關係の尖鋭化を敢て意とせぬかの態度を見せるは、吾人の諒解し難きところである、之れが若し國府の言ふ如く全く他意なき政策なりとせばその無謀淺慮を憐まざるを得ない、何れにしても近來日支關係が、上海にかける我が陸戰隊の中村一等水兵射殺事件の突發、更にさきの南京兒童事件に現はれたる日支外交への反感を思ひ合すとき、兩國折角の親善努力が、又々反轉逆行せんとする恐れあり甚だ遺憾に堪へぬ所である。

通行中の邦人婦人へ 暴漢が硫酸を浴びす

小學女兒童は投石さる

上海事變直前に等し

【上海十二日發國通】十一日夜の日比野洋行襲擊事件に次ぎ十二日朝各邦人商店に對し『中國民族救亡社』の名で大膽なる反日文書を送付し來つた外十日夜租界內西部の西摩路マーケットで邦人婦人が支那人暴漢のため硫酸を浴びせられて重傷を負うた事件あり、また十一日午後租界西部の邦人紡績工場地帶ロビンソン路で西部小學校女生徒古瀨和子(一二)が支那青年に投石されたなど反日行爲續出しつつあり上海事件直前と全く同樣の惡性排日行動甚だ極めて憂慮すべき事態に立ち至らんとしてゐる

抗日運動の取締を 近く全面的に要求

禍根一掃の措置も已を得ずと 外務省も決意を固む

【東京十二日發】上海に勃發した日本商店襲擊事件に就ては外務省は十二日石射上海總領事より報告に接したが最近上海における對日空氣は俄然惡化し上海事件の直前に髣髴たるものがあるに鑑み外務省においても漸く事態を重視しつつあり、抗日運動の取締りに就き近く全面的要求を提示する模樣である、即ち水兵射殺事件、[illegible]又復日本商店襲擊事件、被毆事件等あり、我方としては單に支那側の公約に信頼し得ざるに至つた、然して日本商店襲擊は上海抗日救國會の計畫的テロ行爲なるは明白なる事實であり、また帝國水兵狙擊事件及び[illegible]狙擊事件と相關聯し其方面の使嗾とも見らるる節があるので帝國政府としては先づ支那側に事態の闡明を求めたる上禍根一掃に就き有效適切なる措置を取るの已むなしとの決意を堅めるに至つたものである

水兵狙擊現場の 目擊者が現はる

邦人使用の支那人女中

犯人は長身やさ形の支那人

【上海十二日發國通】中山一等水兵狙擊事件に關し十二日午後三時現場目擊者として北四川路當局長助方使用支那人アマ范芳英(二七)が工部局警察に出頭し目擊した實狀を陳述したので午後六時第三回實地檢證を行つた、これに依ると犯人は黑い洋服を着た長身痩形の支那人なることが判明した、尚當時現場附近には支那人力車夫一名、邦人使用アマ一名も居つたことが判明したのでこれに就て更に取調べを續けることになつた

有吉大使から 排日取締を要求

一兩日中に南京に赴き

【上海十二日發國通】有吉大使は一兩日中に南京に向ひ國民政府當局に對し排日事件の頻發と排日風潮擡頭に就き嚴重警告を發し排日取締の全般的勵行を要求することに決定した

石射總領事が 嚴重警告

吳市長に對し

【上海十二日發國通】昨夜の日比野洋行襲擊事件に付き石射總領事は十二日午前十時半市政府に吳鐵城市長を訪問し、中山水兵狙擊事件に次ぐ又復襲擊事件を見たるは誠に遺憾とする所で支那側は誠意を以て我方要請の囘復に努むる旨嚴重なる警告を發したる上更に最近における支那人の排日風潮激化はその背後に抗日團體の活躍ある如く思惟せられ右は邦交敦睦令にも違反するを以て排日取締の徹底を期せられたしと嚴重なる全面的取締要求を突付けた

工部局秘書總長にも取締を要求

【上海十二日發】石射總領事は中山水兵狙擊事件、日比野洋行襲擊事件が共に租界內に發生せるに鑑み十二日午後一時工部局にフッセンデン秘書總長を訪問し排日風潮益々盛んならんとしてゐる事實を指摘し租界內の徹底的取締と邦人居留民保護に付き遺漏なきを期せられたき旨の要求を提出した

工部局警察の態度は奇怪千萬だ

陸軍武官室談

【上海十一日發】日比野洋行襲擊事件に關し陸軍武官室は語る

上海一の繁華な大通りで多數の警官が路上に居ながら兇徒の一名をも逮捕出來ぬ工部局警察の態度は奇怪千萬と言ふの外はない、邦人の生命財産が斯くの如き危險に晒される以上我方としては獨自の立場に立ち在留民保護のため斷乎たる手段を講ずる必要あるを痛感する

逆襲的抗議 國府から

天津に於ける支那人逮捕事件で

[illegible]

全島社會事業大會 十二日臺北市公會堂で

宋哲元氏が 重要通電

中央政府へ

【北平十二日發電通】宋哲元氏は十一日夜中央政府並に五全大會に對し左の如き重要通電を發し第一段の實行工作に入つた

國難重大にして內外交々迫るの秋吾人は今次五全大會に對し最も望みを囑すること切なり、宜しく天下の耳目を一新する計を樹て以て國民の望みに副はれたし、目前最も緊要なるは政權開放より急なるはなく憲法を制定發布して政權を國民黨より國民に奉還し以て全國の人材を集中し復興の大業に協同せば國家の前途望みあらん

宋哲元氏の通電 全國的に反響

【北平十二日發電通】政權開放を主張せる宋哲元氏の通電は國民の言はんとする所を喝破せるもので國民政府の最も痛い所を突いたのは全國的に大なる反響を捲き起したものと見られる、然してこれは宋氏で近く樹立されんとする北支の新政治機構に於ける中心人物として最初のステップを取つたも

綏靖公署を設け 宋氏を主任に任命

南京政府の糊塗策

【北平十二日發電通】參謀次長熊斌氏は宋哲元、秦德純氏等と往年馮玉祥の舊部下として同僚關係にあるため殊に宋、秦兩氏の眞意打診に努めた結果北支の情勢は到底現狀維持で推移すべからざるを看取し、中央に對し何等かの局面打開策を講ぜんことを要請した結果南京政府は河北、察哈爾兩省を統轄する冀察綏靖公署を設け宋哲元氏をこの主任に任命して一時を糊塗せんと彌縫の策を講じつつあるが事態は中央が如何にもがいても最早北支に對しては一指をも染め得ない情勢となつてゐるのである

秦德純市長が 就任の挨拶

若杉參事官と高橋武官に

【北平十二日發電通】北平市長秦德純氏は十二日午前十時大使館に若杉參事官を訪ひ次で午後四時高橋武官を訪問して就任挨拶をなしたが若杉、高橋兩氏より夫々將來北平市內における日支關係殊に懸案たる居留民の居住權、營業權付與等市政改善に就き善處方を要望する所あり、秦市長は之を諒とし其實現に努力すべきことを約した

天津に準備銀 管理委員會を設く

孔財政部長の電命

【天津十二日發電通】中央銀行天津支店は財政部長孔祥熙氏から左の電命に接した旨發表した

天津に準備銀管理委員分會を設け周作民を主席とし吳鼎昌以下十三名を委員とし上海管理委員會に準じ系統を明らかにし以て市民の安定を期す

然して平津金融界は曾て獨自の銀保管案を樹立してゐる關係もあり右電命に基く分會の設立は不可能と見られてゐる

現銀引渡には 應じられぬ

上海日本側銀行の 意見一致し通達

【上海十二日發電通】十二日の外國爲替銀行組合幹事會に先立ち日本側正金、三菱、三井、住友、朝鮮、臺灣各銀行支店支配人は十一日夜參集會議の結果

法律上何等根據なき國民政府の現銀引渡要求には應じ難し、幣制改革は成行を靜觀す

と言ふに意見一致しこれを外銀當局に通達するに決した

對支共同借款 拒絕の回答

近く發せらる

【[illegible]十二日發】[illegible]支那幣制改革[illegible]國政府の[illegible]

一定經過を報告、軍部側の今後の方針につき重要協議を遂げた、回答案の骨子はリース・ロス氏提案に依る支那幣制改革案の協力を拒絕せる旨を述べ我方の重大決意を闡明したもので近く英國並に支那側に回答が發せらるる筈である、之に先立ち右回答案について岡田首相から湯淺宮相にも上奏する事となる模樣である

梶原東株理事長 辭任に決定

【東京十二日發】梶原東株理事長は十二日辭任するに決定した

各地民選議員立候補屆出調

（十二日午後十時現在）

	定數	屆出數
[illegible]	[illegible]	[illegible]

十二日夕五時迄の立候補者

臺北市 何秋安(貸地業、推薦)

△[illegible]庄 游長木(農業、自立)[illegible] 黃耀(貸地、自立)林[illegible](貸地、自立)

[illegible]

△板橋街 王木(貸地業、推薦)

△土城庄 林逆波(貸地業、推薦)

△汐止庄 莊炎(貸地業自立)

△蘆洲庄 林枕聲(雜貨商推薦)

△新店庄 王家[illegible](雜貨商推薦)

△深坑庄 林永生(貸地業推薦)

(以上二十二名)

野田文一郎氏 國同を離黨

遂に交涉團體數を割る

【東京十二日發】國同の野田文一郎氏(兵庫縣選出)は十二日午前歸京し同日午後三時半麻布廣尾の自邸に安達總裁を訪問し離黨の決意を告げ最後の訣別をなした、右に依り國同は二十四名となり交涉團體の資格を割ることとなつた、尚山道襄一氏も十二日安達總裁と會見の上選擧區廣島に歸り選擧民の諒解を求め脫黨する模樣である

蓬萊丸神戸を 出港

【神戸十二日發本社特電】蓬萊丸は定時出港したが醫學大會列席の慶應醫科同部教授其他及び第一回[illegible]社主催本社後援の[illegible]視察團八名等にて一、二等滿員の盛況

ロータリー午餐會

臺北ロータリー倶樂部にては十二日午後零時半より鐵道ホテルに於て第二百二十七回週例午餐會を催し、出席者三十一名、外に來客として大阪クラブの高野吉太郎、高雄同平田末治、杉本二郎の三氏も出席、幹事より來る二十三日の祭日を以て金瓜石礦山祭をかねてロータリー家族會を催すにつき多數來會せられたき旨その他を述べ食後高野氏の『一府會議員選擧と大阪』と題する演說あり午後一時散會した

吉野丸より (來航途中)一同元氣 十三日午後一時基隆港外著

の選手、淺山京都府立醫大校長、小澤阪大教授、遠山傳研技師、河原海軍中佐、荒木同少佐、荒木大尉、瀨[illegible]務局判官、德富[illegible]新聞重役、森永製菓森永專務、朝鮮陸上競技チーム外多數(十二日著無電)

人

▲遠山郁三氏(東京帝大助教授、醫學博士)醫學大會に列席の爲め十二日來臺(鐵道ホテル)

▲楠城百三郎氏(工學博士)十一日再び金瓜石に赴き十二日歸北

▲小澤修造氏(大阪帝大醫學部長醫學博士)十二日來臺(鐵道ホテル)

▲淺山忠愛氏(京都府立醫科大學長、醫學博士)十二日來臺(鐵道ホテル)

▲熊井重次氏(近海郵船)十二日出帆朝日丸にて離臺

シナチク

濠洲の南のお隣である比律賓では、いよいよ此十五日ケソン新大統領の就任式が盛大に行はれる筈でケソン派一味は吾が代の春來ると許り好い氣持ちになつてゐるらしいが、世間の表面に立たぬ底流、暗流は未だに[illegible]片付けられさうになく、禍は後日に持ち越されるらしいとのこと▲ケソン派の所謂大勝利と大人氣とは、飽くまでも偽瞞的のものであり、何とかして此の化けの皮を剝がさうといふのが反ケソン派の意氣であるが、さて愈々大統領に就任して了ふと結局長い物に捲かれて了ふか、本當に尻つ尾を掴んで一皮引きむくか、ケソン政權の今後に懸かる興味ある問題▲ダバオの邦人土地引上げ問題は、日本植民史上でも稀有な事件で、巡警隊と邦人との衝突くらゐは何時無いとも限らぬ有樣で緊張の度を加へてゐる▲それでダバオの邦人代表部でも比島の正しい[illegible]を大阪に傳へてくれる[illegible]を通じて、先づ眞實の認識に訴へたいとて本社のマニラ駐在特派員にダバオの實情を見て貰ひたいと申出たさうだ、同君も十五日の大統領就任式後には視察に出掛けたいと言つてゐる。

大藏省の 豫算省議

—第二日—

【東京十二日發】大藏省豫算省議第二日は十二日午前十時半より藏相官邸に開催、拓務、遞信、大藏各省の順序を以て夫々歲出豫算の審議に入り午後も續行された

制裁國品に對し 伊が逆に輸入禁止

【ローマ十二日發電通】イタリー政府は十一日對伊制裁參加聯盟國へ抗議通牒を發すると同時に勅令を以て制裁參加國よりの對伊輸出品目二十八種に對する輸入禁止令を公布した、而して右勅令は特殊の理由に依つて輸入を必要とするものは一々大藏省より許可を受くることを要する旨規定してゐる

禁止令の品目

【ローマ十一日發電通】イタリー政府が十一日公布せる輸入禁止令は對伊制裁實施日と同じく來る十八日より發效する旨規定されてゐるがその品目は左表の如く殆ど制裁參加國以外から輸入し得る品が多くを占めてゐる

一、コーヒー、小麥、玉蜀黍、食物油、亞麻、棉花、綿屑、生絲及びその織物

一、銅屑、鐵屑、鑄鐵、棒狀鐵、鐵合金、鋼鐵、型入鋼、所ゆる種類の銅、水銀、亞鉛、鉛

一、農業用トラクター、化學肥料

一、生皮革、ゴム、新聞用紙

一、寶石、金塊、金粉及び屑金(但し金銀貨及び銀貨の輸入は自由とす)

五全大會開く

全國代表四百餘名が出席

私的會談に入る

【南京十二日發聯合】久しく遷延を重ねて來た國民黨第五次全國代表大會は十二日午前十時を以て愈々開會された、定刻前蔣介石、馮玉祥、閻錫山氏等の巨頭を始め廣東省政府主席林雲陔、廣西省政府主席黃旭初氏等の西南派代表四百餘名は中山陵の孫總理の祭前に參集し孫總理の誕辰第七十周年記念祭を擧行、次いで開會式に移り政府主席林森氏は孫總理の遺囑を朗讀、默禱三分の後開會の辭を述べた、次いで各代表は和氣藹々裡に記念撮影を終り同十一時散會した、大會第一日は正式會議を開かず各代表間に專ら私的懇談が遂げられたのみである、而今回の大會では憲法草案を採擇して統治完成の新時代を劃すると共に日支兩國の國交調整に就いても重要討議が遂げられる見込みで大會の結果は重大視されてゐる

米收穫豫想 五千七百五萬石

【東京十二日發】農林省發表、十月三十一日現在第二回米收穫豫想收穫高は五千七百五萬九千七百三十石にして第一回豫想收穫高に比し三百五十萬四千九百石(五分八厘)の減、前年實收高に比せば五百二十一萬九千五百四十八石(一割一厘)の增、前五ヶ年平均實收高に比し三百九十七萬三百九十石(六分五厘)の減少である、最終發表縣別左の如し(單位石、增となきは減)

縣	收穫高	前五ヶ年平均實收比較
青森	四九三、五七〇	五一二、一二三
山形	一、〇四九、一五〇	增 一四八、一三九
福島	一、三八五、一三〇	四〇八、八二六
愛知	一、二一〇五、一二〇	增 五五、五一八
三重	一、三四〇、七五〇	七二、二五〇
滋賀	一、四三七、八二〇	二八、六七八
兵庫	二、一九八、七二〇	四九、四四三
鳥取	一、〇三二、〇四〇	二七、二〇五
山口	一、三七八、七五〇	一〇二、三三三
高知	五三二、〇二〇	一四二、二七六
福岡	二、二三〇、〇二〇	一二五、六八九
長崎	五九四、四八〇	一〇、七六五
大分	一、一五三、四八〇	五一、二〇二

殘存米

九百九十四萬二千石

【東京十二日發】農林省公表(第三次最終發表)昭和十年十一月一日現在內地における米穀現在高は總計九百九十四萬二千三百三十五石にして之を前年同期の千六百四十三萬八百七十二石に比すれば六百四十八萬八千五百三十七石即ち約三割九分の減少を示せり左の如し(單位石)

	(昭和十年度)	(前年度との比較)
內地米	九、一八五、五八一	六、五八八、五七三減
朝鮮米	五六二、七八四	五六、五五三減
臺灣米	一六二、〇五二	五六、三三三減
外國米	三一、九一八	三、一七〇增
計	九、九四二、三三五	六、四八八、五三七減

地方別	(十年度)	(昨年度との比較)
青森縣	八五、七二四	九六、八六九減
秋田縣	二〇七、六九九	二〇七、七二七減
山形縣	五四四、八二四	二五五、三三〇減
福島縣	一〇〇、五四六	三八、三三六減
埼玉縣	五五、五五六	九、六六二減
東京府	九二七、六〇二	六六六、〇五五減
神奈川縣	一、〇二一、八〇二	六九六、〇四四減
新潟縣	三五八、三七〇	三八六、四三三減
富山縣	三五七、〇八一	三一一、七一二減
石川縣	一四〇、〇二一	七、五六八增
靜岡縣	一六八、一〇一	二九、五五二減
大阪府	八四〇、六九八	四〇四、四二三減
大分縣	一九六、五二九	七七、五九二減
宮崎縣	七六、八六七	七、八八二減
鹿兒島縣	九八、九八六	三一、〇四六減
國有鐵道貨車に在るもの	七二、九七〇	九二、八〇一增
計	五、〇四二、三一七	二、九六一、八〇七減
前回まで發表の二十一地方分	四、九〇〇、〇〇八	三、五二六、七三〇減
合計	九、九四二、三三五	六、四八八、五三七減

製氷 冷藏 冷凍機
カタログ進呈ス
台博大阪館出品期間中ニ限ル
特價販賣
台北市京町二丁目・電話二一九五番
長谷川鐵工所台灣出張所

一般外科 皮膚科 泌尿器科 X光線科
本町一丁目
一番瀨醫院
電七八九番

外科 肛門病科 X光線科 (病室完備)
台北市本町二丁目(榮町通り) 電話五〇八番
菅野醫院
醫學博士 菅野尚夫

眼科 (入院隨意)
台北市表町二ノ八 電話三四三番 鐵道ホテル前
塚原眼科醫院
醫學博士 塚原爽夫

産科 婦人科 (入院隨意)
京町三丁目(宝通り) 電話二九七番
鶴田醫院

小兒科 (入院隨意)
表町一丁目三(中央郵便) 電話一八五九番
武藤醫院

耳鼻咽喉科 (入院隨意)
本町二丁目(博物館横) 電話三八七番
藏田醫院

小兒科
榮町一丁目六 電話二五四〇番
松山醫院

産科 婦人科 入院室完備
台北市大和町四丁目 電話一四九七番
福田醫院

耳鼻咽喉科
榮町一ノ八 電話二四〇一番
天野醫院

內科 (入院室完備)
台北市京町二丁目 電話二九九八
秋山內科醫院 秋山昌大

皮膚科 性病科 入院應需
台北市表町(宝通り) 電話二八五五番
三根丸醫院

內科 皮膚科 性病科 (入院隨意)
台北市京町二ノ五 醫學博士 千本信次
千本醫院

小兒科 (入院隨意)
京町一丁目五二 電話二六七二番
関屋醫院

外科 (入院隨意)
本町三丁目 電話九五四番
菅沼醫院

小兒科 (病室完備 入院隨時)
台北市末廣町二ノ二 電話三五五六番 森田豊子
信生堂醫院

推奬
專賣特許 保健漬
生にんにくの無臭食料化! 精力增進・萬病藥として卓效
臺北市京町 鈴木商店

産米規格統制に農林當局乘出す

標準米の査定を農區別に統一

豫備等級も設定せん

農林省では、穀物檢査統制の見地から全國を農區別に分ちて、各農區毎に、縣營檢査の標準米を持ち寄り、成るべく同一等級米の品質を接近せしむべく努力中であるが本年も新米の出廻期となつたので本省の肝煎りで各縣の

標準米 査定會に、各等級米を持ち寄り、査定標準の打ち合せをなすこととなつた、これは各米産地における生産事情の相違により、各産米地間に、同一等級でありながら、品質の差異が甚だしく、從つて同一等級の米價に高低を生じ、取引上種々の不便を來すので、成る可く、この懸隔を縮小せんとするものであるも、日本の如き

地理的 情勢の下では、勢ひある程度の格差は免かれぬので、少くも同一農區内だけでも規格統制を行はんとするものである

而して、既に北越地方では、この打合せを終つてゐるが、關東、九州區は十一月に入つてから打合はせをなす豫定であり、その他の農區でも、先進地に傚して等級打合せを行はしめるべく、目下農林當局で斡旋中である、右の標準米査定が、全農區毎に統制されるに至らば、例へば、關東農區にかける茨城一等米と埼玉一等米の米質は極めて近似し

米價の 同位級が成立するわけであるから、取引上の簡易化その他行政上にも種々の便宜があるので、農林省でもこの點を重視し、各農區別の査定會議を促進せしめる方針である、尚、本年も各地に風水害が續出して、本年産米の米質低下が豫想されるので、豫備等級を設けて、格下げによる

農家の 損害を防止する模樣である、これは米質の全般的低下の爲めに、從來通りの等級を強行するときは、上級米が激減して等外米が增加するので、農家はこれが爲に、不作と格下げの二重の損害を蒙ることとなるから臨時的に豫備等級を設けて、等外米の增加を防止せんとするものである、この豫備等級を何れの農區に設けるかは、未だ決定してゐないが、風水害地方には當然設定されるものと見られてゐる

銀國有令は中央と南北との溝

中央銀行券は北支では流通不能の恐れ見ゆ

【東京十二日發本社特電】國民政府の銀國有法令は西南及び北支と中央との溝を深くし財政的に分裂の狀態に導かれつつあるが、北支にかては銀回備蓄の中央銀行紙幣は忌避され流通不能に陷るやも知れずと觀られてゐる

排日氣運が又復擡頭

邦品の商取引消極化

【東京十二日發電通】本年初頭以來日本商品の對支進出は漸次活潑化しつつあつたが十二日在上海[illegible]參事官代理より外務省に達した公電に依ると汪[illegible]、北支問題、上海における日支關係惡化等の時局關係と南京方面の排日[illegible]擡頭の形勢と相俟ち邦品の商取引は消極化しつつあり契約品取引も[illegible]するに至つた

農業技術員打合會

十二日より州に開催

臺北州主催の農業技術員打合會第一日は十二日午前九時から臺北州會議室にて開催、郡市街庄技術員の出席者約九十名、先づ兩宮勸業課長から一場の挨拶あり、直ちに打合會に移り昭和十一年度豫算特殊農作物奬勵に關する件、柑橘檢査に關する件、未契約小作地調査、臺灣茶業協會設立、農會の購買肥料の配給に關する件の大綱の打合せをなし詳細のことは十三日各擔當者と打合することとし正午散會、午後は一同臺博見物に出掛けた

生絲は暴落

[illegible]業所入電によれば十一日横濱絲況は定期九四四圓と前電より四十二圓安、先限九二二圓と六十八圓安、定期絲の暴落より相場三十圓方急落す、當用口へ弗々商内出來し外に染みたる買人なく閑散、信州上一番見當相場九百四十圓と前電より四十錢安

臺博の煽りで酒、麥酒もレコード

十月中の移入は前年同月の

實に二倍に上る

[illegible]調べによれば十月中における臺灣への清酒、ビールの移入は[illegible]目當でいづれも前年同月移入分を倍加するの盛況を示してゐる、即ち次の如し

	本年	前年
清酒	[illegible]立	[illegible]立
麥酒	[illegible]箱	[illegible]箱

右により一月以降十月末までの本年移入累計は

△清酒
數量　[illegible]立
價額　[illegible]圓

△麥酒
數量　[illegible]箱
價額　[illegible]圓

となり、前年同期累計

△清酒
數量　[illegible]立
價額　[illegible]圓

△麥酒
數量　[illegible]箱
價額　[illegible]圓

に比較せば清酒は數量二十六萬五千三百九十六立、價格四十二萬三百二圓、ビールは數量一千六百二十七箱、價格十六萬二千八百十六圓の增加となり兩者共に激增し、兩者の移入累計合計價額四百萬圓突破の四百三萬三千二百三十八圓に達し、前年同期に比し五十八萬三千百十八圓の增加となり酒、麥酒專賣開始以來の最高レコードをなしてゐる

澱粉による無水酒精の企業化

近く年産五萬石に擴張

鈴木三千代氏談

九日來臺した味の素本舖鈴木商店の取締役で大阪支店長の鈴木三千代氏は同店の關係事業と味の素の副産物を以てする化學工業の發展に就て次の如く語つた

味の素の副産物は苦心研究の結果種々な化學工業に利用の途が開けて鈴木一家を中心とする種々な會社がだんだんふえて來ました、無水アルコールは[illegible]研究を完成されたやうであるが、私の方では今春二月に資本金二百萬圓の昭和酒造會社を創立し六月から

無水酒精 を開始した今のところ年産二萬石であるが、近く五萬石に擴張することになつてゐる、原料は副産物の澱粉でそれが無水酒精となつてガソリン代用に提供し得ることは國家の爲めに喜びに堪へぬ次第である、それから[illegible]も澱粉から抽出製造出來ることになり此の事業の爲めに有機酸製造會社が創立され明春から製品が出ることになつてゐる、今迄外國から輸入された枸櫞酸が國産で間に合ふところに云ひ知れぬ愉快がある、此の外醤油製造會社といふのが出來てアミノサンから種々な藥をつくることにもなつたし[illegible]といふ會社をこしらへ天津から[illegible]の實を輸入し製油を始める事になつた、以上三つの會社は資本金百萬圓程度のものである、鈴木一家の

關係事業 には東信電氣、昭和肥料、日本電工、加里工業、昭和製鋼等々種々あるが、日本電工では朝鮮の明礬石を原料としてアルミニウムを製造してゐる。先づ[illegible]で半製品アルミナとし信州大町の[illegible]製品に仕上げるのである、[illegible]

る、昭和肥料は石炭から **水素瓦斯** を[illegible]をつくるまでに進んで居り生産費も安いので益々盛業に發展してゐる。東信電氣は東電との關係もあり[illegible]が取締役會長、私の實父鈴木[illegible]氏が社長である、昭和[illegible]は原料小麥の買手國に成功したことは事實だが、味の素が賣れたやうな時は全然デマである、鈴木一家は何事にも實行力を持つてゐるのが取り自負し得る點だと思ふ、味の素を發明したのは池田[illegible]博士であるが、之を企業化したのは二十七八年前、初めは[illegible]

味の素の 利益を以て日本で出來ないものを造り出すことに努力し幸に今日各種の化學工業會社を創設經營する運びに至つた次第である、副産物の利用と相俟つて益々低下する道理で[illegible]も徐々に引下げ今日に至つてゐるが、質と値とで堅い自信を持つてゐる私共に類似品の現出は恐るるに足らぬとしてゐる、東京の京橋區寶町の味の素ビルには東信電氣、昭和肥料、[illegible]、日本加里工業、日本電工、入鋼等の會社事務所が[illegible]

物價は世界的に騰勢

日、英、米、佛首都の指數

【東京十二日發本社特電】日本銀行調査十月の東京、ロンドン、ニューヨーク、パリの世界主要都市の物價指數（パリは九月）は前月に比し何れも一率に昂騰を告げ顯著なる騰勢を示し一般的に世界物價が上昇過程に入つた事を物語つてゐる、即ち東京は一五四、三と前月に比し引續き四、一方の大幅昂騰を示したるを筆頭に、ロンドンの一〇八、〇と二、五方、ニューヨークの一一八、一と二、二方更にパリにあつては三四六、〇と三、〇方夫々上昇した、而して之が原因を見るに東京は主として米價騰貴に伴ふ一般商品高を反映したものであり、次いでロンドン、ニューヨーク、パリ等も衣服、食糧その他日常必需品の騰貴に基くもので各國共にインフレーションの新段階が展開の緒についた事を物語るものとして注目される

三菱支店庶務會計主任異動

三菱商事臺北支店庶務會計主任井上亮介氏は東京本店へ榮轉、その後任に現庶務會計係員黃及時氏が昇任することとなつた、黃氏は府評議會員黃純青氏の次男坊で昭和二年[illegible]から東京商大を卒業して三菱に入社本店會計部から高雄出張所更に臺北支店に榮轉して今日に及んだものである尚ほ井上氏は二十一日基隆出帆の大和丸にて[illegible]する筈である

洋灰市價の再引下げか

【東京特電】洋灰統制問題については商工省は重要産業統制法により統制命令を發動して業界の混亂を防止すると共にセメント聯合會改善委員會を設置して本邦業界に於ける高率操短を實施せんとして斯業の缺陷を補强して其の健全なる發達を圖るべく改善案を作成した斯業界の實情は淺野を中心とする聯合會と之に反對の小野田側との協調依然としてならず内地市場に關する限り辛じて統制法により現狀の緩和を維持してゐるにすぎぬので當局では之が對策につき過般來種々協議の上現狀にかては尙コスト引下げの餘地ありとの見地からセメント市價の再引下を行はしむべく之が基礎的調査を開始した

內地米作豫想

五千七百五十五萬九千七百石

第一回豫想比較 三百五十萬餘石減

【東京十二日發】農林省第二次（最終）發表、十月末現在全國米作豫想（第二回）收穫高は五千七百五十五萬九千七百三十石にして第一回豫想收穫高に比し三百五十萬四千九百石の減少である

愛知縣粟屋部長が招待

愛知縣第一會場の正門入口に、名古屋城天主閣そのままの美事な特設館を設けて異彩を放つてゐる愛知縣では十二、三、四日の三日間愛知名古屋デーを催し、特設館の出品を補充、即賣其他のサービスを以て宣傳につとめるにつき、來臺中の同縣粟屋總務部長は十二日午後六時、鐵道ホテルに平塚長官、中瀨殖産局長、[illegible]局長、服部中研技師外三十餘名の官民關係者を招待し晩餐會を催したが、粟屋部長の鄭重なる挨拶に對し平塚長官同縣官民が率先協賛を[illegible]たる好意を謝し同縣と臺灣との間の取引關係の益々隆盛ならんことを望んで謝辭となし主客歡を盡し八時頃散會した

豐作立脚の自治管理法案

二年續きの凶作出現に困惑

【東京十日發】第一回豫想收穫高に依つて見るに本年米作は昨年と大差なき凶作たることは決定的となるに至つた而して農林省が來議會に提出せんとしてゐる米穀自治管理法案はその立案當時は斯く二ケ年續きの凶作に依る米穀事情を全く考慮してゐなかつたものであり、從つて既に豐作年度一點張りの修正を行ふべき情勢下にあつて農林省が豐作對策たる自治管理法案のみ押通すとすれば、反對は啻に反産運動者のみならず農村自體の中からも生ずるのではないかと危惧され、自治管理法案は四面楚歌に陷り益々その成立に困難を加へるに至るではないかと見られてゐる

産業統制法は存續意見が多數

人絹聯合會のみは自主的統制を要望

重要産業統制法の改正については同問題の重要性に鑑み商工省では[illegible]各方面の經濟團體に對し諮問を發したが十月末日迄に日本商工會議所、全國産業團體聯合會及び統制法の指定をうけた各種重要産業の統制團體等主なる團體からの答申は略出揃ふに至つた、而して之等の答申内容を見ると何れも統制法存續贊成で人絹聯合會のみが人絹業は自主的統制によつて充分效果を擧げつつあるを以て統制法の指定産業中より除外されたしと云ふ特殊意見を出してゐる

北東西南

久世福岡市長を團長とする博多ドンタクの一行百八名が十一日[illegible]しく臺北へ繰込み十二日朝臺北ホテルに勢揃ひした上、その獨特奇異な扮裝態で面白可笑しく市内を練つて廻つたので全市の人氣は湧き返るやうで此のドンタク行列の通る道筋は兩側に人垣を築き交通整理に骨が折れるといふ始末▲一行は正午第一會場の福岡館前で晝食をなしそれから小南門の方へ拔けて第二會場に赴き前夜に引續き音樂堂で博多一流のドンタク演藝をやつて觀衆を喜ばせた▲此日は愛知名古屋デーの催しもあり市内は大賑ひであつた▲福岡縣は工産額と鑛産額の多いことに於て全國でも屈指の縣である、縣下に福岡、久留米、小倉、大牟田、若松、直方、八幡、戸畑、門司、飯塚の十市を有することも大いなる誇りで一縣下にこれほど市の多いところは他府縣にない▲臺灣の生産額今や七億圓に近いが、福岡縣の總生産額は殆んど臺灣と匹敵してゐる、二年前より臺灣航路の高速間定期船が博多に寄港するやうになつてから多に臺灣と福岡縣との關係は一層密接となり門司港の外、博多港で直取引するものが多くなつて來た、明年博多築港が完成したら福岡市を中心とする商工業は益々發達し臺灣との交易はいやが上に緊密となるであらう▲偶々始政四十周年に際し福岡縣では進んで臺博に參加し第一會場に福岡館を特設し更にドンタク團が渡臺する等臺博に一段の景氣を添へた事は臺灣側でも大に多とせなければならぬ▲明春は博多築港完成を記念する大博覽會が催されるとあつてドンタク團はぬかりなくその宣傳をも兼ねてやつて來た▲福岡館に出陳された縣下十市風景寫眞や十市の物産及福岡、久留米、福島工業試驗場出品を一瞥しても同縣の工業が如何に盛んであるかといふことと各市の殷賑振りや發展性が窺はれる、明春の大博覽會は必ずや盛況を呈するだらう▲臺灣からも特設館を出すと共に能ふ限り見物に行くべきだ▲岐阜市でも明春躍進日本の國産を展示する大博覽會を開くさうだ▲人口百萬を突破し東京、大阪に亞ぐ大都市として近年商工業の發展目覺ましいのは名古屋であるが、此の名古屋では明後年大博覽會を開く計畫だといふ。

城南信用組合臨時總代會

臺北市城南信用組合では來る十七日午後一時から南門公會堂に於て臨時總代會を開催し故組合長大島[illegible]氏に弔慰金贈呈の件、定款變更の件、理事一名補缺選擧の件を附議することとなつた

商況（十二日）

臺中米價（十二日）
臺灣米一〇圓四八錢、出來高蓬萊米一一、八三六袋、丸糯二六袋（臺中電話）

島內米肥

臺米現物相場

高雄在庫米

基隆在庫米

正米市況後場

島內肥料相場

[illegible]

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

賣方　田中貞猛烈賣（田中龍、小河）東京筋（岡崎、地場小口利喰）
買方　朝鮮筋（岡米、田中金、湖先）地場強氣（上楠、中與、地場ヤマバラ（木村、文箭、殘甚））（岡米、横山）

堂島米況後況

【大阪十二日發】各地鈍狀に買氣振はず田中貞の賣に三十圓四十三錢と四丁安に寄り押目買にジリ高の五十三錢から六十一錢と高値引した

堂島雜觀

【大阪十二日發】昨夜發表の北海道外十五地方の第二次豫想は減少率は稍々緩和されたもの人氣的には之も既に織込濟となつて[illegible]

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

東京株況前場

東京株況後場

[illegible]

鋼安に大引鋼管は百七圓臺の安値に漸落し獨り不味を呈した

大株雜觀

【大阪十二日發】支那問題は更に惡化せるも市場人氣は[illegible]の模樣で相場は更に伸力なく新東は重役の辭任問題擡頭し理事長辭任決定せる爲新東商内手控へられ軟派も無理には賣迫はず閑散に陷り鋼管は製鋼獎勵法の改正と鋼材建値引下げに安かつたが倉紡筋買支へに高と二部增配期待に新高値を示現し人絹株には綿野の買活躍が目立つて手堅く日鐵も手前買に小戻したが新東の氣鈍き所から頭重商情を免れず後場引際は一齊低迷商情であつた、目先支那問題の成行觀望の態で平凡保合と見られてゐる

爲替

臺銀建値

[illegible]

穀肥

神戸豆粕

神戸市中相場

大連特産前場

大連特産前場況

【大連十二日發本社特電】[illegible]

[illegible]

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

横濱生絲

砂糖

大阪砂糖

[illegible]

淋病根本征服

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生の發明創製

恐るべき淋病

一旦淋病に感染して、一定の期間を經過すると、自覺症狀が少なくなり、爲めに[illegible]に追はれ、治療を中止するか、或は繼續するとしても、姑息的手段を選ぶことになり、根治することの出來ない内服藥等に賴り、疼痛排膿等が止れば全快と誤認して、その儘放任してゐる内に再發又再發を繰り返し

頓て淋病は不治

なりと諦め、或は何等かの機會に副睪丸炎、或は膀胱炎等を起し、或は罪なき婦女子に感染して家庭の不和を惹起せしむる等、取り返しのつかぬ結果となる人が餘り多いのは、誠に氣の毒に堪へぬ次第であります。

之れ一つは淋病治療に對する、[illegible]すべき特効藥のなかつた缺陷にもとづくものであります。

醫學界に 帝大の發表

せられた論說中に、「淋病は内服藥によつては全治するものに非ず適當なる藥劑の局所療法によつてのみその目的を達することを得」と發表せられ、尙附言して、「白檀油、バルサム類、ザロール、ヘルミトール等一般内服藥は往時效力あるごとくに思はれたるも

現今にては 單に疼痛

を緩和し、分泌物を減少せしめ、多少收歛作用あるのみ。」と論及せられて居ります。

同大學の高木博士等も、その著書に、「内服藥は局所療法の補助的地位に置くべきものなりと見なした方が誤りなかろう。」と論ぜられ、尙同書の中に、「治療に對する内服、注射藥等、枚擧に遑ない程あるが、今日の科學的見地に於ては、局所療法が最も卓効顯著である。」と論及せられて居ります。

誠に權威者の

所説にあたる言說であつて、[illegible]專門家の等しく認むる處、何人も否定する事の出來ない事實であります。

誤認せしむるだけに

反つて患者自身をも不幸に導く事があつて、只無意識に傳統的の療法を[illegible]することは、引いて將來恐るべき結果を殘す事になるから、此の點に就ては、餘程愼重に考慮を要する次第であります。

プラオン銀の驚異的偉力

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は、同病院で多數の患者が淋病患者であり、而もその餘りに悲惨な狀態を見るに忍びず、數年に亙る多數患者の實驗を經て苦心研究の結果、茲に強烈の殺菌作用あるプラオン銀の發見に成功せられ[illegible]

メキメキと驚く程 効果顯はれ

使用に伴ふ危險は絕對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから、簡單安全に何人にも[illegible]の危險もなく、絕對に安心して使用し得るは本劑の最も特色とする處であります。

籍々たる好評

花柳病專門に十數年、診療に當つて居られた佐藤先生は、日本における凡ゆる學者、或は專門家よりも、遙に多くの花柳病患者に接せられた關係で、先生の苦心研究になるプラオン銀に、高貴の補佐藥を配劑して、發表せられた治淋劑ケンゴールが、如何に偉效なるかは、今更喋々するまでも無いが、その殺菌力の强烈なる[illegible]

治淋界に 行き詰つた

一大劃新を與へ、短時日に治療の[illegible]を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有樣でプラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

安全な局所療法

元來淋病の局所療法には、五乃至十瓦の注射器で、尿道を洗滌するから、技術の不慣な者は[illegible]

本劑の出現が著しく

[illegible]

この反響に聽け

發想以上の成績 醫學博士 西園一郎

人類幸福のために 醫學博士 北田[illegible]

悉く快癒 醫學博士 山崎[illegible]

プラオン銀 ケンゴールの絶對偉力

[illegible]

日東製藥合名會社

都會化粧

（128）

（禁上演映）

岸田國士

田中良畫

月數めば未だ春なり（九）

一月が過ぎ、二月が過ぎ、三月が來た。

彼は、餘夜で仕事をした、その翌朝、窓から射し込む爽かな陽を背に浴びながら、大きく伸びをした。

丁度それと同じ時刻に――一色照子は、四ッ谷の裏通りのじめ／＼した安アパートの一室で、床に窶れた顔を枕に埋めながら、過去三ケ月の出來事を思ひ出してゐた。

あの晩、前川のアトリヱで、彼女はもう聲をあげることもできなかつた。男は既に幾度か彼女の肉體を奪ひ、その度毎に、彼女は、自分自身の姿を見失つた。が、性乏しく感覺の隙間々々に、滿ち足りた精神の狂ほしい興奮がのぞいてゐた。

「僕の人形……僕の寶……ああ、僕の命……」

そんな言葉が耳をくすぐり、彼女はしまひに、夢中でその愛にいちいちうなづいた。

さうして、まる二日を、彼女は同じ寢臺の上で過した。

寄宿舍へ歸つて、舍監には、保證人のところへ泊つたと云ひ張つた。が、前川と打ち合せをした通り、彼女は、すぐに郷里へ旅立つた。父の許諾を得て、正式に前川と結婚することにした。

父とは案外樂に話ができた。それなら一度自分も東京へ出て、一と通り先方の人物を見ようといふのである。滯在二週間、父親はその間神田駿河臺下に宿を取つた。

前川の意見で、式は簡略に九段の偕行社で取行つた。仲人は、前川の先輩に當るといふ陸軍の二等軍醫正で、勳章をさげた正服姿が、文金島田を映えさせた。

式が濟むと二人は、型の如く新婚旅行をした。熱海に一日、箱根に二日、それから、名古屋から伊勢を廻つて、なんとも平凡なプログラムであつたが、照子は、ただわく／＼と前川の後をついて廻つた。生涯に於ける無上の幸福とはこれを云ふのであらうか？ ややもすれば自分の氣持をまともに見つめすぎる癖を、彼女は今は怖れた。努めて無邪氣に、快活に振舞はうとした。

東京へ引揚げると、前川は、家庭と仕事場とを區別する必要があると云ひ、二人だけの生活のためにアパートを借りることを提議した。

「餘計な用事を少くするのにはアパートに限るよ。それに當分は、君を變な奴に會はしたくないからなあ。」

彼女にはその意味がすぐにわかつた。

前川はたしかに自分を愛してくれてゐるに違ひない。しかし、その愛し方は、恐ろしく氣紛れであつた。彼れには想像のできないほどいろ／＼の面があり、その一面だけが彼女のものに過ぎないといふ氣がした。そのほかの面で、彼が何を考へ、何を樂しみ、何をあくせくしてゐるかといふことを、彼女は窺ひ知る術がない。

「今夜はお歸りになる？」

朝、出がけにさう訊ねると、

「歸りたくなつたら歸る。君は、僕の留守中僕のことを忘れてゐればいいんだ。その代り、僕が此處へ歸つて來るのは、君を必要とする時なんだから、その時だけ、どんなことがあつても、家にゐなけれや困る。そんな膨れつ面をするのはよせ。僕の頭の中に住んでゐる君は、何時でも最後に選ばれた時の君なんだぜ 用心し給へ！」

こんな返事をするやうになつたのは、それでもつひ、この一と月以來である。

昨夜は、それが極端だつた。家をあけてから三日目に、それも彼女が床にはいつたばかりの十時頃、外から鍵を明けて彼ははいつて來た。

「折角おやすみのところを、どうも……」

彼女は[illegible]

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のおらせ…臺北觀測所發表

【七・〇〇】全國氣象通報（東京）

【自七・四五至八・〇五 自八・三五至九・五〇】陸軍特別大演習觀兵式御模樣（鹿兒島）宮崎縣都ノ城飛行場より中繼

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北女子高等學院武居診案）△芙蓉（フヨウ）（ヘイ）△糖醋魚（タンプユウ）（ユウ）△糖滑餅果（タンリユウシエンクオ）

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後のプログラム紹介（各局）

【一一・五五】臺灣正米相場前場と肉豚取引相場

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）△ジャズ 一、ポム・ポム（フォックス・トロット）二、私の生れた家（フォックストロット）マスケレーダー 三、アリ・ババ（ルムバ）四、上海（ルムバ）オスカー・カルレ管絃樂團 五、マロウ（タンゴ）六、ロサリーノ（タンゴ）ベセンテイ管絃樂團 七、論より證據（フォックス・トロット）ヘンリー・ホール管絃樂團

【〇・五〇】經濟市況に引續き、内地定期船基隆入港時刻と接續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・二〇】臺灣體育協會 各支部對抗野球大會臺北決勝試合（實況）臺北圓山野球場より中繼

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）子供の音樂會…テアトル・ピッコロ

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（臺北）英語の商品第二十八課…上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺中）童話「心の玉」細野浩二

【六・三〇】講演（東京）滿洲農事試驗場長稻について…三浦博亮

【七・〇〇】空也念佛踊實況（京都）京都空也寺本堂より中繼

【七・一〇】小唄（東京）未定…田村てる外

【七・三〇】大合唱（東京）―第三回音樂週間―日比谷公會堂より中繼 東京音樂學校生徒外 混聲合唱（無伴奏）アヴエ・マリア外

【七・五〇】ラヂオ小說（東京）懸賞當選作「町の聲音」友田恭助外

【八・二〇】時報（東京）

【八・二一】二曲合奏（臺北）こすのと…尺八山口四郎、三絃若松菊尤 尺八本曲「秋田菅垣」山口四郎

【八・五五】管絃樂（臺北）JFAK管絃樂團、指揮一條眞一郎 一、オールド・フォークス・アト・ホーム（幻想曲）フォスター作曲 二、キャメロン舞曲 三、歌劇「マノン」メヌエット（マスネー作曲）四、[illegible]ヨハン・シュトラウス作曲

【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）放送局編輯ニュース [illegible]

新治療法發見

胃の炎症が永續すると胃潰瘍から胃癌になる

筆者 藥學士・ドクトル・オブ・サイエンス 宇知山唯一

私は、廣告圖案や宣傳文を職業としてゐる人間ではありませんから、書く文章は上手ではないかも知れませんが、最近もつぱら、ネオネオギーなる植物ホルモン劑に對する紹介のための執筆に努力してゐるのは、私自身が、この品の特殊性に感激した結果であります。

（私）（は）（帝）

大卒業「藥學科」後、なほ藥學を專攻する目的で外國にも留學し、ドクトルオブサイエンスの學位を得て歸朝いたしましたが、ながいあひだの勉強も、ふりかへつてみると、藥學は、ほかの科學にくらべて、あまり得るところない平凡なる學問であつたやうに考へられます。

（ラ）（ヂ）（オ）

が、何千里の電波にのつて、米國の紐育や佛國の巴里から、はつきりと、まるで隣家の聲の如く響いてくるなどは、實におどろくべき文化のちからであります。それからテレビジョン――テレビジョンが完成したら、野球なども、うちにゐて、球場が、そのまま映畫のやうに映ります。これだけの發明力が、もし、藥學の方面にあらはれたら、人間の不健康――病氣ぐらゐ、わけもなく吹き飛んでしまつて人類の生活はパッとあかるくなるわけですが、そんな有效藥は發見されません。

（か）（く）（の）

ごとく沈滯せる藥學界に於て、私を感激せしめたのは、植物ホルモンの藥物應用であります。それがネオネオギーであります。私が、この品のために執筆に從事するに至つたのは、この感激であります。私は、本品の顯著な効能を――彼のテレビジョンの完成よりも嬉しく感じました。

癌腫の發生は 連續する刺戟

私は、外國の大學にゐたとき、[illegible]

を職とする者は多いのでありますが、便秘排除は、便葉を腹にほさんで、たへまなく藥丸のあたりを壓迫し刺戟するのであります。この刺戟がかさなつて癌腫の因となります。

（癌）（腫）（は）

或る一局部の組織に過度の刺戟をつづけた場合に起きやすいやうであります。――胃加答兒――加答兒とは、炎症といふ意味でありまして、急性の胃加答兒は、癒れば、それぎりですみます。けれども慢性の胃加答兒になると、胃壁――胃の組織は、いつでも過度な重壓と刺戟をつづける事になります。

胃潰瘍から胃癌に變じやすいのは、醫師は、だれでも知つてゐます。

（胃）（潰）（瘍）

は大概胃加答兒の進行であります。――そこで何としても慢性の胃加答兒は徹底的に治療せねばなりません。

みなさんは、胃の具合がわるいといふと、すぐ重曹・重曹すかしを用ひられる習慣があります。重曹すかしは、御承知の通り重曹が主劑ですから、サイダーをのんだときと同じやうに、一時は、胃の酸性が中和されて、スッとした感じはいたしますが、これをつづけると、却つて、胃加答兒を不治症に導くと言はれてゐます。

（私）（は）（卒）

直に、植物ホルモンを活用したネオネオギーをおすすめいたします。

私の言葉には爪ほどの誇飾はありません。これをのんで、どれぐらゐ胃の具合が良好するかは、だれでも、ためせば明白に判ります。から、[illegible]

惡瓦斯がたまつてゐるので壓迫されます。惡瓦斯は、胃壁の醱酵が睡眠中に、いはゆる口臭としてあらはれたものであります。

ネオネオギーをのむと、惡瓦斯は、まもなく消えます。これをみて、胃の炎症の取り去られたことが誰にも判ります。なほ、私が、この品を特にすすめたいのは、この品が大學教授等の篤志で、一月分が一圓五十錢といふ貴重藥には稀らしい廉價で頒布されてゐる點であります。かうした有效藥が、かうした低廉で手に入るのは嬉しい事であります。

注意――本品は定價嚴守品のため、惡利藥店では、代藥をつかませることがあります。直接は、送料を本所で負擔し、遠地でも、すぐ急送しますから、代藥はやめてください。

それから、一瓶の購入者でも、本所の藥學博士みづから、健康測定の特別檢査を無料で行ひます。これは各瓶に無料券が添へてあります。それに記入してお申込みください。

便臭と…… 便量の變化

ネオネオギーをのむと、排便の惡臭がへります。それから排便量もすくなくなります。この二點はきたない話題で恐縮ですが、藥學上から觀ると、非常に價値ある事で、惡臭のへるのは腸内の腐敗菌がへつたからで、便量のへるのは、腸の吸收力が昂まり、排泄分が寡くなつた結果であります。

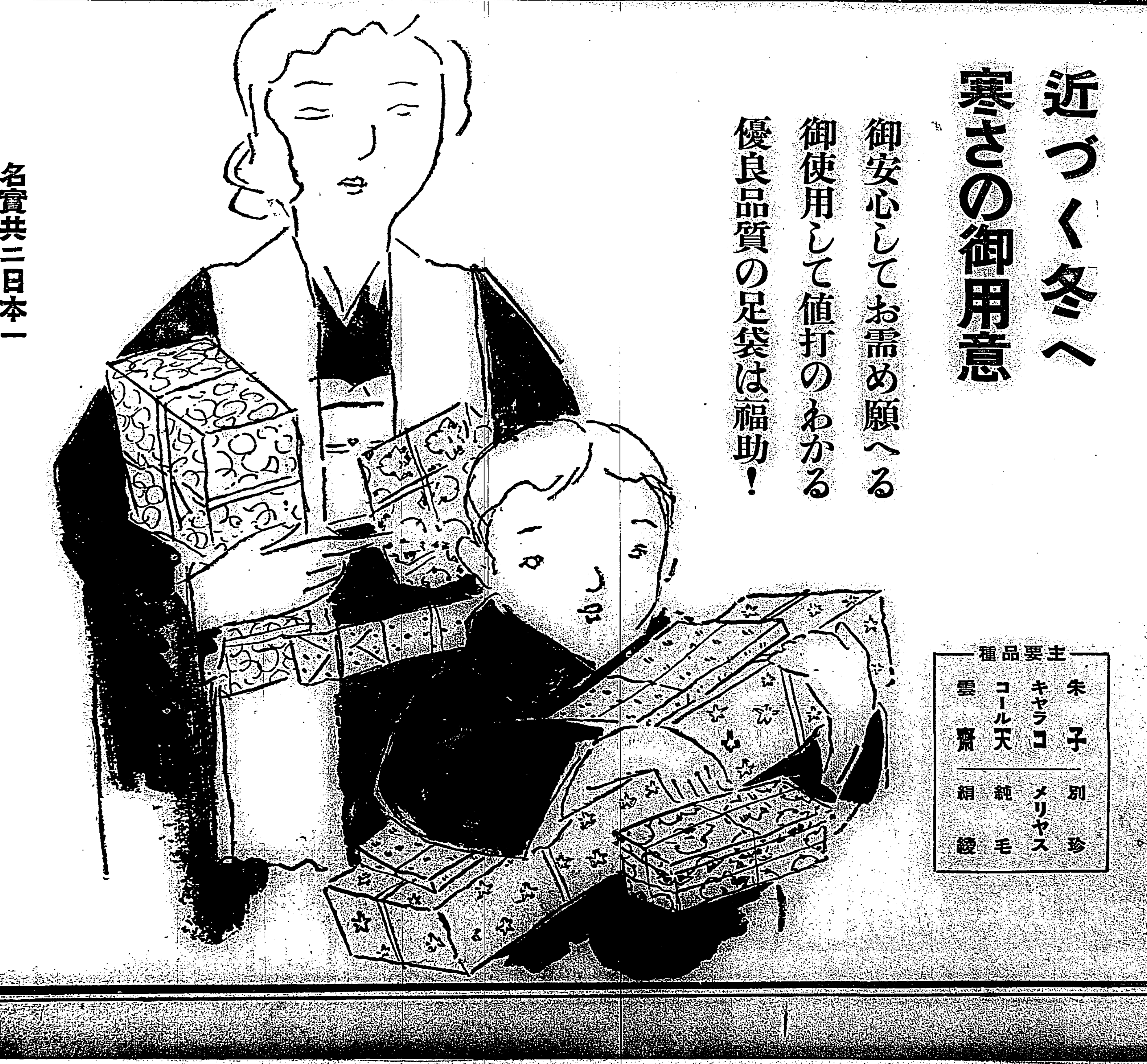
定價と種類

本品は日本全國到る處の藥店にあります。價格は三百六十個錠劑入大瓶入「約一月分」金一圓五十錢であります。他に携帶用の[illegible]二種があります。[illegible]

直接の注文

[illegible] 日本[illegible]研究所

NN3D—113



近づく冬へ寒さの御用意

御安心してお需め願へる
御使用して値打のわかる
優良品質の足袋は福助！

名實共に日本一

福助足袋

主要品種
朱子　別珍
キャラコ　メリヤス
コール天　純毛
雲齋　綿綾

地方ニュース　第二版

選擧標語

斷然投票民意の發揚
正しき一票我等の務

活氣づいた
臺北州下の各街庄

きのふ一日だけで三十四名立候補
屆出の皆無な十一ケ庄も
一兩日中に名乘る見込み

臺北州下の各街庄では基隆臺北兩市の激戰を他所に一般に立候補者の出足鈍く氣乘薄の感を抱かせるものがあつたが十一日あたりから俄然活氣づき十二日には一躍に三十四名も名乘をあげ州下三十九街庄の定數二百七十三名に對し十二日午後五時まで立候補したものは百七十四名に達し早くも定數を突破する街庄十四を數へるに至つた、就中[illegible]の各五名、四庄の四名の定員超過は臺北、基隆兩市に近い[illegible]激戰であり、候補者續出しに着手したと傳へられる高雄州、臺中州に比し流石に政治の中心地だけの事はあると觀測されて居る、然しながら詳細に檢討してみると立候補者皆無の庄が金山庄、萬里庄、七堵庄、瑞芳庄、貢寮庄、平溪庄、八里庄、三芝庄、冬山庄、坪林庄、林口庄の十一庄もあり特に基隆郡に至つては四十五名の定員中僅かに立候補したものは現在の所二名に過ぎず州下第一の不成績地である、翻つて以上の地方の現在の情勢を計るに立候補準備中のもの相當ある模樣であるから一兩日中に一度に名乘りをあげる事必定と當局では樂觀してゐる、因みに各郡の定數と十二日午後五時までに立候補を屆け出たものとの數を左に揭げる

	定數	屆出數
七星郡	[illegible]	[illegible]
淡水郡	[illegible]	三
基隆郡	[illegible]	二
宜蘭郡	[illegible]	[illegible]
蘇澳郡	[illegible]	二
羅東郡	[illegible]	三
文山郡	[illegible]	三
海山郡	[illegible]	四
新莊郡	[illegible]	九

新竹州の屆出皆無庄
七に減ず

【新竹電話】新竹州下に於ける十一日迄の各庄中一名の立候補者もなかつたのは九庄であつたが十二日に至り峨眉庄一名、四湖庄三名の屆け出あり結局七庄迄に減じた

各候補者は何れも鎬を削つて白兵戰
激化した花蓮港街

【花蓮港電話】花蓮港街の選擧戰は日一日と激烈の度を加へ各候補者何れも鎬を削つて白兵戰に入りつゝあるが十二日には[illegible]子商安富弁七氏が井上[illegible]衛門氏の代表推薦者として俄然立候補を宣言しこれで候補者は合計九名となり定員を超過する事二名となつたがその外許[illegible]氏は一兩日中に春日通の本島人有力者の推薦で

出馬する事は殆ど確定的と見られ又蓮雀通りの有識者の一部は前協議會員佐藤恒之進氏を擁立すべく頻に工作を續らしてゐるが萬一佐藤氏が立候補せざる場合は無盡會社支配人安武伊八氏を擁立する模樣である、斯くして選擧戰は今や漸く白熱化し各候補者何れも必勝を期し隨所に激烈なる地盤爭奪戰が展開されつゝあり、今の所各候補者の

形勢は混沌として逆睹し難きものあり昭任方面は安富氏の出馬によつて形勢一變し同方面を根城とする藤田、安武兩氏は相當の苦戰を免れぬ模樣である、尚既に名乘りを擧げた誠高福氏は十二日夜長老教會堂前に於て政見發表演說會を開き花蓮港街にかける選擧演說の第一聲を擧げた、次に玉里庄にかては十二日醫師森[illegible]氏が顏四藏氏を代表推薦者として名乘を

擧げた　結果候補者十名

となり定員より四名を超過したが其の外內地人側では元村乃次郎氏本島人側では[illegible]阿聰氏も出馬の噂があり大混戰を展開する形勢にある

規則抵觸を恐れて ビクビクの運動員
新竹の處女選擧風景

【新竹電話】新竹市議候補者二十一名は何れも十乃至十五名の運動員を依賴してゐるが面白いことには候補者中自己の運動員を全幅的に信賴することが出來ないといふ珍現象があるこれは從來分野の判然しなかつた實情に因るものであらう又右運動員中實際運動に活動してゐるのはほんの二、三名に止り大半は名義のみの如く、且つ連日の奔走の爲め既に疲勞の色見え夜間は運動を中止してゐる狀態である而も運動員にして參謀格より活動を激勵されても多くは規則に抵觸することを恐れて極めて微溫的な行動をとつてゐるもの等ありこれも處女選擧の一風景である

安田老に後援者立つ

運動費十圓也を投げ出し理想選擧を標榜して起つた市の元老安田勝次郎氏に對し近藤勝次郎、岡今吉氏等は默して居れず十二日安田氏のため運動員の屆け出をなし近藤氏は自ら安田氏の選擧參謀長として働くべく申出で選擧事務所も安田公醫人役場では具合惡しとて移轉方申出でて近藤商會內へ移し本格的に打て出る事になつた

桃園街でも猛烈な前哨戰
定員を既に五名突破

【桃園電話】桃園郡桃園街にかける官選議員發表後立候補は陸々郡警察課に屆け出でたが十二日迄は既に十五名に達し五名の超過をしてゐるがけふあたり陳希達君が屆け出での模樣で合計十六名になり昨今立候補の立看板は要所々々にあり運動員は晝夜の別なく訪問を爲しつゝあるが實に猛烈な前哨戰が展開されつゝあり漸次白熱化せんとしてゐる因に十二日迄郡下各街庄にかける立候補の數は左の通りである

△桃園街十五名△大園庄五名△大竹庄七名△八塊庄三名△龜山庄一

花蓮港街で更に一名立つ

【花蓮港電話】花蓮港街にかける選擧戰は十二日午後六時四十分に至り花蓮港澱粉製造會社取締役玉井龜次郎氏は新港街より自立立候補を宣言した結果同地域方面の立候補者は林氏を合せて二名となり從つて兩者の間には激烈なる地盤の爭奪戰が展開されるものと豫測されるが尚その外立候補者の中にも右の地域に向つて割込運動が盛んに行はれ結局混戰となる模樣である

新竹市の選擧對策打合會
けふ開く

【新竹電話】新竹市では十三日午前十時より市內の町會長及び副會長を市會議員室に招集し選擧對策に關する打合會を開催することとなつた

桃園街の立候補者

【新竹電話】新竹州下の街庄協議會員立候補其の後の分左の如し

桃園街　李萬枝

臺東街に最初の選擧防害

【臺東十二日發電】臺東街では十二日朝林全福候補の立看板三枚が故意か惡戯か無殘に切り裂かれてゐるを發見、直ちに臺東支廳に屆出あつたので支廳では之を表面化した最初の選擧防害行爲と看做し俄然緊張、嚴重搜査を進むると共に今後これら惡質の違反事件は假藉なくどしどし處罰する方針でいよいよ神經をとがらしてゐる

陳逢松
蔡式穀
飯田清
黃逢時
菊花展覽會
唐澤信夫

林立した候補者の看板
（きのふ市役所前にて）

市政俱樂部で近く正式に推薦
內定者の意見をきき
西川、北村兩氏は辭退

臺北市政俱樂部にて推薦に決したりと傳へられる既報十九氏中西川純、北村惣吉兩氏は共に同俱樂部より推薦を受くる意思なしとの聲明を十二日夜發したが同俱樂部としては內部にて決定を見たのみで十九氏の推薦を外部に向つて發表したものでなく被推薦者中には谷口巖、谷山愛太郎氏等の如く未だ立候補を見ぬ人もありそれ等に對する手續きをとりし上推薦內定者につき意見をも聽きたる上正式の推薦發表をなす筈で右の推薦發表は新聞紙上等にかて廣告文を以てする筈である

政戰風景
林立する立看板

立候補の立看板が市內目拔きの場所に林立した、選擧風景を拾つて始めてみる、本社前の圓山公園にも[illegible]海[illegible]、[illegible]田、[illegible]田、[illegible]澤、陳逢松、劉天[illegible]、蔡式穀、[illegible]日山各候補のものが林立してゐる、文句は申し合はせ[illegible]市會議員候補何某である[illegible]

△[illegible]有權者約二千名と云はれてゐるがこれが地盤となつて西川、北村兩君を推薦、北村君は本町の住民だけに十一日午後役員會を開いて小林、飯田、中[illegible]君など町有志が應援に決定事務所には[illegible]は法度で敷地內の澤[illegible]氏宅とある[illegible]

△西川君は明大前身の法律學門學校[illegible]現在は[illegible]の[illegible]である[illegible]

[illegible]

では工材組合と共に候補者物色中この探し出しの大任に當つてゐる鬮部君、太田組の江原君に白羽の矢を立てんとしてゐるらしい

△與へられたこの自治制だ、市會に議員諸君にお百度踏むのも不甲斐ないとて料理屋組合員中[illegible]策を巡らす向もあるらしいが女主人公の多いこの組合としては[illegible]極的に動くかどうか疑問[illegible]

△商業會內にお[illegible]を擧げてゐるのに[illegible]

[illegible]

祭典だとあきらめ切れず同情した取り卷連大奮づり

△十二日午後七時半一千有餘の有權者數を有する萬城市會の地盤から榮町勤業無盡專務の古川二郎君の出馬の噂があつたのだが[illegible]

[illegible]

釀造研究會を臺北で開催
十五日は會議を開き
十六日は臺博見學

臺灣釀造研究會では博覽會を機として第二十五回總會を十五、十六兩日臺北で開催することとなつた會場は專賣局會議室と決定し第一日は午前九時開會、出席者六十名に上る筈で順序は次の通りである

一、開會の辭（今西幹事）
二、議長の推擧
三、會務報告
四　前回決議事項の其後の經過報告　臺灣酒精工業の近狀經過報告▲釀造便覽改版附釀造用語集の件▲糖汁廢蜜より酒精製造の際損害なる計算▲各工場蒸溜機設計圖を蒐める件▲酒精度數換算表三十度以上のものの作製の件▲密閉釀酵槽に於て改良すべき點▲酒精品質調査研究の件▲醱酵に關する研究機關充實の件▲動力用酒精文獻集の件
五、新提案　文獻分擔抄錄の件▲釀造場に於ける殺菌方法▲會則改正の件▲會員數增加に關する件▲其他
六、訓示（中瀨[illegible]、田端專賣局長）

右終つて講演に移る演題と講演者は

一、三九六號酵母を凌駕する優良酵母の性質並に該酵母使用による糖蜜醱酵中間工業試驗に就て（中澤亮治、武田義人、末松勝利三氏）
二、糖蜜酒精の醱酵及び製造歩合（神谷俊一、中山修平）
三、華氏三十一度より二十九度迄の任意%の酒精の酒精計による測定値の十五度にかける校正表作製に就て（庄村信司）
四、本邦にかける酒精並に燒酎製造法としてのアミロ法に對する二、三の所說に就て（神谷俊一、內藤敏）
五、高粱を原料とするアミロ法第一報（井上仁太郎）

第二日（十六日）は出席者一同博覽會を見學することになつてゐる

若い娘が僞强盜の訴へ
衛曾を近隣の者に[illegible]

[illegible]

御成町公設質舖大賣出し

臺北市御成町公設質舖にては本月十六日午前九時より質舖構內に於て流質品大賣出しをなすが出品點數約千六百點金額約四千三百圓位と

臺博演藝館の吉本色物

風呂場覗き
覗いて叱られ放火を企つ

【新竹電話】新竹市錦町七一行商張爵（二七）は各官舍等を縫歩行商をし其合間に風呂場をのぞいて樂しんでゐたが、十一日午後五時頃新竹製糖所長宅の風呂場をのぞいてゐたのを入浴中の婦人に叱られたのでコールタールに火を點し窓口に置いたまゝ逃走したが、火が燃え上つた所を附近の人が發見大事に至らなかつたが、新竹署では直ちに同人を逮捕嚴重取調べ中

基隆公益社で講演會

【基隆電話】鑛業大會出席の左記兩氏講演會は基隆炭礦業除鑛業主催の下に十二日午後一時半から基隆公益社階上にて開催されたが鑛業關係者百餘名の來聽者があつた

瓦斯の保安に就て　元福岡鑛山監督局長　西牟田豐氏
坑內の通氣に就て　九大教授　小田二三男氏

基隆水產商船講習所で講習生募集

【基隆電話】基隆水產商船講習所にては第七回第一部講習生卅名を募集中であるが入所資格は小公學校卒業程度、年齡十六歲以上二十五歲未滿の者、申込期限は十二月二十二日までである同講習所は既に六回の修業者を社會に送つてゐるが就職率よく各方面で重寶がられてゐる

珊瑚の賣上高
千五百圓に及ぶ

【馬公十二日發】澎湖第二回珊瑚市は豫定の通り十一日を以て終了したが、總賣上高は千五百圓であつた

抽籤券付舞踏券
同聲で發賣

大稻埕同聲ダンスホールにて今度始政四十年の臺博を記念として抽籤券付舞踏券を十一月十三日より二十三日まで賣出すことになつたが一等賞り金側懷中時計から五等迄の賞品があり二十三日同聲ホール事務所で抽籤の上二十四日附朝刊本紙上にて當籤發表する由

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

貸家 建成町二の四三六 風呂場別棟[illegible] 電話貳貳番 榮町 村井商行

貸家 大正町一條通八六三一 前後庭[illegible] 家賃貳拾五圓 電貳參番 榮町 村井商行

貸家 御成町市場南職業紹介所前[illegible] 家賃拾五圓 榮町 村井商行

賣又は貸家 古亭町一七三元 竹林[illegible] 御希望の方は直接面談 大和町七一一九 常路信記

讓店 煙草あり 電話一八〇四番 村井

外務員一名 採用[illegible] 本人來談 北港町三ノ四 [illegible]合名會社 電七九四

募集 內地人集金係一名 携帶十六日午後[illegible] 北門町[illegible]

技師及門生入用 榮町四岡[illegible] 中村寫眞館

外交員募 株式[illegible] 有者內[illegible] 數名

電話と商品券 [illegible]

電話讓店 [illegible]

結婚調 [illegible]

繰上償還勸業債券支拂開始廣告

第四十二回勸業債券ハ本月二日繰上償還抽籤ヲ了シ來ル十二月一日ヨリ全額支拂開始可致候ニ付當行本支店各地代理店竝ニ郵便局ニツキ至急元利割增金御受領被下度候

追而本債券ニ付テハ繰上償還期日以後ノ利子ハ御支拂不致候

一、二、三等割增金當籤番號ハ左記ノ通リニ候

一等割增金壹千圓附　第二一六二六番　第二六八七四番　第四四〇五二番
第四八九五七番　第四九五五九番

二等割增金五百圓附　第二〇八八四番　第三〇三二五番　第三六七五一番
第四四〇六〇番　第四四二七〇番

三等割增金壹百圓附　第二六五一番　第二九二五番　第四六三八番　第六四六六番
第六七〇九番　第八九〇四番　第九〇六五番　第一三一七一番　第一四七六六番
第一五八三五番　第一七六九七番　第一七九五四番　第二四一九六番　第二七一八一番
第二八三一五番　第三一一四〇番　第三一三二五番　第三一五六八番　第三三一六三番
第三八一一八番　第三八六七一番　第三九二八四番　第四二一〇三番　第四三六七二番
第四六三四一番

[illegible]割增金モ多數[illegible]致居候ニ付各支拂店ニ御提示ノ上支拂御請求被下度候

昭和拾年拾壹月

株式會社　日本勸業銀行

第四十一回及第四十三回債券ハ來ル昭和十一年二月一日、第五十五回債券ハ同年三月二日額面全部ニ付繰上償還ノ抽籤ヲナシ各其ノ翌月一日ヨリ支拂ヲ開始可仕候

二日醉に 船車暈に
はれやかで遲刻をしない
二日醉
.30 .50 1.00

登錄商標
日ノ本毛布
長久效果アル P.I.P.(防虫)加工品
日本毛布共販株式會社
大阪市東區本町四
各地代理店ニテ販賣中

南國名菓
ボンタンアメ
ミキテニ モミチ ヒタリテニ ボンタンアメ

洗濯機界の最高峰!!

科學の精粹・絕大の能率・經濟の發展・家庭の幸福

△世界最高權威　イージー自働洗濯機、アイロン機

◎驚異に値する眞空カップ式2U型の機構

高度の能率＝一回十五分の洗濯量ワイシャツ廿五枚敷布十五枚、この脫水僅に二分
機械の精巧＝眞空カップの操作と快速遠心分離機[illegible]
萬能の性能＝[illegible]
運轉の安全＝[illegible]
据附の簡易＝[illegible]
移動の輕妙＝[illegible]
經費の節減＝[illegible]
命數の長大＝[illegible]
世界の絕讚＝[illegible]
需要の廣汎＝旅館、病院、學校[illegible]

營業用 家庭用　イージー　自働洗濯機十三種　自働アイロン機五種　クリーニング機各種　新輸入

◎特約店募集◎

家庭用小型自働洗濯機
日本內地總代理店
タダ貿易株式會社
東京日本橋區本町四丁目一
電話日本橋 二九八五・一九五八

自働アイロン機

自働洗濯機2U型　營業・工場・病院用

臺北市街圖　定價五十錢
發行所　臺灣日日新報社

喘息
治療劑の撰擇に就て

喘息治療劑は多種多樣にして患者は其習慣となりて治療に惱む者多し爲に慣らざるに於て喘息特效藥として推奬する伯林喘息治療院長[illegible]

アストモリジン

本劑は麻醉劑又は化學藥劑[illegible]

【文獻及說明書進呈す】

日本女子大學校
◆英文學部
◆家政・國文學部

日本書講座

手紙の事なら何んでもわかる
特別景品付大特賣!!

日本一　手紙大寶典　完備

無代進呈　大景品

宮内省前侍醫
柏村博士創製

腸胃カタルによくきく

ヘルプ

下痢（くだりはら）・腹痛（はらいた）

一圓の（徳用）ヘルプで

一萬圓當る！

來る十一月二十八日迄の間に臺北全市の藥店でヘルプ一圓以上お買求めの方には一等現金一萬圓當る抽籤券が進呈されます

ぜひこの際に、家庭の常備藥として重寶なヘルプを一瓶お求めになつて健康と福運とを同時に貴方のものとして下さい

幾多腸胃藥の中でも奏効の的確と迅速を以て長年非常な賣行を維持してゐるものはヘルプです

津々浦々まで大好評！
よくきくのでよく賣れる！

家庭に常備
旅行に必携

食ひ過ぎ、飲み過ぎ、寢冷え、冷え腹、食傷
水あたり、時候あたり、消化不良等から起る

腸胃カタルの**治療と豫防**に

宮内省前侍醫
柏村博士創製の**ヘルプ**がよい

權威あるヘルプの作用

殺菌　腸胃に長く停滯する飮食物から發生する腐敗菌や外部から侵入して患部に付着する諸種の病原細菌を滅殺し、これを體外に排泄する。

防腐　諸種の腸機能障碍の主因をなす腸内腐敗異常醗酵を制止する有効な作用を加へるが故に下痢を去り、榮養の吸收を進め、元氣精力の衰退を防ぐ。

收斂　腸胃粘膜及び筋肉の損傷部面に作用して、その爛れ腐ついた粘膜や弛んだ筋肉を引きしめ、患部を漸次收縮して腸胃の分泌作用と自動作用を正調にする。

鎭痛　腸胃内壁の炎症を消し粘膜を強壯化し、筋肉神經の過敏を鎭めて胃部及び下腹部の疼痛を除く。

信頼の出來る…腸胃藥！

こんな時にヘルプ

- 急性の下痢腹痛の時……八錠
- はてな腹工合が變だと思ふ時……四錠
- 食後何となく腹工合の惡い時……三、四錠
- 胸やけ、げつぷ、吐瀉の時……四錠
- 大便後何となく肛門の心地惡い時……四錠
- 食慾進まず滋養物身につかぬ時……三、四錠
- 旅行中には水傷、食傷、時候かはりに腸胃を害し易い……時々……三、四錠
- 二、三錠の常用は健胃整腸に効あり

是非（ぜひ）……一度御試し下さい

ヘルプの效能

食過、飮過、食傷
寢冷、冷腹、水傷
消化不良（等より起る）
はらいた　くだりはら
はきくだし　はらなり
しぶりばら　はらはり
腸カタル　胃カタル

定價
二十錢
三十錢
旅行用ポケット型　五十錢
徳用家庭向　一圓
三圓
六圓

本舖　**津村敬天堂**
東京市豐島區池袋一ノ一
振替東京八六四番

全國各藥店に販賣す

全兵力を擧げて 兩軍が一大決戰

將に白兵戰に入るせつ那 休戰命令下さる

【彰化發電】南軍南師部隊は縱貫道路及び大埔街道の二方面から彰化東方地區及び八卦山に進撃北軍南師部隊又縱貫道路を急進、一部は市庄子附近より迂廻して八卦山の東方急坂をよぢ登つて進撃、八卦山を中心にして兩部隊は此處に全面的に戰線を展開、機關銃の射撃は一層熾烈を極め激戰となつた八卦山を中心として南軍支隊師團部隊は有力なる兵を以て八卦山方面高地に猛烈に突進北軍支隊戰鬪部隊やや苦戰の如く思はれたが漸次兵の增援を以て南軍を壓迫北方高地を奪取し、之を南郭附近から大埔附近に撃退した、かくて午前六時二十三分追分驛に到着した第二列車で、輸送された桑名支隊の後衛部隊第二第三兩大隊は先鋒部隊に新に加はつて前線に出て、同六時二十三分花壇驛に到着した南軍青木支隊の後衛部隊第二第三兩大隊も亦先鋒部隊の確守せる前線に出て、桑名支隊は彰化南方を坑子内、南郭、溝子平の一線に進出青木支隊は大坑内、寮北、口庄の一線に堅固な陣地を構築、兩軍相對峙し午前八時半頃全兵力をあげての一大決戰となつた 桑名支隊主力は大埔街道、大岸頭附近、大埔北端縱貫道路一帶に進撃青木支隊山砲は八二〇高地下方野砲は傳子内附近桑名支隊山砲兵大隊は陣地を夫々構築、兩々相讓らず猛烈なる砲撃を開始した、砲撃殷々彰化一帶に谺して物すごきばかりである、南軍戰爆機又空中より爆撃に對地砲撃に活躍、近代化學立體戰の猛烈果敢なる戰鬪 ただ固唾をのむ許りである かくて午前九時三十分南軍支隊は全兵力をあげて敵陣地に突入、白兵戰に移らんとせる時統監部より休戰命令下され、八卦山奪取の序戰は終つたこの兩最初に銃火を交へた八卦山北方高地の戰鬪にかけては實戰そのままの兩軍の勇壯極まる白兵戰演ぜられ、叢の將兵の意氣天を衝くものがあつた、畑統監は統監旗を先頭に幕僚を從へ八卦山高地から大埔の決戰の戰場を乘馬で巡視統監、荻洲參謀長は畑田副官を隨へ全戰線に亘り見學をなしたが、陪觀の小濱内務局長、日下知事始め官民多數女學生、小公學校兒童等陪觀者の群は附近一帶にみちみちて將兵の活躍をみのがさじと打ちまもつてゐた、午前十一時演習は再開有力なる南軍師團主力が鹽中附近に進入しつつある情報を桑名支隊長知悉したので、敵の大肚溪渡河を妨害しつつ北軍師團主力の集結せる沙鹿附近にまで後退を開始したものの如くである（臺灣特派員）

都城飛行場で 大演習觀兵式

林大將指揮官を仰付けらる

【都城十二日發】陸軍特別大演習は十二日拂曉を以つて終了したので、十三日都城飛行場に於て大演習觀兵式を行はせられる旨仰出された、觀兵式諸兵指揮官は西軍司令官林銑十郎大將に仰付けられた

今曉を期して 壯烈な陣地攻防戰

午後から旅團假設演習

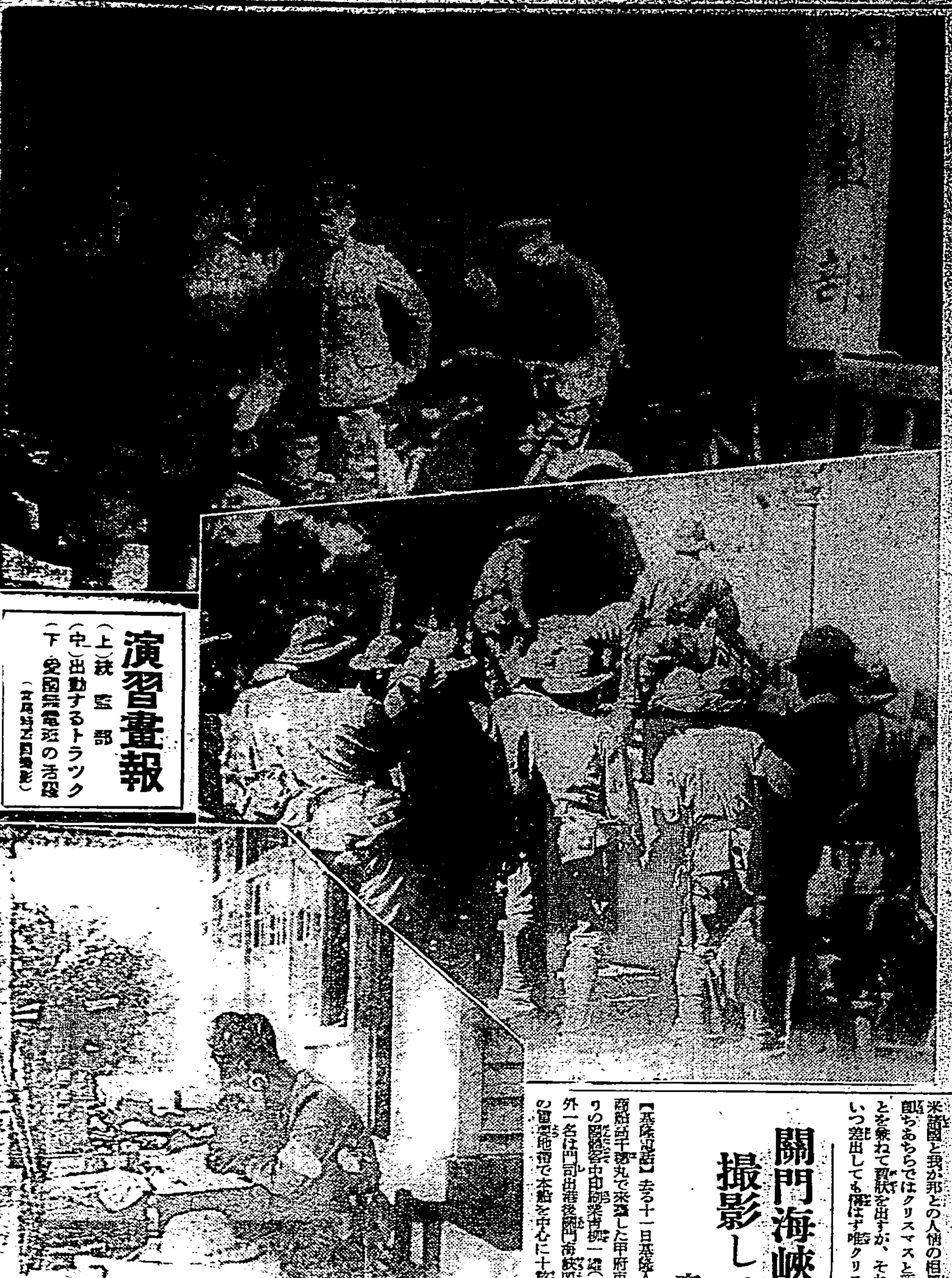
【沙鹿發電】快晴の空に白雲去來し、南部特有の暑さは秋とは云へ猛暑相當きびしく、加へて烈風砂を捲ひ砂塵をまき上げ演習參加將兵の顏は汗とほこりでまつ黑、北軍南軍桑名支隊對抗演習の際戰鬪たる彰化八卦山爭奪戰は十二日午前九時半高らかに鳴り響く休戰ラッパにより幕を閉けたが、引續き午前十時半演習は再開、退却追撃戰の狀況下に入つた北軍桑名支隊は戰況漸次有利に展開、八卦山及彰化附近を占領せし後午後八時頃から臺中、南投、二水間の鐵道は兵員を滿載せる列車の運行頻繁となり夕刻までには南北師團主力は臺中平地に進出し得る如き狀況となり、當面の戰局は南軍に有利となつた、北軍師團主力の鐵道輸送は遲延し十三日正午頃清水に進出し得るか如き狀況となり桑名支隊長は十時半

北軍師團は十二日夕刻沙鹿より大肚山埔子頭を經て北庄に亘る線を占領し、十三日拂曉を期し敵を攻撃すべく桑名支隊は一時決戰を避け沙鹿附近に陣地を占領せよ而して混成第二旅團の策戰地は清水街東端新庄子東北方學田東端田中央西端を連ねる線である

との師團命令に接したので決戰を避け彰化附近及び大肚溪畔に中寮渡船場附近にかて南軍支隊進撃渡河を防害しつつ師團命令に從ひ沙鹿附近に後退陣地を占領する事となり其活動を開始、南軍青木支隊は午前十一時師團命令を受領、それに上れば

青木支隊は大肚山以西地區より大甲溪に向ひ當面の敵を追撃せよ而して師團主力との追撃地境は猫羅溪學田東方、新庄子東北方大甲溪鐵橋北端を連らねる線である、尚増加隊として歩兵第三聯隊第一大隊を午前十一時花壇に派遣せよ

との命令に從ひ追撃を開始、ここに追撃退却戰の幕は切つて落された、午前十時半大埔北方大岸頭から溝子平の一線に進攻してゐた北軍桑名支隊は後退を始め同十一時南軍青木支隊は之を急追攻撃を開始桑名支隊長は前衛部隊と共に大肚溪を渡り縱貫道路を傳ひ午後三時には沙鹿を占領、一部後衛部隊は北勢坑に向はしめ陣地を構築せしめたが、主力部隊は午後三時龍井を經て午後四時頃沙鹿に後退、後衛部隊一箇小隊は大肚溪右岸に於て、又一箇中隊は中寮渡船場附近に、南軍支隊の渡河を妨害すべく配置せられた、かくて南軍青木支隊は主力部隊として折たたみ船を使用し中寮附近渡船場渡河、他の一部は大肚溪を渡渉せしめて追撃したこの間北軍後衛部隊との間に交戰はしばしく重ねられ、南北兩軍飛行機又空中より援護爆撃、對地射撃を行ひ、砲兵隊又援護砲撃を行つた、夕刻北軍桑名支隊は水裡社附近に第一大隊を配置前進陣地を構築せしめ、第二、第三大隊の主力を北勢坑より斗㕵に至る線に配し固め其間警戒部隊を配し堅固水も漏らさぬ防禦陣地を構築した、かくて縱貫道路を中心に一部は大肚山方面、一部は海岸線よりの進路をとり進撃中の南軍青木支隊と支隊對抗演習第二日の最終戰たる陣地攻防戰が十三日拂曉を期して展開せられ演習は正にクライマックスに達し斗南沙鹿の天地を震駭せしむるものと豫想される、十二日夜は兩軍とも徹宵警戒に任ずるのである、かくて支隊對抗演習は終了するのであるが十三日午後に入つては旅團假設演習第一日に入るが、彰化、臺中市を始め沙鹿に至る各街庄では各戸國旗を掲げ官民家何れも茶菓、接待に誠意をこめて慰勞に富り高調する演習氣分にとけ込んでゐる（臺灣特派員）



演習畫報

（上）統監部

（中）出動するトラック

（下）交信兵電話の活躍

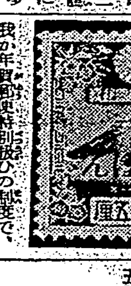
（臺灣特派員撮影）

新しい意匠をこらした 年賀用の郵便切手

私製葉書に使用するため

來月一日一齊に發賣

遞信省では來る十五日を以て年賀郵便用として新たに調製した紅色凸版印刷の一錢五厘切手發行の旨を告示する筈である、此の切手に就ては最初十二支に關する古名畫を主材としそれに新年に因んだ文樣の輪廓を施したものとし每年變へて行く意向らしかつたが、其の後模樣かへとなり中央に渡邊華山筆の富士山に元祿模樣の松竹梅を輪廓としたもので、縱二十二耗五横十八耗五即ち現在の切手と同じ大きさである、其の目的は主として來る十二月二十日より二十九日迄取扱ふ年賀郵便特別扱ひの私製葉書に使用せしむるに在つて臺灣も勿論全國一齊に同月一日より發賣（南洋廳だけは十一月十五日より發賣）することになつて居る、但し明年一月一日以降は普通郵便に使用しても差支ない、年賀郵便に私製葉書を使用する傾向は輓近累年增大の一方で地方より都會地に多く使用され、本年一月の如きは内地では官製と私製とが各々半々の實數を呈したが、臺灣では同期の總計九百四十四萬枚の年賀郵便葉書の内三百餘萬枚が私製葉書で、言はば官製三枚について私製が一枚といふ大體の割合となつて居るが、今回特に新切手が發行さるれば、それが少からず使用者の注意を喚起し私製にそれを貼りつけて出すこととなつて、自然に私製葉書を奨勵することとなり同時に取扱ひ及び輸送上の便宜の爲め十二月二十日から二十九日迄に年賀郵便を出し盡さしてしまふこれが卽ち今回の企ての圖星なのである ここに興味あることは歐米諸國と我が邦との人情の相異で卽ちあちらではクリスマスと新年とを兼ねて賀狀を出すが、それはいつ差出しても構はず唯クリスマス當日に屆きさへすれば喜ぶ、然るに我が邦では到着日は二の次きとして差出した日附けが一月一日であれば好い、ここを狙つたのが我が年賀郵便特別扱ひの制度で、明治三十九年十二月から開始されて以來いつも好成績を擧げて居るこの制度は未だ外國には行はれて居ないし、殊に年賀用として特に別箇の切手を發行することも全く日本獨特の世界に誇した施設でここにも日本人の頭の好さが歷々示されて居るわけである、尚新切手の一シートは百枚ものであるが此の外に二十枚一シートの分をも製して世界の切手蒐集ファンの渴望を充たすべく遞信省構内郵便局長に十一月三十日迄に申出れば手に入れられることになつて居るが此の分を我が督府遞信部でも取扱ふことになるか否かは未だ決定されてゐないが、新切手發行に就ての告示だけは近く府報を以て公布されるであらう（寫眞は紅色一錢五厘の年賀用切手）



關門海峽一帶を 撮影して捕はる

高千穗丸の船客が

【基隆電話】去る十一日基隆入港商船高千穗丸で來臺した甲府市よりの團體客中印刷業青柳一雄（三）外一名は門司出港後關門海峽要塞の重要地帶で本船を中心に十數枚撮影せる事判明基隆入港と共に憲兵分隊員に取り押へられ寫眞機フヰルムを沒收された 身柄だけは一先づ釋放されたがたとへ他意はなかつたものとしても時節柄打捨ておけぬ問題とて引き續き調査を行つてゐる

銀行ギャングは アナの非常手段

一名神戸で捕はれ 東京では一齊檢擧

【東京十二日發】去る六日豐島區高田農商銀行を襲つた二人組ピストル・ギャング事件あり、目的を果さず逃走したのでその後警視廳で全國に手配犯人を追及した結果一味の相澤尚榮（三）を十一日神戸水上署の手で逮捕、嚴重取調べた結果之等一味は無政府主義者なる事が判明した、依つて警視廳では十一日深更から十二日拂曉にかけ帝都の無政府主義者ら一齊檢擧を斷行、五十四名を檢束、各署に留置したが銀行ギャングの首魁二味俊雄（三）は大阪に潛入した模樣なので大阪でも十二日夜左傾分子卅數名を檢擧 二味の行方を追及中であるが右檢擧は全國的に波及する模樣である、今回の檢擧に依つて多年問題視されぬ存在であつたアナ系分子一派で共產黨沒落の間隙に乘して曾つて見ぬ統制の下に日本無政府共產黨を樹立し赤に代つて極左の秘密結社を組織して大衆に働きかけんとしてゐたもので武裝せる暴力革命を遂行せんとするその第一步に先づ軍資金獲得の手段として銀行ギャングの非常手段に訴へたものであるといふ怖るべき全貌が暴露された

全島林學大會

十四、五兩日開く

社團法人臺灣山林會では始政四十周年記念臺灣博覽會を機會に來る十四日午後一時より十五日の兩日に亘り臺北市明石町警察會館に於て全島林學大會を開催本島林業の第一線に於て活動しつつある會員の林學又は林業に關する各種の研究調査又は意見等を發表し會員相互の知識の向上を圖ると共に延いては本島林業の發展に寄與せんとするもので研究發表者は二十數名に及び又出席申込者は全島各地より三百五十名に達してゐる、而して右大會に於て發表される研究調査事項は

ユーカリ樹に就て　新竹州勸業課　稻村時衛

樟樹の造林に就て　花蓮港廳庶務課　塚本松望

地拵と山地の崩壞に就て　殖產局山林課　武元忠男

樟幼齡樹の胸高直徑と樹冠の關係に就て　營林所造林課　吉田二八郎

その他

臺北の自働式電話は 最新式機を設置

電送も十二年度には實現せん

上京中の片山遞信部工務課長談

[illegible]

大每機きのふ マニラに安著

[illegible]

疲れも厭はず 音樂堂に出演

元氣一杯の博多ドンタク團

博多ドンタク團一行は十二日四時間に亘る市内行進でひどく疲れた體をも厭はず迎賓館に於ける少憩後音樂堂に出演、傳統を誇る數々のドンタク出しもので臺北市民を魅了した、これより先ドンタク團の千載一遇の餘興を觀んものと第二會場音樂堂前に群集した觀衆は無慮八千人、さすがの九州男子もこの凄じい市民の歡迎振りには蔭をつぶさんばかりの喜びやうだつた 出しものは齋藤孫兵衛氏（蔬菜業）の博多仁和加に始まり、博多絞組合員の河原田平吉氏の仁和加、福山得太郎氏（特許品製造業）の今様黑田ぶし、盛本末太郎氏（料理業）の米山甚句、安來節、相生株の文太郎さん（唄）まささん（三味）の正調博多節、力丸作藏氏（博多織業）の文人踊り、岩永周三氏（新庄商）波多江伍平氏（商工會議所議員）の仁和加、松尾しげさんの手踊り、大野定平氏のミス福岡踊り、小吉さん文太郎さんの正調博多節踊り、村山英之氏（藥種商）草場近氏（藥局）の赤い夕日踊り、大野定平氏の酋長の娘の裸踊り等あつて最後に祝ひめでたの若松さまより唄ひをさめで三時半終了した、同一行は十三日午前七時十五分臺北驛發にて南下、十五日夜再び第二會場演藝館の舞臺にお目見得、更に九時半までドンタクの夕を開催する豫定である

臺博皆知板

△第八回全島社會事業大會　第二日、公會堂

△一、二等郵便局長特別會主任會議第二日、遞信部

△菊花展覽會　第二會場にて十七日まで

△愛知名古屋デー第二日　あすまで、第二會場愛知館で

△博多ドンタク團　午前七時十五分發にて南下（十五日夜再び臺北にてドンタク餘興を開演）

△遞信館の人造人間　お客の命令通りに歩いたり止つたりして大いに人氣を呼びつつあり

△第四回寶探し　九時から正午まで第二會場空地

△吉本一行の色物　けふは特に夜間も開演、午後七時から演藝館 料金五十錢及び三十錢

十二日の臺博入場者 三萬七千人

十二日にかける臺博入場者數は左の如し

第一會場	一三、八八四名
第二會場	一五、〇九五名
南方館	七、〇二四名
草山分館	一、七四七名
計	三七、七五〇名

全島農事試驗場長會議

十八日から開催

博覽會を機會として開催される

各種大會のうち農事試驗場關係の會議は當初豫定に這入つてなかつたが、最近關係者の打合せにより左の如く全島農事試驗場長會議を十八日から三日間に亘り總督府正廳で開催することに決定した、出席者は各州農事試驗場長、同關係者、中研農業部、總督府殖產課など約五十名で、諮問事項は

一、九年度以降に於て施行したる試驗中特に顯著なる成績を收めたるものあらばその事例並に十一年度に於て特に主力を注がんとする試驗事項について其の計畫を承知したし

二、農事に關する試驗研究機關相互並に試驗研究機關と行政機關との連絡の現狀及び之に關する意見を問ふ

の二項でこの他に兩總督報告事項、希望事項等相當にある由である

臺博の犧牲

久木田副參事逝く

去る十日午前六時半頃鐵道部内臨時部員一同が臺灣神社神殿前にて精神作興の詔書奉讀式に參列中、突如腦溢血にて倒れ、そのまま重態となつて臺北醫院で加療中であつた交通局副參事鐵道部運輸課旅客係長久木田政氏はその後重態ながらも順調な經過を辿りつつあつたが、肺炎を併發して十二日午前三時頃病勢俄に惡化し途に同日午後二時四十分家族、友人及び小川課長以下運輸課員多數に枕邊を護られつつ他界した、享年五十一、氏は稀にみる温厚篤實の士で明治三十四年より今年に至る三十五年の間一日の如く臺灣鐵道に奉仕し上下の信賴厚く、臺灣鐵道出身の神様と稱せられた、氏の發病は既報の如く氏が臺博開催の重大事たる臺博輸送の任を完全せんが爲め、連日連夜部下の訓止するのをも聽かず輸送本部にあつて、陣指揮の勞を執つたに依る疲勞のためであるとされてゐるが、平素敬神の念深き氏が臺灣神社參拜中に倒れ、しかも意義ある始政四十年記念博覽會の犧牲者となつた事は氏の生涯に錦上花を添へるものであらう

久木田氏略歷　氏の略歷は左の如くである

△明治十八年二月鹿兒島縣に生る

△明治三十四年十一月日給三十五錢の驛夫としてはじめて臺北驛に勤務す

△同三十八年打狗驛助役となる

△同四十三年香山驛長となる

△昭和二年臨時從事員表彰規定に依り表彰せらる

△二十五年以上本島に於て公務に從事し功績顯著に依り御大典に際し銀杯一個を授與さる

△助役、電信手任、車掌監督巡視員、驛長を經て昭和五年二月臺北驛長となる

△同年五月叙從七位

△八年十月交通局副參事に任ぜられ高等官六等に叙せられて運輸課旅客係長を拜す

△同年十二月叙正七位

△九年一月叙勳七等授瑞寶章

（寫眞は久木田氏）

帝人事件公判

【東京十二日發】帝人事件第五十六回公判は十二日午前九時半から開廷、越藤恒吉氏の陳述が續けられ株價は利廻で決定するものでないことを力說し將來の經濟知識を織込百二十五圓の價値が上々の値段であることを主張し午後十一時五十分休憩、午後一時十分再開越藤恒吉氏の供述を續け帝人株買却交涉についての當時臺銀の島田頭取と高木理事との間に往復した電報の問題に入り越藤氏は

私は暗號の電報を翻譯しただけで一向關係がない

と述べ午後三時十分閉廷した

岡村少將が離臺

【基隆電話】基隆で土產物を買ひたいとかねて來臺中であつた參謀本部第二部長岡村少將は十二日午後二時自動車で來基、憲兵分隊に落着き市内の珊瑚屋を呼んで御土產の珊瑚加工品を買ひ求め午後四時半出港朝日丸で離臺したが、内地から來た知名の士が基隆までわざわざ來て珊瑚を御土產に買つたのは始めてである

中川總督が臺展觀覽

中川總督は十二日午前十時半教育會館に到り目下開催中の臺展を約一時間に亘り熱心に觀覽し中一點の買約をなしたと尚同日の觀覽者は二千二百餘名で累計二萬餘人に上つてゐると

高橋文書課長の母堂逝く

高橋督府文書課長の母堂ツタ（七）刀自は病氣靜養中の所十二日午前四時郷里福井縣に於て逝去した、尚高橋文書課長は十日基隆發目下歸郷の途にある由

空巣專門の男

南署に捕はる

宮崎縣生れ臺北市京町二ノ一大田敏二（三）は婦人洋服裁縫外交員と稱し身分不相應の生活をなし南署で注意中の所十一日午後七時頃臺北市町一の七利澤貨店へ入質の賊金を同署課長、刑事に捕へられたが同人は本年六月頃から空巣狙ひを始め京町を中心に各所を荒し賊金品衣類を主として盜み、入質しては遊興費にあてて居たもので被害額數百圓に上つて居る

けふの天氣

△臺北地方　南東の和風晴

△北部地方　南東の和風晴一時曇

△昨日の最高氣溫　八十七度六分（午後二時）

（臺北測候所發表）

推薦廣告

臺北市會議員候補者

鈴木重嶽（スズキシゲタケ）

右ハ臺北市會議員候補者ニ推薦致シマシタ市民各位ノ御援助ヲ御願致シマス

推薦者

德丸貞二　櫻井貞次郎

木村泰治　川村淳

吉岡德松　杉森與吉

岡今吉

（選擧事務所表町一ノ二九（附役會事務所））

推薦廣告

岩田此一君（イワタコノイチ）

第一回臺北市會議員候補者トシテ最適任者ト信ジ茲ニ推薦仕リ候

推薦者

堀田鼎

星加彦太郎

鼓包美

後藤薰

重田榮治

大稻埕有志

外

臺北市太平町三丁目二四四番地 責任者 重田榮治

◎新築落成なれる 斯界の王座

割烹 旅館

北投溫泉場

新松島

電話五五番

●御宴會に御團體御會合に[illegible]御利用下さい [illegible]お待ちして居ります

英姿颯爽巡視戰線
東西兩軍會戰壯烈
四日間大演習安然告終

都城十二日電。大演習最後第三日。即十二日拂曉之決戰。戰線地區。與前日略同。在都城盆地東嶽高井岳。山掘大淀川上流。集全精銳。終於演成近代科學戰。午前八時。聖駕出大本營都城中學校。臨御都城驛。八時五分御發。同二十分臨御山之口驛。砲聲銃聲。鳴於高原山地高千穗峯。殆如探囊可取。綿旋窮進春日神社野外統監部。凡五十分。前夜來占春日前方之西軍與自防禦陣移諸攻擊戰之東軍。會戰壯烈。親執雙眼鏡御覧。並聽閑院參謀長宮殿下說明。次賜陪觀于滿洲國軍政部大臣各國駐在武官等拜謁。後乘御愛馬白雪。英姿颯爽巡視戰線。對首腦部。種々垂問現地事。今也戰酣砲聲殷々。小銃之音。直如煎豆。隨處喊聲。今且入一大白兵戰。無何。休戰喇叭。聞於高原上空。計四日間。日薩隅三州與皇家緣故最深之地。所行陸軍特別大演習。於茲告終大元帥陛下。乃自王子橋乘自動車。同十時五十八分。御發川之口驛。十一時十八分。怡然入大本營云

現銀點交難以應承
日方銀行意見一致

上海十二日電。十二日外國滙兌銀行組合幹事會未開。日方正金。三菱。三井。住友。朝鮮。臺灣各銀行支店支配人。十二日夜先集會議結果。意見一致如左。

法律上無何等根據。如國民政府。現銀點交要求。難以應承。幣制改革。靜觀成行。

決定將情通達外銀會議云

工部局警察
態度奇怪
陸軍武官室談

上海十二日電。日比野洋行襲擊事件所關。陸軍武官室。有語如左。

上海唯一繁華大通。有多數警官在路上。不能捕獲犯徒。工部局警察態度。眞是奇怪。邦人生命財產。如斯危險。我方不得不顧獨自立場。爲僑民保護計。斷然設法對付也云々。

邦人所用華婦
目擊狙擊現場
犯人華人

上海十二日電。中山一等水兵狙擊事件所關。十一日午後三時。現場目擊者北四川路背野長助處所用華人范巧英（二七）。到工部局警察。將目擊實情詳述。同六時半三回實地檢證。於是乃知犯人爲華人。穿黑洋服。而長身。[illegible]又當時現場附近。尚有華人々力車夫一名。所用華婦一名在。更搜[illegible]究云。

救亡社傳單
煽動排日字句
暗示暴力

上海十二日電。日比野洋行襲擊之時。撒布救國抗日會署名。多數膠寫版。刷傳單。十二日朝。更有以同一筆跡。中國民族救亡社之名。多送檄文於日新各方面。原文內容。謂去九日夜。寶樂安路。銃殺日本人兇盜。不過最初對日警告。其他雜列激起排日的句。意在示以組織的計畫的抗日暴力之續出云。

天津備銀
設管理委員會
孔財長電命

天津十二日電。中央銀行天津支店。接財政部長孔祥熙氏電命。內容如左。

天津設準備銀管理委員會分會。周作民爲主席。吳鼎昌以下十三名爲委員。準上海管理委員會。明其系統。安定市民。

然平津金融界。有立獨自銀保管案關係。不能奉其電命。設立分會云。

山東亦禁現銀
輸出省外
韓氏表示意思

青島十一日電。國民政府之銀國有。平津及廣東政府既表明絕對反對態度。且對中央現銀輸送令。却禁現銀輸出省外。此其氣勢且擴之中國全土。據華方情報。山東省主府韓復渠氏。亦對中央現銀輸送命令。答以爲省內金融確保。人心安定計。暫時停送。並發布告。禁現銀輸出省外云

宋哲元氏
通電中央
主張政權還民

北平十二日電。宋哲元氏十一日夜。對中央政府。並五全大會。發一要電。入第一段實行工作。電文如左。

國難重大。中外交迫之秋。吾人此次對五全大會。囑望最切。宜立一新天下耳目之計。以副國民之望。目前最緊要者。莫急於制法。制定憲法。發布政權由國民黨。奉還國民。以集全國人材。協同復興大業。國家前途有望矣。

送反日書潑硫投石
髣髴上海事件直前
事態極堪憂慮

上海十二日電。去十一日午後。既生日比野洋行襲擊事件。十二日朝。又有對邦人商店。以「中國民族救亡社」之名。送反日文書者。而十日夜。租界內西部西隣路。亦有邦人婦人。爲華人暴漢。潑硫酸于負重傷。十一日午後。租界西部。邦人紡織工場地帶羅敏涎路。西部小學校女生徒小瀨和子（一二）。爲華人少年投石。以上反日行爲續出。與上海事件直前。全屬惡性排日行動極堪憂慮云。

臺中市諸學校
運動四則

臺中第二中學校。去十日午前七時半起。於校庭。舉行第八回。陸上大運動會開會式。國歌合唱。國旗揭揚後。板垣校長。敍開會辭。畢合唱體育運動歌式閉即開始演技。各學年百米競走。匍之栖爬。轉稍。倒立競爭。騎馬戰。彈力袋。學友區百足走。及走幅。走高。棒高跳。槍投圓盤投等。三十種目食後。舉校擬戰。器械及徒手體操。背進競走。校友會各部々員競走。來賓及卒業生競走。計二十一種。

臺中師範學校。附屬公學校。第六回陸上大運動會去十日午前八時起。開於校庭。午前中競技三十九種。食後休憩後。競演二十三種。

臺中市曙公學校。第六回運動會。去十日。午前八時起。在校庭舉行。全生徒準備運動後。旋開始演技。午前中三十三種。午後二十種。

臺中市村上公學校。去十日。午前八時半。於校庭開秋季大運動會。演技順序。一、全校生準備體操　二、六年百五十米競走。三、四年騎馬戰。四、三年障碍物競走。五、一年釣魚競爭。六、爆彈三勇士。二年。七、抽籤競爭因俱有興趣引得觀衆笑逐顏開。至閉會。計演技四十一種。

樂生院樂山園復蒙
皇太后陛下御賜金
中川總督感激謹話

皇太后陛下。深憫癩患者。去昭和五年。曾一時賜金於官公立療養所。私立各地療養所。則以五箇年繼續。御下賜金。援助其事業。本年對官公立療養所。有一時賜金。私立療養所。復自本年起。繼續五年間賜金。去十一日午前十一時。赤木內務。入江拓務兩次官以下各地療養所院長。伺候於大宮御所。由入江皇太后宮大夫。拜受懿旨之傳達。臺灣關係即樂生院一時賜金。樂山園自本年起五年間賜金。中川總督。接拓相來電通知。謹話如左。

今回蒙皇太后陛下。爲助成本島癩救療事業。對臺灣總督府樂生院並財團法人樂山園。各賜金一封。不勝恐懼感激之至。已懇皇太后宮大夫。面申禮詞。且以府報告示。通牒於所轄州知事。奉戴恩旨。皇太后陛下。常憫癩患者。澤及于本島癩救療事業今回又蒙恩旨。不勝恐懼。吾人關係職員。與島民對此鴻恩。當一致協力。圖癩之撲滅。以副皇太后陛下御仁慈也。

大豆暴騰
新買賣中止

大連十二日電。大連特產現物大豆。十二日朝因鈔票低落一圓。買埋者續出。續騰至五圓七十八錢。賣物稀薄。輸出方面油房空賣者買埋。暴騰至五圓九十七錢。定期亦[illegible]騰。十一月限大豆。爲抑止不當行情出現。暫時新買賣禁止。事經告示。

臺灣軍秋操戰機已熟
兩軍部隊飛機活動
八卦山中心爭奪戰

臺灣軍秋季演習。去十二日午前五時。作支隊對抗演習。以彰化八卦山附近爲中心。南北兩軍遭遇戰。戰以漸熟。而桑名北軍支隊長。依牒報。知在嘉義附近敵軍。黎明開始鐵道輸送。又青木南軍支隊長亦知湖口附近之敵軍。以鐵道輸送。令速移動兵力南下。乃決意欲在八卦山一決戰。先是桑名北軍之[illegible]在湖口策動占領西螺溪線集結兵力于彰化附近。逐次衆敵進軍。桑名支隊長自立於陣頭指揮。率有力部隊藤重步兵第二大隊。獨立山砲兵中隊。步兵砲隊。軍犬班。自轉車班。通信班等編隊。爲先遣部隊。十二日午前二時發湖口驛。以三十輛編成第一列車。急遽移動。[illegible]抵追分驛。又[illegible]隊。接到敵軍主力。集結于湖口附近之報。故欲制敵機先。早占據大肚溪右岸地區。以利其後策戰。即橫親率優勢先遣部隊。尾第二大隊。山砲兵中隊。野砲兵中隊。作業班。自轉車班。通信班等編成。十二日午前二時四十分。發嘉義驛。至六時抵花壇驛。然北軍支隊所屬戰鬪機中隊。自午前六時至七時。獲得大肚。烏日。和美地區征空權。掩護支隊行動。一部搜索敵軍北上狀況。且七時以後。對戰鬪部隊。及砲兵。適宜攻擊之。然南軍支隊所屬輕爆機中隊。偵察大肚溪右岸地區海岸線之敵軍輸送狀況。及下車地點。時刻。更爆破大甲溪以南海岸線。以妨害敵軍渡大肚溪。兩軍各于空中地上。爭奪天然要害之八卦山一帶。然受戰鬪機隊掩護之桑名支隊先遣部隊。午前六時下車于追分驛時。有南軍輕爆機一機。現于彰化北方。大肚橋畔上空。爲是北軍戰鬪機。開始猛烈追擊戰。又花壇驛附近偵察中北軍戰鬪機。對下車之南軍青木支隊先遣部隊。由空中掃射之。然南軍輕爆機。亦潛入北軍戰鬪機網。爆擊大肚溪上。故兩軍受相當損害。桑名支隊先遣部長。由追分驛渡大肚橋。沿縱貫道路南進。亦青木支隊。由花壇驛。沿縱貫道路北上。至午前六時四十分。兩先遣部隊斥候。在彰化市東方地區已開始戰鬪云。

公開投稿

自由投稿。中[illegible]。文章簡潔。冗長宜避。取捨加減。一任本社。所投原稿。恕不寄還。發表外用。假名別號。內須明寫。住所與名。

良心一票論
欽仁生

臺灣地方制度民選公告一傳。選擧戰開。候補屆出看板高懸。此去將入運動戰。揀賢任能。戶別訪問宣傳單到處亂飛。惟望我有權者各位。本良心之判斷。勿爲人情所誘惑。對此清淨之一票。珍重千萬放開巨眼。詳察我地方上人物。其生平所爲如何。一正直與奸邪。固昭々在人眼目中也。苟爲情面所拘泥。無對大局而打算。或望將來之報償。私情重而公念輕。豈非沒却自治之精神。或無意義之選擧乎殊如東西南北。各據一方域。爭出候補者。以爲近處得擧議員。官意民情。兩易疎通。固有一面之理由。但從高處而觀之。同居一市鎭。似不可分彼此界限。而抱區區咫尺之義果有適當之人。何必强執也。若夫立候補諸君。出居第一線。欲爲人民作代表。堂々正々。敢作犧牲其志可嘉。如無貢獻之精神。徒望肩書之榮耀。或恃金錢之權勢。不自度德與量力。深謀遠慮。機關百出。縱然得勝。博得頭銜。將來尸位素餐。淸夜自思。寧無愧乎。如況欲藉勢凌人。更覺可惡。又或明知無望。亦姑出風頭博得幾十票。過屠門而大嚼。雖不得肉。行且快意此雖各人之自由。亦難加以阻止。但從貴重之票而言之。未免有碍於賢能之士。嗚呼。丁此初回有光輝之民選。爲我臺灣試金石。得擧出最理想優秀之人物。是我島民所應共同希望者也。

桑梓興衰憑此票。
忍致高士落深淵。
眞才未見知非福。
衆口交稱定是賢

歛收米穀對策
政府或必給與飯米
外地米不知將如何統制

農林省以本年度米穀收穫意外減收。半作以下之凶作地方不少。飯米給與非常手段。勢必發動。陰調查全國市町村。或以緊急勅令。講半作以下凶作地之救濟策。即北海道。青森。秋田。岩手。宮城。福島。茨城。栃木。群馬及新潟各縣。半作以下市町村甚多。飯米不足狀況與昨年度同。似此歛收。與外地米關係。必大變化本米穀年度需給關係。定比前年更艱難。此後米價必繼續高貴。朝鮮、臺灣米移入內地必多。然農林省將提出於來議會之米穀自治管理法。照內外地一樣方針。民間欲自治的貯藏統制過剩米。因作年度。恐內地農民負擔過多。即米穀自治管理案。內外地米移入激增而立案若內地凶作時。外地當不得發揮其威力。結局外地米對策不確立。米問題不能根本的解決。農林省際此米穀事情一變時。不知將出如何態度。外地米如何處理。爲米議會問題、早已上程也。

彰化國語
第一回演習會

[illegible]回國語演習會。依左記要項。訂來十六日午前八時在和美公學校講堂開催云

一、出演者資格及人員。

甲、國語講習所生徒。人物優秀者。鹿港街三名。和美庄九名。秀水庄四名。花壇庄三名。線西庄二名。福興庄二名。芬園庄二名。

乙、公學校兒童。本年度卒業生。且國語優秀者。各校一名。即題四分以內。

丙、青年敎習所。公民敎習所。卒業生指導所諸兒童舞踊或劇。

丁、青年團員。青年劇一組十分間。研究發表五分以內。

臺博第二會場
四次搜寶
賞品三百餘點

臺博協贊會餘興部催物係。十三日午前九時至正午。在第二會場內。開搜寶。其方法如左。

一、場內[illegible]建物[illegible]于地下[illegible]白紙[illegible]一面[illegible]堂。四、賞品。一等一點蓄音器。二等二點鏡臺。三等行李以下十四點。五等以下。至六等三百三十二點。計三百五十點。

色物諸藝大會
夜間開演

臺博演藝館最後之吉本一行。色物諸藝大會。甚博好評。每日皆滿員。故決定十三日夜間。亦出演云

說囊無料贈送

臺北市大平町四丁目南報記者林本元氏。前著說囊一書。多收錄有味記事目下殘本尙多。欲無料贈送。希望者可向同人函索云

賤耕之爭
公判來十四日

既報臺中州北斗郡埤頭庄路口厝蔡有。本年四月賤耕契約期中。突然被臺北市表町人。金子退輔氏。通牒同郡溪州庄西畔貸下官有地九十九甲之賤耕解約問題。因爲蔡有投了三萬餘圓之開墾費。所以聲動各方面之耳目。案件現在[illegible]北法院訴訟中。[illegible]北地方法院。委託北斗郡大村興農倡和會主事。調查其開墾概況。據其調查報告。則是除耕作人宅地以外。全部已開墾。於是金子氏及新賤耕者顯水製糖。林生財。郡四點等。稍覺不利。故更向法院。申請臺中州地方課某土地調查員爲鑑定人。去十月上旬得法院之許可。案由訂十四日午前九時。[illegible]北地方法院公判。故其推移頗堪注目云。

本日會合行事

▲臺博協贊會餘興部催物係。午前九時至正午。在第二會場內。主開搜寶。

▲臺博演藝館最後吉本一行。色物諸藝大會。本日夜間亦出演。

▲第八回全島社會事業大會。續開於公會堂。

新營街庄長
開磋商會

[illegible]郡役所。又同日午前九時在郡公會堂。招集街庄吏員。開選擧事務訓練演習會。

蘇澳庄立候補者
已超過定員二名
保正爲運動員展開猛烈戰

蘇澳庄協議員立候補者。如既報已屆八名。至十一日。又見王阿福。許屋兩氏登場。累計十名。內地人四名。本島人六名。尚準備出陣者。有南澳林火生氏馬賽林槐鄉氏。南方澳移民山崎氏。以外猶有二三出馬風說。故登場人物。或親自逐戶訪問。或發出書信懇託。或頒布名刺。或懸招牌宣傳。極見猛激。保正有力者富豪。殆爲運動員。十二日雖遇大雨傾盆。身如濕鼠。亦皆勇躍。到蘇澳郡警察課領運動員章。街頭巷尾盡是運動員。現出政戰風景。活動情勢。勝于宜蘭二郡。故鹿死誰手。頗堪注目。所望有權者。良心一票。勿爲人情所惑。擇從地方賢能之士。望將來庄政發達。以造社會幸福勿選樹黨營私之輩。則幸甚也。

宜蘭

精神作興

宜蘭街爲國民精神作興。自去七日起至十三日止。每日自午前六時半。布宜蘭街公園廣場擧行電音體操。參加者。爲各官衙職員。並各團體等。每朝[illegible]百餘名。又去十日在宜蘭街公會堂。擧行詔書奉讀式。參列者。有街職員。元州街協議會員。方面委員。區總代。外有民有志等。約六十餘名。刻至宜蘭街口街長朗讀詔書。後至九時半散會云。

堅平例會

宜蘭街堅平俱樂部月例午餐會。去十日正午起。在宜蘭[illegible]開會。俱樂部員五十餘名出席。定刻由黃再壽委員長。開會致辭。後一同入席。開午餐會。二時散會。

吟社例會

宜蘭仰山吟社月例會。者番輪值陳玉枝氏外五名承辦。去十日在宜蘭街碧霞宮舉行。出席社員四十餘名。又此回吳陸培氏。受羅東東明吟社聘請。爲該社顧問。近日中欲赴任。衆開餞別擊鉢會。題擬吳陸培先生餞別。七律陽韻。次唱十月菊。七絕江韻。至五時截收。膳錄後。由詞宗評定甲乙。分配贈品後開吟筵。席上莊仁閣氏對吳氏致辭。次吳氏致謝。賓主盡歡。暢飲至九時散會。

竹山

國語演習

竹山郡國語演習會。訂來十八日午前八時半起。開於竹山公會堂。是日出演者。按國語講習所。及公民簡易國語講習所生徒。公學校兒童。青年團員。青年教育所。公民講習所。卒業生指導講習會員等。出演種類爲談話。會話。舞踊劇。演習。研究發表。成績審査後。

臺南

永井氏來

元拓相永井柳太郎氏。渡臺以之南部視察。十二日臺南州林田內務部長。特至嘉義迎接。導往臺南市外之白[illegible]。竝烏山頭嘉南大圳。觀察施設後。下午四時。返南。由古澤市尹爲招導。至臺南神社參拜。觀察歷史館第一會場。其夜一泊。臨早大校友歡迎會。翌朝由古澤市尹。導往市內各名勝古跡遊覽。豫定十一時八分赴屏東云

不戒于火

臺南市東門町三丁目二二三番地黃再興家。去十一日下午近四時。不戒於火。突告火警。臺南消防組接報。立驅消火自動車前往。署塙署長。川野司法。山下行政兩主任。均馳至現場。結果茅屋住家。被燒一棟。火旋撲滅。損失無多。原因恐係失火。現調査中云。

頒布大麻

臺南州本年度神宮大麻頒布式。定來二十五日午十時。集今川知事以下各屬僚。岡出糖業所長若槻高工校長。市內各中等學校長。官衙長等。在州祭會議室執行云。

詩壇

少年行　五十嵐海州

少年廿七廿八九。
學業雖成職無有。
袖裡文章[illegible]。
却幸祖先遺產厚。
自矜才調本衝天。
那堪在家日株守。
摩托車乘疾如飛。
聊伍肉朋與酒友。
北里臙脂郊宛娘。
相逢一見開笑口。
郎其翩々濁世姿。
浩是披三時裝首。
黃金買此不論錢。
口談戀愛亭相負。
父執出言風馬牛。
干卿底事來制肘。
債券漸高交愈多。
田園盡落他人手。
嗟余食力一田夫。
意氣終慚少年後。
吾願少年莫有爲。
立德功言垂不朽。
吾願人才貴有用。
徒食無爲世所咎。

偶得

息影孤松下。
世途嗟險巇。
逍遙遊世外。
自得大宗師。

小說　偵探案（畧）
詐欺賭博（十四）

女主人下樓去。旋又上樓來。北至和田刑事前。曰前刻所談之藤太郎。此時正來我家。與我良人不知談甚麼事。滿面笑容。貴下如欲與相識。我可爲我良人爲紹介。和田刑事曰。這可不必。女主人曰。他言本午十二時十分發之列車。欲附乘省京。和田取懷中時計一覩此時已十二時半。因曰我亦欲於此帮車歸。前刻汝我二人。在樓上閒談。切勿使鈴木知之背後談他是非。他若知之。深碍感情。於汝不利。他不知我何人。我可無妨。女主人聞之呆然。似悔前刻之失言。和田刑事自下樓去。馳到三森驛。恰好藤太郎亦到。他家事務員參來照料。和田刑事構他上車然後入乘車旁之間。路與藤太郎坐位斜對。車將發。[illegible]主人。來應送行。在窗前細語似云關其[illegible]勝利。[illegible]滿載而歸汽笛一鳴。車離三森驛。奔馳郡山驛。換乘往東京之列車。藤太郎在車中。全不知有刑事潛爲跟蹤。其夜車至上野。藤太郎立乘人力車。馳往馬喰町之大阪屋。和田刑事到京。立面警視廳。對小泉課長詳細報命。是夜之十時餘。再與三枝刑事齊往近山方面。至距日暮里驛約五町之小路。見一戶懸檜木名標。草書於白。日野口約。三枝刑事心有所疑。止足於其門外。頻對那名標。傾首凝思。忽以手所持指鼠。自叩其陝。曰是乃野口幸太郎之妻宅。幸太郎昨年死於獄中。其後野口之妻。徙居日暮里。我曾於某旅亭飲茶。有人告我。松本野奴。必以此宅爲牙城。四處攻略。三枝刑事更就其家之周圍。仔細校點。再赴近處之魚行。查探野口之情形。果然不出其所料。松本源次郎占居階後六席一室。樓上有其同志二人住居。松本與野口寡婦通。居然夫也歸也。家其家之名標。恐野口約之名。藉以掩其行踪。三枝刑事得此消息。急足旋歸。鉅細不遺。復命於小泉課長。課長於是二枝和田兩刑事之[illegible]幹。

廣告

啓者敝從來使用之[illegible]印自本年十一月[illegible]日紛失[illegible]新印[illegible]書限貳週間內[illegible]新印不然作爲無效特此聲明
宜蘭[illegible]一六〇六番地
郭扶

調味精粉

味の素（あぢのもと）
（登錄商標）

味之今昔

唐宋時代、飲宴豪奢、酒池肉林、此大菜烹調之苦、亦可窺知焉、如今已經發明味の素、倘於大菜肴一使用味の素、其味比昔時逈勝、況於便飯之調菜總要此粉、庶得利便佳味

宮內省御用達　味の素本舖（株式會社）鈴木商店

（11—135）